平成26年度

主要施策の成果説明書

松　島　町

目　　次

◆一般会計

款		項		目		ページ
1	議会費	1	議会費	1	議会費	1
2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	4
				2	文書費	9
				3	広報広聴費	11
				6	財産管理費	12
				8	企画費	13
				9	交通安全費	17
				10	諸費	19
				11	電子計算費	21
				12	町民バス運行費	22
				13	施設管理費	25
				15	地上デジタル放送無線共聴施設管理費	27
				18	復興推進費	28
				20	仮庁舎整備費	33
				21	集会施設建設費	34
		2	徴税費	1 2	税務総務費 賦課徴収費	35
		3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費	38
		4	選挙費	3	農業委員会委員選挙費	40
				4	衆議院議員選挙費	41
		5	統計調査費	1 2	統計調査総務費 指定統計費	43
3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	45
				2	障害者福祉費	47
				3	老人福祉費	51
				4	国民年金費	53
				5	介護保険対策費	54
				6	保健福祉センター管理費	55
				7	臨時福祉給付金費	57
		2	児童福祉費	1 2	児童福祉総務費 児童措置費	58
				3	保育所費	59
				4	母子福祉費	61
				5	子ども医療対策費	62
				6	子育て支援事業費	63
				7	児童福祉施設費	66
				8	児童館建設費	67
				9	子育て世帯臨時特例給付金費	68

款		項		目		ページ
4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費	69
				2	予防費	71
				3	健康館費	74
				4	母子衛生費	75
				5	環境衛生費	77
				6	公害対策費	82
		2	清掃費	1 2	塵芥処理費 し尿処理費	83
5	労働費	1	労働諸費	1	勤労青少年ホーム費	84
				2	労働諸費	86
6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費	87
				3	農業振興費	88
				4	農地費	91
				5	園芸振興費	93
				6	畜産振興費	94
				7	農業振興地域整備事業費	95
		2	林業費	2	林業振興費	96
		3	水産業費	2	水産業振興費	102
				4	漁港建設費	105
7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費	106
				3	観光費	108
				4	文化観光交流館費	115
8	土木費	2	道路橋梁費	1	道路橋梁総務費	117
				2	道路維持費	118
				3	道路新設改良費	120
		3	河川費	1	河川総務費	123
		5	都市計画費	1	都市計画総務費	124
				3	公園管理費	125
				5	街路事業費	129
		6	住宅費	1	住宅管理費	130
				2	木造住宅等震災対策事業費	132
				3	住宅環境整備費	133
				4	災害公営住宅整備費	134
				5	耐震対策緊急促進事業費	135
9	消防費	1	消防費	1 2 3	非常備消防費 水防費 災害対策費	136

款		項		目		ページ
10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費	138
		2 3	小学校費 中学校費	1 1	小学校管理費 中学校管理費	140
		2 3	小学校費 中学校費	2 2	教育振興費(小学校) 教育振興費(中学校)	142
		2 3	小学校費 中学校費	3 3	学校保健衛生費(小学校) 学校保健衛生費(中学校)	144
		2	小学校費	4	学校建設費(小学校)	146
		4	社会教育費	1	社会教育総務費	147
				2	公民館費	149
				3	文化財保護費	151
				4	町民の森費	153
				5	地域交流センター費	154
		5	保健体育費	1	保健体育総務費	155
				2	海洋センター費	156
				3	給食施設費	157
				4	体育施設費	159
		6	幼稚園費	1	幼稚園費	160
				2	幼稚園建設費	162
11	災害復旧費	1	農林水産業施設災害復旧費	1	農地災害復旧費	164
				2	農業用施設災害復旧費	165
		2	公共土木施設災害復旧費	1	公共土木施設災害復旧費	166
		4	その他公共施設・ 公用施設災害復旧費	1	その他公共施設・公用施設災害復旧費	168

◆特別会計

国民健康保険特別会計		169
後期高齢者医療特別会計		172
介護保険特別会計		174
介護サービス事業特別会計		182
観瀾亭等特別会計		183
下水道事業特別会計		187

一　般　会　計

一　般　会　計

1　款	1　項	1　目	議　会　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	議会事務局
	111,006	108,957		

実績

1　会議の開催状況

○定　例　会

	会　期	日数	審議件数	原案可決	修正可決	否決	撤回	継続審査	審議未了	一般質問 人数	一般質問 件数	備　考
第1回	3月5日 ～ 3月20日	16	50	50	0	0	0	0	0	7	12	
第2回	6月13日 ～ 6月18日	6	29	29	0	0	0	0	0	6	11	・専決処分報告1件 ・諮問8件
第3回	9月5日 ～ 9月19日	15	25	25	0	0	0	0	0	7	9	
第4回	12月12日 ～ 12月17日	6	30	30	0	0	0	0	0	4	7	・専決処分承認1件

○臨　時　会

	会　期	日数	審議件数	原案可決	修正可決	否決	撤回	継続審査	審議未了	備　考
第1回	4月17日 ～ 4月17日	1	5	5	0	0	0	0	0	・専決処分承認3件
第2回	7月28日 ～ 7月28日	1	9	9	0	0	0	0	0	・専決処分報告1件
第3回	11月4日 ～ 11月4日	1	9	9	0	0	0	0	0	

※会議の開催状況の期間については『平成26年1月1日～平成26年12月31日』

2　全員協議会の開催状況

・開催回数　6回（開催日 7/28・9/8・10/10・11/18・2/4・3/6）
・案件概要　報告事項 10件 ・ 協議事項 5件

3　特別委員会の設置状況

・議会広報発行対策特別委員会　(H25.12.16設置)
・東日本大震災復興対策特別委員会　(H25.12.20設置)
・議会活性化調査特別委員会　(H26. 3.20設置)
・東北放射光施設誘致調査特別委員会　(H26. 3.20設置)

4　議会報告会

・開催日程　平成26年10月18日 ～ 平成26年11月22日
・開催場所　12行政区
・出席者数　268名（延べ人数）
・備　考　3月広報時に『議会報告会まとめ』を全戸配布

〈次頁へつづく〉

1　款	1　項	1　目

実績

5　広報「議会だより」の発行

・発行回数　年4回【定例会ごと】※発行月　5月・8月・11月・2月
・発行費用　864,864円　・発行部数　各5,500部

6　一般会議

H26.6.28　松島町婦人会『松島町議会議員と語る会』
（参加者数　婦人会35名　・　議員14名）
H26.9.5　行政区長『松島町議会報告会を踏まえて』
（参加者数　行政区長等12名　・　議員14名）
H26.12.17　利府松島商工会役員『松島町議会議員との懇談会』
（参加者数　商工会役員14名　・　議員14名）

7　常任委員会の活動

● 第1常任委員会
○委員会開催日数　10日間
○所管事務調査内容
□本町の6次産業化の推進について　※調査期間　平成26年3月～平成27年12月
（H26.12.12 調査期限延期の議決）
○調査活動並びに視察研修内容　※日程：平成25年6月25日～27日【2泊3日】
□岐阜県　東白川村（6次産業化の取り組みについて）
□岐阜県　輪之内町（6次産業化の取り組みについて）
□岐阜県　大垣市　（6次産業化の取り組みについて）

● 第2常任委員会
○委員会開催日数　16日間
○所管事務調査内容
□介護保険制度について　※調査期間　平成26年3月～平成26年12月
□子育て・教育の総合支援について　※調査期間　平成26年12月～平成27年12月
○調査活動並びに視察研修内容　※日程：平成26年7月1日～3日【2泊3日】
□石川県　加賀市　（地域密着型サービスついて）
□富山県　小矢部市（認知症安心ネットについて）

8　議会の要望活動等

H26.4.18　「東北放射光施設」の建設実現に関する要望
※提出先：文部科学副大臣
H26.10.7　「東北放射光施設」の建設実現に関する要望
（松島町東北放射光施設誘致協議会による要望活動）
※提出先：宮城県議会議長
H26.11.11　鶴田川改修事業促進に関する要望
（鶴田川改修促進期成同盟会による要望活動）
※提出先：宮城県知事
H26.11.11　吉田川改修事業促進に関する要望
（吉田川改修促進期成同盟会による要望活動）
※提出先：宮城県知事
H26.11.25　平成27年度町村復興対策に関する要望
（宮城県町村議会議長会による要望活動）
※提出先：宮城県知事、宮城県議会議長

〈次頁へつづく〉

1　款	1　項	1　目

実績

9　意見書

議決日	件　　名
H26.6.18	生活再建に至らない東日本大震災被災者に対する医療費一部負担金免除及び介護保険利用者負担の減免措置に対する財政支援を求める意見書について
H26.6.18	2015年NPT再検討会議に向けて日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書について
H26.6.18	被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金の継続と、被災地の小中学校並びに高等学校の教育条件整備等を求める意見書について
H26.9.19	子ども子育て新制度を全ての幼い子どもの育ちを支える制度とするための意見書について
H26.9.19	「手話言語法（仮称）」制定を求める意見書について
H26.12.17	知的障害者福祉施設整備への財源措置を求める意見書について

10　議会の視察受入状況

・受入件数　　6件（県外4件・県内2件）
・受入内容　　東日本大震災の復興状況・松島町観光振興計画・児童館建設計画　等

一　般　会　計

2　款	1　項	1　目	一　般　管　理　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課総務管理班
	261,106	255,586		

目標

最少の経費で最大の効果を上げるため、人事管理の面から職員の研修、福利厚生を実施することにより、人材育成、組織の活性化を図る。

実績

1　健康診断

・職員等健康診断実施状況

健診区分	職員（派遣職員含む）	臨時職員	計	受診区分割合
定期健康診断	50人	80人	130人	50.2%
人間ドック（30歳以上の職員で希望者）	125人	－	125人	48.3%
町福利厚生事業	80人	－	80人	－
市町村共済事業・地方職員共済事業	45人	－	45人	－
未受診者	4人	－	4人	1.5%
計	179人	80人	259人	100%

・受診結果

受診結果区分	職員（派遣職員含む）		臨時職員	計	受診結果区分割合
	定期健診	人間ドック	定期健診		
異常なし	17人	0人	13人	30人	11.8%
軽度異常の項目あり	8人	9人	12人	29人	11.4%
要経過観察の項目あり	11人	48人	24人	83人	32.5%
要治療の項目あり	2人	40人	11人	53人	20.8%
要精密検査の項目あり	12人	28人	20人	60人	23.5%
（うち要医療継続の項目あり）	（3人）	（29人）	（21人）	（53人）	
計	50人	125人	80人	255人	100%

・各種がん健診等受診状況（職員）

健診区分	対象区分	対象人数	希望人数	受診人数
脳ドック	希望者（40歳以上）	98人	19人	19人
子宮がん検診	希望者（年齢制限なし）	72人	26人	26人
乳がん検診	希望者（年齢制限なし）	72人	22人	22人
前立腺がん検診	希望者（50歳以上）	22人	3人	3人

〈次頁へつづく〉

成果

松島町職員安全衛生管理規程に基づき、各種健康診断を実施し、職員の健康管理に努めた。
松島町職員研修規程に基づき、研修を実施し、職務に必要な知識、技能等の習得を図った。

2　款	1　項	1　目

実績

2　職員研修
（研修所等派遣）

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数（人）
新規採用職員研修 新入社員研修会 （七十七銀行） 市町村等新規採用職員研修 （宮城県町村会）	地域住民の視点に立った行政の担い手としての使命や、公務員として必要となる基本知識と技能を学ぶことで、職務遂行能力の向上を図る。新社会人として挨拶・電話対応等の基本を実習する。	・公務員としての使命 ・人間関係とコミュニケーション ・地方公務員制度 ・自治体職員とまちづくり ・地方自治のしくみ ・ＣＳ接遇	6
一般職員研修Ⅰ	これまでの実務を振り返り、職場で中心的な役割を担っていく中堅職員を目指し、さらなる職務遂行に必要な知識を習得するとともに、地方公共団体を取り巻く環境の変化に対応するために必要な能力の向上を図る。	・地域活性化のデザイン～自治体職員だからこそできること～ ・行政法入門 ・対人対応力向上 ・発想力・創造力育成	5
管理者研修Ⅰ	変革期における管理者として、的確に状況を把握し、今後の自治体政策の方向性を探るとともに、適切に処理できる職務遂行能力の向上を図る。	・政策財務 ・組織マネジメント	1
管理者研修Ⅲ	行政を取り巻くあらゆる環境の変化に対し、管理者として適切に対応するための心得や手法などを学び、対処能力の向上を図る。	・自治体経営論	1
研修担当職員研修	限られた人員や財源の中で分権時代を担う職員を育成するため、自治体が行わなければならない職員研修のあり方や効果的な進め方を習得する。	・人材育成	1
民法研修	法律の仕組みなどの基礎知識から、自治体職員として、業務遂行上必要となる民法の知識について、事例や判例を通して習得する。	・民法入門	1
行政法研修	行政法に関する基礎的な解釈や運用について知識を習得する。	・行政法	1
政策法務研修（基礎）	地方公共団体における政策の実現や課題を解決するために、条例を始めとする法令の基礎知識や地方分権時代における政策法務の基本的考え方を習得する。	・政策法務入門	1
条例･規則作成研修（中級）	多くの改正演習を通じて、基礎的な条例・規則の立案方式の理解をさらに深め、実践的な立法技術や法令読解力の向上を図る。	・条例・規則作成	1

〈次頁へつづく〉

2　款	1　項	1　目

実績

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数(人)
契約事務研修	契約事務を適切に執行するために必要となる、民法や地方自治法の基礎的な知識の習得を図る。	・契約事務	2
労務管理研修	臨時・非常勤職員等の任用に関する諸問題や最近の動向についての知識を習得する。	・労務管理	2
ファシリテーション研修	住民との協働のまちづくりや日常業務における会議において、参加者の理解と共感を得ながら中立的な立場で議論を促進し、合意形成や相互理解を導くために有効なファシリテーション技法を習得する。	・ファシリテーター養成	3
クレーム対応研修	苦情やトラブルの本質を学び、豊富な自治体事例の活用により、特に不当クレーム・難クレームに対する実践的な対応力を身につける。	・クレーム対応力	2
地域ブランディング戦略研修	持続可能な自治体経営を目指す手段として、地域にある資源のブランド化やブランド力の可視化の手法、長期戦略やアクションプランについて学ぶ。また、一度構築したブランド化に対するリスク等における現状把握と予防の方法を学ぶとともに、管理の重要性を理解する。	・地域ブランディング戦略	3
折衝力･交渉力･プレゼン研修	関係団体や住民との折衝・交渉に関して必要な基礎知識、話し合いの運び方、説得や傾聴等の技法を習得し、意思疎通能力と顧客対応能力を身につけるとともに、プレゼンテーションの基本的なスキルを習得する。	・折衝力・交渉力・プレゼン	1
震災復興に係る他県他市町村派遣職員等メンタルヘルス研修	震災からの復旧・復興業務のため、全国の自治体等から各市町村等へ派遣されている職員を対象に、精神的負担の軽減、精神疾患予防及び受講者同士の交流を図る。	・復興支援業務においてのメンタルヘルスケア ・基調講義～みやぎの文化・風土・まちづくり～	4
OA研修	基本操作と各種機能を習得する。	・Word応用	1
セミナー 「人口減少問題と地方の課題」～個性を活かした地域づくりについて～	東北の震災復興に向け、これからの東北はどのような道を歩むべきかをグローバルな視点からこれからの地域づくりを考えていく。	・メガトレンドセミナー	1

〈次頁へつづく〉

2　款	1　項	1　目

実績

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数(人)
市町村職員中央研修 「子育て支援対策」	少子化の現状と次世代育成支援、保育ニーズの多様化と今後のあり方、地域コミュニティの役割、仕事と家庭の両立を支援する環境づくりに関する講義、新たな支援策の演習等により、少子化時代における子育て支援の有効な対策を遂行することができる能力を養成する。	・保育ニーズの多様性と保育サービスのあり方 ・子育て支援対策における自治体の役割 ・放課後児童クラブと児童館の現状と課題 ・子育てを支える地域コミュニティの役割 ・子育てとワーク・ライフ・バランス	1
市町村職員中央研修 「住民税課税事務」	分権時代における課税自主権をめぐる状況への理解、所得課税の理論、地方税法や所得税・法人税制度、所得決定の事務、税務情報公開とプライバシー、納税者との応対等に関する講義、演習等により地方税の重要性について意識を高め専門的知識の習得及び実務遂行能力の向上を図る。	・地方税の基本と現状、今後の動向 ・地方税としての住民税制度 ・個人住民税の実務 ・所得課税としての住民税・所得税・法人税の仕組み ・税務調査事務 ・個人住民税の税額算出 ・地方税をめぐる諸課題	1
市町村職員中央研修 「地域保健と住民の健康増進」	地域保健と医療制度の現状と課題、今後の動向、健康づくりの計画の策定と推進、地域保健と地域医療の連携、生活習慣病予防のための特定健診・保健指導の推進等に関する講義や健康づくりに関する演習等により、行政職員として必要な専門知識の習得及び実務遂行能力の向上を図る。	・地域保健と医療制度の現状と展望 ・効果的な保健指導のための技法の習得 ・特定健康診査・保健指導と地域の健康づくり ・健康づくりの計画と推進 ・地域保健活動のために～ファシリテーションの実践～	1
市町村職員中央研修 「住民と行政の協働」	住民参加型社会を構築するため、ボランティアやNPO・自治会等との連携、住民と行政の情報共有や政策実現のための法整備や住民合意による政策形成手法に関する講義、住民協働のためのワークショップなどを通じて、住民と行政双方の相互理解を深めるための手法等について学ぶ。	・協働における市町村のあり方 ・住民主体のまちづくり ・自治体におけるコミュニティビジネスとソーシャルビジネスの役割 ・住民協働の意味と行政の役割 ・人口減少時代における住民合意と政策決定	1
全国市町村国際文化研修 「持続可能なまちづくり」	環境と都市的利便性を両立させながら、安心・安全で快適に暮らすことのできるまちづくりを目指し、多様な地域の担い手との協働をベースにしながら、持続可能なまちづくりを実践するための戦略を企画立案できる能力の養成を目指す。	・持続可能なまちづくりとは ・持続可能な都市経営の課題 ・公共交通活性化を軸とした持続可能なまちづくり ・温暖化対策からの持続可能なまちづくり ・持続可能な自治体経営	1

〈次頁へつづく〉

2　款	1　項	1　目

実績

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数(人)
全国市町村国際文化研修「農林水産業の六次産業化を考える」	少子高齢化による担い手不足や外国産の廉価な産品等の競争の激化等の課題について六次産業化による活性化を考える。また、市場のニーズをとらえた農林水産物の加工・付加価値について、農林漁業者が二次、三次産業と連携し地域ビジネスを展開する仕組みの施策立案できる市町村等の職員の能力の養成を図る。	・六次産業化の推進について ・農林水産業の六次産業化を考える～マーケティング手法を中心に～ ・六次産業化の最前線～バイヤーの視点から～	1
全国市町村国際文化研修「農業振興と地域の活性化」	農業を振興するためには新たな発想のもとで施策を戦略的に企画し展開していく必要があるため、演習等により、農地集積や農業の大規模化、企業参入、六次産業化、ブランド化、販路開拓、都市農村交流など農業振興の様々な手法を学び、農業振興施策を企画・展開していく力を養う。	・日本の農業の現状と課題 ・六次産業化による地域の活性化 ・農産物の「テキスト化」 ・企業参入による農業振興 ・自治体が取り組む農産物の販路開拓 ・集落営農～明るく住みやすいむらづくり～	1
全国市町村国際文化研修「域学連携によるまちづくり」	大学生と大学教員が地域の現場に入り、地域住民等とともに地域の課題解決や地域づくりに継続的に取り組み、地域の活性化や人材育成に資する「域学連携」について、演習等により域学連携によるまちづくりを進めるための仕組みづくり等について学ぶ。	・域学連携による活力あるまちづくり ・域学連携・京丹後市夢まち創り大学の取組 ・地域力と学生力の連携による地域づくり ・ご近所イノベーション学校～港区と慶応義塾大学の取組～	1

(職場研修)

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数(人)
メンタルヘルスセミナー「職場のコミュニケーション」～孤立を防ぐコミュニケーション～	知識の習得、ストレス対処法、予防法等を身につける。	・気持ち・こころ症状の誤解と阻害 ・ストレス状況と回避 ・孤立がもたらす悪循環 ・周囲と繋がる効果的な方法 ・聴き手のスキル ・話させることの効果	146
職員・臨時職員研修「自分を知り、他人を知る～エニアグラム研修～」	職場での人間関係の対応力向上を目指す。	・自分の強み・魅力の発見 ・自己受容・他者受容への対応力	43
新規採用職員研修	役場行政組織等について学ぶ。	(総務課) ・町の概要について ・役場の役割 ・仕事の進め方	6
職員研修「指定管理者制度について」	専門知識の習得、スキルアップを目指す。	(企画調整課) ・指定管理者制度とは ・法的根拠 ・管理委託制度と指定管理者制度の違い ・PFIと指定管理者制度の違い	156

一 般 会 計

2 款	1 項	2 目	文 書 費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課総務管理班
	12,124	12,000		

目標

行政需要の増大と複雑化及び多様化に対処し、事務の迅速かつ正確な処理を行うため、文書管理の充実と例規等の整備を図る。

町民の知る権利を明らかにして町が保有する情報の公開性を高めるとともに、町の諸活動を町民に説明する責務を果たすことにより、町政への町民参加を一層促進する。また、マイナンバー制度の実施にあわせ、個人情報保護条例及び個人情報保護制度を実施する体制の整備を行う。

実績

1　情報公開

・松島町情報公開条例の規定による公文書の開示等の件数　（単位：件）

処理内容／請求先	公文書開示請求件数	全部開示決定件数	部分開示決定件数	不開示決定件数	不服申立処理件数
総務課	1	0	1	0	0
健康長寿課	1	0	1	0	0

2　文書整理・文書収受・文書保存

・総務管理班において行った文書整理、文書収受及び文書保存の件数

○文書整理　（単位：件）

区分	文書引継件数	文書廃棄件数
件数	0	0

○文書収受　（単位：件）

事務部局	収受総数
町長の事務部局	6,208
教育委員会の事務部局	955
選挙管理委員会	78
農業委員会	311
固定資産評価審査委員会	0
総計	7,552

〈次頁へつづく〉

成果

文書収受、文書整理については、実績欄記載の件数を処理した。

規程形式文書の審査にあたっては、例規整備情報等の把握に努め、文書（条例・規則等）の正確性・統一性が図られた。

個人情報保護制度については、マイナンバー制度も見据え個人情報を取り扱う事務の洗い出しを行い、個人情報保護制度の実施に向けて体制の構築を進めた。

その他地方教育行政制度や行政手続条例の見直しに関し、新制度に確実に対応するため例規の整備を実施した。

2　款	1　項	2　目

実績

○文書保存

平成27年3月31日現在における、庁舎書庫内保存文書件数【参考】　（単位:件）

事務部局	保存件数
町長の事務部局	43,152
教育委員会の事務部局	376
選挙管理委員会	1,979
農業委員会	3,655
固定資産評価審査委員会	2
総計	49,164

3　規程形式文書審査事務取扱規程第2条の規定による審査実施件数

（単位:件）

区分	条例	規則	訓令	その他	計
件数	43	39	8	28	118

4　個人情報保護制度構築支援業務委託（平成26年度分）　4,626,720 円

・個人情報保護制度及びマイナンバー制度の概要に関して研修会を実施
・個人情報を取り扱う事務の洗い出し及びリスト化を実施
・マイナンバー制度における特定個人保護評価実施のための評価書作成支援
・個人情報保護条例制定のための影響度調査及び例規作成支援（平成27年度も継続）
・マイナンバー制度実施のための例規作成支援（平成27年度も継続）

5　地方教育行政制度等の見直しに伴う例規整備支援業務委託　842,400 円

・例規整備方針の検討及び既存例規への影響調査を実施。例規案の作成を行った。

［地方教育行政制度の見直しに伴う例規の制定改廃数］

条例	9
規則	11
訓令	2
要綱等	1

［行政手続条例の見直しに伴う例規の制定改廃数］　条例　2

一　般　会　計

2　款	1　項	3　目	広　報　広　聴　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	企画調整課まちづくり支援班
	6,316	6,124		

目標

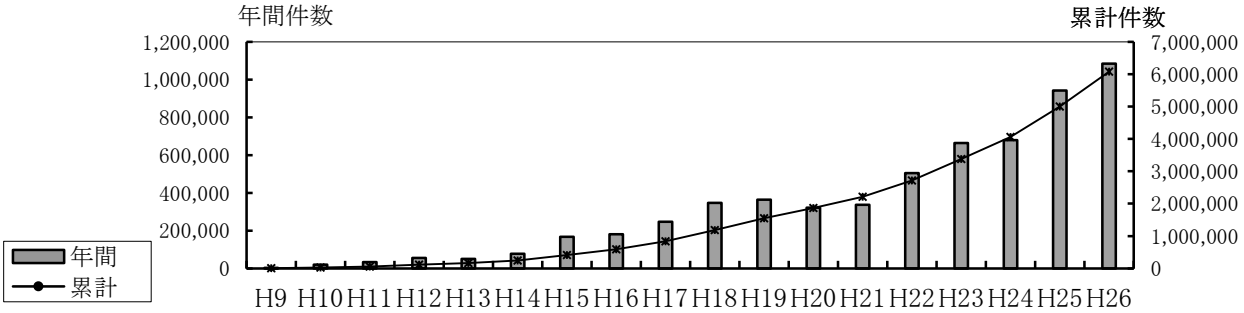
あらゆる機会をとらえて、情報の提供を行うとともに、地域あるいは、全町の建設的意見を集約して、相互理解のもとに、まちづくりを推進する。

実績

1　「広報まつしま」の発行
- 発行回数等　　毎月1回（年間12回）通常号：毎月5,600部
- 配布先　　町内全世帯及び関係機関

2　行政相談等　　13 件
- 随時相談（窓口・電話相談等）
  ①近隣トラブル関係（3件）　②行政関係（6件）　③その他（4件）
- 行政相談週間　　行政相談　10月16日/保健福祉センター　15名出席
  10月21日/保健福祉センター　16名出席
- 弁護士無料法律相談　毎月第2火曜日　　53 件

3　松島町ホームページの管理・運営
- アクセス数
  平成　26 年　4 月　1 日～平成　27 年　3 月　31 日　　1,083,978 件
  平成　9 年　10 月　開設　～平成　27 年　3 月　31 日　　6,081,353 件



- 外国語ページアクセス数
  平成　26 年　4 月　1 日～平成　27 年　3 月　31 日　　2,843 件
  平成　24 年　4 月　開設　～平成　27 年　3 月　31 日　　6,458 件

4　松島町フェイスブックの管理・運営
- アクセス数
  平成　25 年　4 月　開設　～平成　27 年　3 月　31 日　　354,882 件
- お気に入り登録数
  平成　25 年　4 月　開設　～平成　27 年　3 月　31 日　　562 件

成果

町民と行政相互のコミュニケーションの媒体として、町政や町の動きを紹介することに努めた。また、町内で進めている事業を紹介する記事の連載や、町内の事業所を紹介する記事を連載するなどして、最新情報や身近な情報を整理し、必要な周知事項などを紹介した。

月1回定例の行政相談所を設け、住民の日常生活での苦情や困り事について相談を行ったほか、地元出身弁護士の協力による月1回の無料法律相談を開催し、住民生活の不安を解消した。

また、取材した情報を随時更新するホットニュースや行政・観光情報等、求められる情報をホームページやフェイスブックにより即時性をもって発信し、ホームページのアクセス数は昨年度と比較し142,664件増加した。

一　般　会　計

2　款	1　項	6　目	財　産　管　理　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	財務課財政班
	95,902	94,273		

目標

町有財産の適正な維持管理に努めるとともに、普通財産の有効活用に向けた取り組みを推進する。
また、庁舎や共用車等の維持管理に万全を期す。

実績

1　庁舎管理

・修繕	コピー機修繕他	（　3 件）	184,696 円
・手数料	事業系ごみ処理手数料他	（　11 件）	947,485 円
・業務委託	宿日直・清掃業務委託他	（　8 件）	6,922,080 円
・用地賃借	庁舎用地賃借	（　1 件）	12,912,000 円
・機器等賃借	電話交換機等設備リース他	（　4 件）	1,306,386 円
・備品購入	椅子購入他	（　6 件）	576,777 円

2　治祐ヶ森管理及び自然公園等管理

・治祐ヶ森管理		（　1 箇所）	260,000 円
・自然公園等草刈及び樹木剪定業務委託		（　5 箇所）	597,240 円

3　松島フットボールセンター管理

・手数料	簡易専用水道施設検査料他	（　4 件）	138,600 円
・業務委託	機械警備業務委託他	（　8 件）	1,764,403 円

4　その他管理

・手数料	安全運転管理者講習手数料他	（　2 件）	17,560 円
・業務委託	入札参加資格登録業者		
	情報入力業務委託	（ 2,654 者）	399,600 円
	建設工事	（ 1,073 者）	
	設計コンサル	（ 473 者）	
	物品・役務	（ 1,108 者）	
・賃借	公用車リース	（　4 件）	1,871,100 円

5　土地境界立会　（　11 件）

6　マイクロバス運行　（　95 回）

7　財産運用

・土地貸付	東北電力（株）他	（　18 件）	1,133,029 円
・土地建物貸付	（公社）松島町シルバー人材センター他	（　3 件）	1,636,876 円
・土地売払い	旧役場敷地他	（　3 件）	153,654,462 円
・公共物（公共財産道水路）使用許可		（　45 件）	1,268,859 円
・行政財産目的外使用許可		（　15 件）	291,106 円

成果

財務課財政班所管財産の維持管理に努め、土地・建物の貸付・使用等により有効活用を図った。
また、共用車の適切な維持管理を行うとともに、事故防止の啓発として、職員（臨時職員含む）を対象とした交通安全研修を8月（運転適性検査）と10月（塩釜警察署職員による講話）に実施し、注意喚起を促した。

一　般　会　計

2　款	1　項	8　目	企　画　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	企画調整課企画調整班 企画調整課まちづくり支援班
	65,062	53,442		

目標

町民等の満足度を高める施策を効率的・効果的に推進し、誰もが「住んでよかった」と感じられるまちづくりを推進する。

実績

1　松島町長期総合計画及び第4次国土利用計画策定業務委託　12,312,000 円
（平成26年度計画策定経費分）

全世帯アンケート調査の実施
①調査期間
平成26年10月1日～平成26年10月31日（投函期限）

②調査概要
対象者：町内全世帯（5,297世帯）
配布方法：広報まつしま（10月号）にあわせて配布
回収方法：郵送回収及び役場内設置投函箱

〈次頁へつづく〉

成果

次期松島町長期総合計画及び第4次国土利用計画を策定するにあたり、町内全世帯を対象としたアンケート調査を実施し、施策取り組みの評価及び検証を行った。その結果をもとに、総合計画審議会での審議や長期総合計画策定検討委員会、長期総合計画策定検討庁内委員会、若手プロジェクト会議での検討を行い、各計画の策定作業を実施した。

また、社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画）事業に係る事業活用調査フォローアップ業務により、都市再生整備計画に当初定めた数値指標の達成状況等の再検証を実施した。

平成26年6月1日から景観条例を施行し、景観計画の運用を通して、町民や事業者の方々と建物の建築の際に、地区ごとに定められた景観形成基準について、理解をいただきながら、景観まちづくりを推進した。

景観条例施行前に、景観計画の運用について、地域住民の方々と意見交換を行い、円滑な制度施行がなされるように、景観重点地区を対象とした説明会を開催し、景観に対する意識の醸成を図った。

また、景観条例施行と同時に景観重点地区景観整備事業補助金制度の運用を開始し、補助対象地区における地区ごとの景観形成基準や景観形成ガイドラインを遵守し、より景観へ配慮した建築物へ補助金を交付し、良好な景観形成を推進した。

さらに、当初平成23年度に開催を予定されていた東北都市景観協議会を平成26年度に開催し、東北地区の各自治体と景観に対する情報交換を行い、広域的な景観づくりの推進に寄与した。

定住促進に関しては、授業で商店街活性化などを取り上げている松島高校観光科の生徒や町内の若手事業者などを対象にまちのPR方法や町への誇りを熟成させる方法などに関する講演を実施した。また定住促進ガイドブックをハウスメーカーや不動産業者などに配布することでPRを行い、移住・交流の促進を図った。また、復興支援定住促進事業補助金、津波被災住宅再建支援事業補助金を交付し町外からの移住促進に努め、85人の転入があった。

企業誘致に関しては、県主催の企業立地セミナーに参加するなど東北や宮城県で事業展開を検討している企業に向けてPRを行ったほか、店舗出店などを検討している企業などと情報交換や意見交換を継続して行うなど企業誘致に向けた取組を行った。また、「東北放射光施設」の誘致に向け、「松島町東北放射光施設誘致協議会」を立ち上げ関係機関に対し働きかけを行ったほか要望活動も展開し、さらに誘致気運を盛り上げるため町民や松島中学校生徒たちと共に放射光施設「Spring-8」を見学するなど、放射光施設に対する啓発活動も実施した。

2　款	1　項	8　目

実績

③回収状況

地　区	発送票数 (A)	回収票数 (B)	回収率 ((B)／(A))	全回収票に対する 回収率
全体	5,297 世帯	1,276 世帯	24.1 %	－
松島	809 世帯	146 世帯	18.0 %	11.4 %
高城	1,327 世帯	274 世帯	20.6 %	21.5 %
本郷	748 世帯	118 世帯	15.8 %	9.2 %
磯崎	1,169 世帯	295 世帯	25.2 %	23.1 %
手樽	218 世帯	56 世帯	25.7 %	4.4 %
北小泉	70 世帯	9 世帯	12.9 %	0.7 %
下竹谷	87 世帯	11 世帯	12.6 %	0.9 %
上竹谷	104 世帯	20 世帯	19.2 %	1.6 %
幡谷	384 世帯	89 世帯	23.2 %	7.0 %
根廻	70 世帯	18 世帯	25.7 %	1.4 %
初原	243 世帯	55 世帯	22.6 %	4.3 %
桜渡戸	68 世帯	10 世帯	14.7 %	0.8 %
無回答・他	－	175 世帯	－	13.7 %

(1)　総合計画審議会の開催

開催日	内　　容	場　所
平成26年 8月26日	①松島町長期総合計画の策定方針について ②松島町長期総合計画の策定体制及びスケジュール等について	役場3階 大会議室
平成26年 12月5日	①松島町長期総合計画における事業の達成度評価結果について ②松島町の現状と課題（中間報告）について	
平成27年 3月24日	①住民アンケート・Webアンケート調査結果の概要について ②松島町の現状と課題について ③松島町長期総合計画における「将来像」と「計画の柱」について	

(2)　長期総合計画策定検討委員会の開催

開催日	内　　容	場　所
平成26年 7月10日	①松島町長期総合計画について ②松島町長期総合計画策定検討委員会について ③松島町国土利用計画について ④委員会の詳細及び今後の進め方について	役場2階 201会議室
平成26年 8月26日	①住民アンケート調査票案の報告 ②Facebook内容の報告 ③町のまちづくり等に関する現状・課題の検討（ワークショップ）	高城コミュニティセンター
平成26年 11月4日	①Webアンケート調査内容の報告 ②町のまちづくり等に関する現状・課題の検討（ワークショップ）	品井沼農村環境改善センター
平成27年 1月16日	①住民アンケート調査結果の概要 ②Webアンケート調査結果の概要 ③町の望ましい姿の検討（ワークショップ）	松島プチホテルびすとろアバロン
平成27年 2月20日	①まちの望ましい姿の検討（第2回）（ワークショップ）	松島町保健福祉センター会議室

〈次頁へつづく〉

2　款	1　項	8　目

実績

(3)　長期総合計画策定検討庁内委員会の開催

開催日	内　　容	場　所
平成26年 6月5日	①松島町長期総合計画について ②松島町長期総合計画策定検討庁内委員会について ③松島町国土利用計画について ④庁内委員会の詳細及び今後の進め方について	役場3階 大会議室
平成26年 7月2日	①現行の長期総合計画の進捗評価について ②住民アンケート素案について	
平成26年 8月6日	①住民アンケート調査票の修正案の確認 ②Facebookの掲載内容と運用方針の確認 ③事業の達成度評価結果の報告及び各課ヒアリングの説明	
平成26年 10月1日	①ヒアリング結果を踏まえた事業の達成度評価の報告 ②社会経済状況の分析結果の確認 ③Webアンケート調査内容の確認	
平成26年 11月5日	①Webアンケート調査内容に対する委員会意見の報告 ②松島町の現状と課題の確認(中間報告) ③松島町の「未来像」と「5つの柱」について	
平成26年 12月3日	①松島町の現状と課題の確認(中間報告) ②住民アンケート調査結果の概要 ③Webアンケート調査結果の概要	
平成27年 1月7日	①松島町長期総合計画における「将来像」と「5つの柱の検討」	
平成27年 2月6日	①松島町子ども・子育て支援事業計画の概要について ②第4回松島町長期総合計画策定検討委員会の意見概要について ③松島町の将来推計人口 ④松島町の土地利用の現状〔国土利用計画〕について ⑤基本計画骨子(施策の原案)の検討	
平成27年 3月18日	①次期計画の主要施策(ヒアリング結果)の確認	役場2階 201会議室

(4)　長期総合計画策定検討若手プロジェクト会議の開催

開催日	内　　容	場　所
平成26年 9月25日	①松島町長期総合計画について ②若手プロジェクト会議の目的とスケジュール ③「住みやすいまちづくり」に向けた検討(ワークショップ)	役場3階 大会議室
平成26年 12月18日	①「魅力あるまちづくり(産業振興)」に向けた検討(ワークショップ)	

2　松島海岸・磯崎周辺地区都市再生整備計画事業活用調査フォローアップ業務委託
2,451,600 円

(1)　松島町都市再生整備計画フォローアップ分析委員会の開催

開催日	内　　容	場　所
平成27年 2月20日	①フォローアップ報告書について ②現地視察 (ウォーキングトレイル事業・寺町構想事業)	役場3階 301会議室 及び現地

(2)　松島町都市再生整備計画フォローアップ庁内委員会の開催

開催日	内　　容	場　所
平成27年 1月30日	①フォローアップ報告書について	役場3階 大会議室

〈次頁へつづく〉

2　款	1　項	8　目

実績

3　景観審議会の開催　　1 回　（委員12人）

開催日	内　　容	場　所
平成27年 3月24日	報告事項　松島町景観計画の運用状況について	役場3階 大会議室

4　景観計画景観重点地区説明会
（対象地区:景観重点地区）　　参加者:約50名

開催日	内　　容	場　所
平成26年 5月17日	①景観重点地区の概要について ②景観重点地区景観整備事業補助制度について	垣の内集会所
平成26年 5月21日		

5　景観重点地区景観整備事業補助金　交付件数　1件　　1,000,000 円

6　景観計画の運用状況について
・景観法における届出件数　　3件
・景観条例における事前協議件数　　20件

7　東北都市景観協議会開催都市負担金　　75,000 円

8　定住セミナーの開催　　2 回　　（参加者　計60人、講演者　計3人）

開催日	内　　容	場　所
平成27年 1月24日 2月21日	・講演 東京理科大准教授伊藤香織氏が主宰する「シビックプライド研究会」メンバーを招いて、全国に向けてまちの魅力を発信するPR方法やまちに対する誇りを醸成させる方法などの講演で、町への定住意識や移住意識の向上を図った。	文化観光 交流館

・ 定住促進ガイドブック発行　　1,850 部

9　松島町復興支援定住促進事業補助金　　18,750,000 円
交付件数　　町内　12世帯　45 人　　町外　26世帯　75人

10　松島町津波被災住宅再建支援事業補助金　　11,500,000 円
交付件数　　町内　5世帯　21人　　町外　3世帯　10人

11　企業誘致に関する取り組み
・ 企業誘致交渉　　30 社
・ 宮城県企業立地セミナー in Tokyo、宮城県企業立地セミナー in Nagoyaに参加
・ 松島町東北放射光施設誘致協議会設立

（繰越明許費）

12　松島町復興支援定住促進事業補助金　　5 世帯　　2,500,000 円

一　般　会　計

2　款	1　項	9　目	交　通　安　全　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課環境防災班
	8,562	7,257		

目標

交通弱者といわれる子どもと高齢者を交通事故から守ることを重点に、交通道徳の向上と自己防衛についての啓発活動を家庭教育・学校教育を通じて積極的に推進するとともに、幼児から高齢者までの交通安全教育を行い、交通安全意識の高揚に努める。

また、通学路での交通安全指導を行い、児童・生徒の交通事故未然防止を図る。

さらに、交通安全協会等の関係民間団体及び警察等の協力を得ながら安全運転の啓発と交通安全思想の普及を推進する。

実績

1　交通安全教育

- 各小学校・幼稚園における交通安全教室　4 回
- 高齢者交通安全教室　2 回(45人)

2　交通安全思想普及活動

- 春の交通安全町民総ぐるみ運動　4月6日～4月15日
- 秋の交通安全町民総ぐるみ運動　9月21日～9月30日
- 交通安全施設の点検　毎月

3　交通安全街頭指導　（指導員11人）

- 総出動回数　延べ　672 回
- 平均出動数　月平均　約56 回
- 出動内容
  - ①交通安全日街頭指導
  - ②春の交通安全運動
  - ③秋の交通安全運動
  - ④瑞巌寺灯道
  - ⑤松島流灯会　海の盆
  - ⑥KHB松島ハーフマラソン
  - ⑦第34回全日本実業団女子駅伝競走大会
  - ⑧かき祭り
  - ⑨各種行事の街頭指導
  - ⑩各地区行事の街頭指導

4　交通安全団体に対する補助事業

- 交通安全協会松島支部　250,000 円
- 交通安全母の会　100,000 円

〈次頁へつづく〉

成果

交通安全指導員の年間出動回数は、毎月定例で実施している朝の街頭指導を中心に年間700回近くの出動により、住民や観光客の交通事故防止及び交通における意識の高揚・啓発に寄与した。

また、各小中学校の通学路において街頭指導を行うことによって、子どもたちの交通安全確保並びに交通安全意識の啓発が図られた。さらに、高齢者の交通安全指導では、交通安全母の会で啓発品を配布するなど、交通安全について再確認させる活動を推進し、交通安全思想の普及に寄与した。

交通安全施設整備については、町の危険箇所にカーブミラー及び区画線を設置することにより、交通事故の未然防止に努めた。

2　款	1　項	9　目

実績

5　交通安全施設整備事業

・交通安全施設整備工事　1,599,480 円
カーブミラー設置工等　N=10基
○シングルミラー設置工　N = 2 基
○ダブルミラー設置工　N = 3 基
○シングルミラー取替工　N = 2 基
○ダブルミラー増設工　N = 1 基
○支柱交換工　N = 2 基

・区画線整備工事　918,000 円
○外側線　L = 954.5 m
○破線　L = 175.0 m
○実線　L = 30.0 m
○とび出し　L = 18.5 m
○停止線　L = 16.6 m
○とまれ表示　L = 133.2 m
○スクールゾーン　L = 13.7 m

一　般　会　計

2　款	1　項	10　目	諸　　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課総務管理班 総務課環境防災班 企画調整課まちづくり支援班
	33,835	33,146		

目標

自治活動の普及推進を図り、町民の自治意識の高揚と社会福祉の増進に寄与する。

実績

【総務課 総務管理班所管】

1　行政区長等報酬　112 人　15,493,970 円
行政区長等移動研修会
(1)期間：平成26年11月25日～11月26日
(2)場所：山形県中山町
(3)内容：自治会活動に係る取り組み等について（意見交換）
(4)参加人数：52人

2　町民新年会　197 人　747,785 円
(1)開催日：平成27年1月9日
(2)表彰者：6人
(3)参会者：191人

3　滑川町・松島町相互交流宣言調印式　886,034 円
(1)開催日：平成26年7月14日
(2)出席者：125人（滑川町53人、松島町72人）
(3)内容：相互交流宣言書の調印式等

【総務課 環境防災班所管】

1　主な防犯活動
○ 春・夏・年末の地域安全運動
○ 松島流灯会海の盆警備活動
○ 不審者情報に対する町内パトロール活動
○ 犯罪のない安全・安心まちづくり活動リーダー養成講座
・開催日：平成26年10月23日
・場　所：役場3階　大会議室及び役場周辺
・参加人数：21名

〈次頁へつづく〉

成果

【総務課 総務管理班所管】
区長等を通じて町と町民との連絡を密にすることで、行政事務の円滑、かつ、効果的な運営を図ることができた。
町民新年会については、平成27年の新しい年を迎え、町民が一同に会して新春を祝うとともに、永年にわたり善行・功労のあった町内6名の方々に対して表彰状を贈呈した。
また、東日本大震災の復興支援をきっかけに交流の始まった埼玉県滑川町と相互交流を宣言し、両町を結ぶ絆をさらに強固なものとし、町民相互の交流を積極的に進めていく基盤が築かれた。
【総務課 環境防災班所管】
安全・安心なまちづくりを推進するため、、防犯指導隊など関係団体の方々に専門家による養成講座を受講いただき、講義後に実際に町内を歩き「犯罪がおこりそうな場所・安全な場所」を確認し犯罪被害防止のための地域安全マップの作成を習得していただいた。
【企画調整課 まちづくり支援班所管】
品井沼ステーション運営を支援し、地域コミュニティの維持に努めた。

2　款	1　項	10　目

実績

2	防犯指導隊への補助	5 団体	300,000 円
3	防犯灯設置等補助 （松島地区・本郷地区・手樽地区・幡谷地区・根廻地区・北小泉地区）	73 基	622,053 円
4	防犯灯電気料助成(12行政区・品井沼街灯組合)	1,713 基	5,087,519 円
5	通学路防犯灯LED照明付替工事 （幡谷地区・竹谷地区・根廻地区・北小泉地区）	146 基	3,284,280 円
6	通学路防犯灯設置工事 （高城地区・磯崎地区・北小泉地区・本郷地区・幡谷地区）	9 基	1,516,320 円

【企画調整課 まちづくり支援班所管】

1	品井沼ステーション運営費補助金	900,000 円

一　般　会　計

2　款	1　項	11　目	電　子　計　算　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	企画調整課企画調整班
	56,348	56,099		

目標

電算システムの円滑な処理と安定化による事務処理の一層の高度化・効率化を図り、高度情報化社会における住民ニーズへの対応、行政サービスの向上に努める。

実績

1　住民情報システム

- 住民情報システム保守業務委託　23,329,468 円
  （ハードウェア及びソフトウェアの保守、大量データ作成）
- 住民情報システム改修業務委託　9,588,240 円
  （社会保障・税番号制度対応関係）
- 住民情報システム賃借　9,347,940 円
  （ハードウェア及びソフトウェアの賃借）

2　財務会計システム

- 財務会計システム保守業務委託　2,249,856 円
  （ハードウェア及びソフトウェアの保守）
- 財務会計システム賃借　3,696,840 円
  （ハードウェア及びソフトウェアの賃借）

3　総合行政ネットワークシステム（LGWAN）

- 総合行政ネットワークシステム保守業務委託　661,262 円
  （ハードウェア及びソフトウェアの保守）
- 総合行政ネットワークシステム賃借　1,747,620 円
  （ハードウェア及びソフトウェアの賃借）

4　地域情報システム

- 地域情報システム賃借　2,817,720 円
  （ハードウェア及びソフトウェアの賃借）
- サーバーライセンス使用料　194,400 円
  （ウィルスセキュリティ対策）

成果

住民情報システム、財務会計システム、総合行政ネットワークシステムに関する保守業務、ハードウェア及びソフトウェアの賃借を実施した。

また、住民情報システムについて、平成27年10月から開始される社会保障・税番号制度に対応させるための改修業務を実施し、制度施行に向けてシステム環境整備を計画的に行うことができた。

さらに、地域情報システムにおいて、平成25年度末に整備された統合型GISを庁舎内で活用するにあたり平成26年4月にサポートが終了したWindowsXPからWindows7以降のOSへ更新を行うことで、事務の効率化及び正確性の向上及び庁舎内のウィルス対策を一元管理することでセキュリティの確保が図られた。

一　般　会　計

2　款	1　項	12　目	町　民　バ　ス　運　行　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課環境防災班
	32,682	32,573		

目標

公共交通空白地域の生活利便の向上及び福祉の増進並びに生活環境の向上を図るため、町内全域に町営による路線バスを運行し、交通の地域格差の是正に努める。
また、総合交通対策に努めることにより、地域間交流を促進し活力のあるまちづくりに寄与する。

実績

内容／路線	便数	運行日数	走行距離(km)	利用人数(人)	収入金額(円)
北松島線〔中廻線含む〕	14 (4)	364	125,305 (17,667)	30,964 (6,679)	552,200
松島東線	8 (4)	364	52,555 (13,753)	11,856 (7,095)	138,800
松島西線	5	364	41,458	12,380	348,200
定期券・回数券	―	―	-	-	357,280
計	―	―	219,318 (31,420)	55,200 (13,774)	1,396,480

※(　)内は通学便分

成果

住民の生活利便性・福祉の増進・生活環境の向上を図り、交通の地域格差の是正が図られた。
更に、旧三小学区及び旧四小学区の児童・幼児の通学通園のため、通学便を運行し、利用者の利便性の向上が図られた。
平成26年10月1日から平成29年9月30日まで(3年間)の運行許可を受けて運行している。

平成26年度町営バス月別利用状況

（ 北松島線分 ）

月	運行日数	走行距離（km）	70才以上無料カード利用人数	一般				中学・小学生				乳幼児乗車券利用人数	身体障害者乗車券利用人数	合計		備考
				定期券利用人数	回数券利用人数	乗車券利用人数	小計利用人数	定期券利用人数	回数券利用人数	乗車券利用人数	小計利用人数			利用者数	使用料収入額	
4	30	10,555	1,297	58	17	197	272	639	9	37	685	124	212	2,590	43,100	
5	31	10,299	1,226	63	6	215	284	612	4	42	658	131	171	2,470	47,200	
6	30	10,676	1,429	64	41	237	342	578	7	33	618	116	163	2,668	50,700	
7	31	10,570	1,214	64	30	197	291	569	9	41	619	99	241	2,464	43,500	
8	31	9,346	1,149	43	11	197	251	201	5	40	246	28	208	1,882	43,400	
9	30	10,810	1,397	90	7	216	313	722	4	40	766	110	270	2,856	47,000	
10	31	11,150	1,569	55	2	255	312	747	5	35	787	95	248	3,011	53,300	
11	30	10,432	1,374	57	8	230	295	691	5	47	743	99	212	2,723	50,700	
12	31	10,603	1,406	42	5	209	256	604	2	38	644	83	224	2,613	45,600	
1	30	10,130	1,302	40	11	182	233	550	11	40	601	79	210	2,425	40,400	1月1日運休
2	28	9,963	1,296	37	6	197	240	650	7	45	702	84	225	2,547	43,900	
3	31	10,771	1,491	28	3	206	237	598	6	22	626	94	267	2,715	43,400	
合計	364	125,305	16,150	641	147	2,538	3,326	7,161	74	460	7,695	1,142	2,651	30,964	552,200	
月平均		10,442	1,346	53	12	212	277	597	6	38	641	95	221	2,580		

（ 松島東線分 ）

月	運行日数	走行距離（km）	70才以上無料カード利用人数	一般				中学・小学生				乳幼児乗車券利用人数	身体障害者乗車券利用人数	合計		備考
				定期券利用人数	回数券利用人数	乗車券利用人数	小計利用人数	定期券利用人数	回数券利用人数	乗車券利用人数	小計利用人数			利用者数	使用料収入額	
4	30	3,999	339	0	5	54	59	545	0	3	548	26	3	975	11,100	
5	31	4,124	287	16	3	55	74	511	0	5	516	81	4	962	11,500	
6	30	5,286	407	1	9	68	78	622	0	0	622	117	10	1,234	13,600	
7	31	4,138	274	1	2	58	61	533	0	7	540	1	11	887	12,300	
8	31	3,483	271	1	0	48	49	185	0	10	195	17	7	539	10,600	
9	30	4,731	321	9	2	67	78	637	1	1	639	114	3	1,155	13,500	
10	31	4,735	323	2	0	67	69	621	1	0	622	96	14	1,124	13,400	
11	30	4,741	309	2	1	54	57	601	0	0	601	94	9	1,070	10,800	
12	31	4,317	311	0	0	60	60	489	0	5	494	72	10	947	12,500	
1	30	4,070	284	0	0	37	37	492	0	2	494	68	1	884	7,400	1月1日運休
2	28	4,423	298	1	2	54	57	602	2	1	605	82	10	1,052	11,000	
3	31	4,508	309	0	9	55	64	569	0		569	82	3	1,027	11,100	
合計	364	52,555	3,733	33	33	677	743	6,407	4	34	6,445	850	85	11,856	138,800	
月平均		4,380	311	3	3	56	62	534	0	3	537	71	7	988		

平成26年度町営バス月別利用状況

(松島西線分)

月	運行日数	走行距離(km)	70才以上無料カード利用人数	一般				中学・小学生				乳幼児乗車券利用人数	身体障害者乗車券利用人数	合計		備考
				定期券利用人数	回数券利用人数	乗車券利用人数	小計利用人数	定期券利用人数	回数券利用人数	乗車券利用人数	小計利用人数			利用者数	使用料収入額	
4	30	3,435	563	43	12	126	181	151	12	46	209	2	69	1,024	29,800	
5	31	3,179	484	53	20	120	193	191	5	14	210	0	57	944	25,400	
6	30	3,291	609	24	36	137	197	178	10	8	196	0	49	1,051	28,200	
7	31	3,410	576	39	22	148	209	157	12	27	196	1	82	1,064	32,300	
8	31	3,647	518	27	8	99	134	55	26	12	93	0	84	829	21,000	
9	30	3,504	568	35	19	134	188	212	13	17	242	2	103	1,103	28,500	
10	31	3,614	624	27	14	176	217	221	32	6	259	0	118	1,218	35,800	
11	30	3,434	555	36	12	141	189	222	41	17	280	0	107	1,131	29,900	
12	31	3,584	529	31	6	164	201	182	31	10	223	0	83	1,036	33,800	
1	30	3,504	543	24	10	116	150	168	23	5	196	0	75	964	23,700	1月1日運休
2	28	3,267	584	10	9	155	174	176	16	18	210	0	78	1,046	32,800	
3	31	3,589	548	23	6	131	160	164	10	8	182	0	80	970	27,000	
合計	364	41,458	6,701	372	174	1,647	2,193	2,077	231	188	2,496	5	985	12,380	348,200	
月平均		3,455	558	31	15	137	183	173	19	16	208	0	82	1,032		

(合 計)

定期券・回数券	357,280

月	運行日数	走行距離(km)	70才以上無料カード利用人数	一般				中学・小学生				乳幼児乗車券利用人数	身体障害者乗車券利用人数	合計		備考
				定期券利用人数	回数券利用人数	乗車券利用人数	小計利用人数	定期券利用人数	回数券利用人数	乗車券利用人数	小計利用人数			利用者数	使用料収入額	
合計	364	219,318	26,584	1,046	354	4,862	6,262	15,645	309	682	16,636	1,997	3,721	55,200	1,396,480	

(回数券・定期券販売実績)

種類	回数券		定期券											
区分	一般	小中学生	小学生			中学生			高校生			一般(69歳以下)		
金額	2,000円	1,000円	900円	2,565円	4,860円	1,800円	5,130円	9,720円	3,600円	10,260円	19,440円	6,000円	17,100円	32,400円
4月	4	1	0	0	0	3	1	0	0	1	2	0	0	0
5月	6	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0
6月	7	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0
7月	6	2	0	0	0	3	0	0	1	0	0	2	0	0
8月	3	3	0	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0
9月	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0
10月	1	3	0	0	0	3	0	0	0	1	1	1	0	0
11月	2	1	0	0	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0
12月	2	4	0	0	0	3	1	0	0	0	0	1	0	0
1月	2	3	0	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0
2月	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0
3月	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
販売数(件)	39	28	0	0	0	29	4	0	2	4	3	12	0	0

一　般　会　計

2　款	1　項	13　目	施　設　管　理　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課総務管理班 建設課管理班
	33,802	19,671		

目標

高城コミュニティセンターの建設に伴い、老朽化の著しい高城公会堂を解体し地域の安全性を確保するとともに、併設施設である老人ふれあいの家の環境整備を図る。また、明るく住みよい地域社会づくりのため、公衆便所の修繕、集会施設の改修工事・修繕等を実施する。

実績

【総務課 総務管理班所管】

1　手数料
・建築確認申請手数料　25,000 円

2　委託料
・旧高城公会堂解体実施設計業務委託　2,039,040 円

3　工事請負費
・旧高城公会堂解体改修工事（前払金）　8,800,000 円
　旧高城公会堂解体　延床面積　A=251.11㎡
　ふれあいの家改修　延床面積　A=45.54㎡

・町内集会場改修工事　4,999,320 円
　改修箇所：3箇所
　垣ノ内集会場、中出山集会場、後小泉サブセンター

〈次頁へつづく〉

成果

【総務課 総務管理班所管】
集会施設3箇所の改修工事を行い、地域住民の交流の場である集会施設の環境整備に努めた。
また、高城公会堂の解体工事を行い、安全確保を図るとともに、老人ふれあいの家の玄関・ホールを増築に着手し、より利用しやすい施設整備を図った。
【建設課 管理班所管】
集会施設について指定管理者より報告を受けた4箇所の修繕と公衆便所の修繕を実施し、良好な環境が保たれ地域住民の利便性の向上が図られた。

2　款	1　項	13　目

実績

【建設課 管理班所管】

1	施設修繕内訳	1,128,060 円
	・公衆便所修繕	
	○ 高城町駅公衆便所修繕	129,589 円
	・集会施設修繕 （4箇所）	
	○ 垣ノ内集会場　クロス張替・天井修繕	383,516 円
	○ 初原コミュニティセンター網戸・畳修繕	179,010 円
	○ 根廻分館　和室壁修繕	396,914 円
	○ 後小泉コミュニティセンター　換気扇修繕	39,031 円
2	火災保険料（公衆便所3箇所、集会施設32箇所、倉庫）	676,469 円
3	公衆便所清掃業務委託 （3箇所）	163,404 円

一　般　会　計

2　款	1　項	15　目	地上デジタル放送無線共聴施設管理費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	企画調整課企画調整班 建設課管理班
	1,399	1,363		

目標

松島町テレビジョン放送共同受信施設運営費補助金を交付し、快適な地上デジタル放送の受信環境を提供する。
また、町内で、地形等の理由により地上デジタル放送が難視聴になっている地区に設置した地上デジタル放送無線共聴施設について、維持管理を実施する。

実績

【企画調整課 企画調整班所管】

1　負担金補助及び交付金

・松島町テレビジョン放送共同受信施設運営費補助金

○帰命院地区テレビ共同受信組合　(147世帯)　120,000 円

○霞ヶ浦テレビ共同受信施設組合　(35世帯)　14,000 円

【建設課 管理班所管】

1　地上デジタル放送無線共聴施設維持管理(受信・送信点　11箇所)

・松島海岸・小石浜地区　受信点:3箇所　送信点:5箇所

・反町・初原地区　受信点:1箇所　送信点:2箇所

○ 光熱水費(無線共聴施設電気料)　66,405 円

○ 役務費(火災保険料)　63,120 円

○ 地上デジタル放送無線共聴施設保守点検業務委託　880,200 円

○ 使用料及び賃借料(電波利用料・電柱共架料・電柱添架料)　125,868 円

成果

松島町テレビジョン放送共同受信施設運営費補助金を交付したほか、地上デジタル放送無線共聴施設について維持管理を実施し、快適な地上デジタル放送の受信に貢献した。

一　般　会　計

2　款	1　項	18　目	復　興　推　進　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名
	4,925,075	1,740,128	総務課環境防災班 企画調整課震災復興対策室 町民福祉課福祉班 産業観光課観光班 建設課建設班 建設課復興班

目標

震災復興計画の具現化に向けて、事業間調整、関係機関協議を行い復興交付金事業計画を作成し、住民や観光客等の安全を確保するための避難所建設や、地盤沈下への対応として名籠漁港背後地等の地盤嵩上げ、集落道の生活基盤整備等の各種復興事業を推進し、早期の復興を図る。

実績

【総務課 環境防災班所管】

1　委託料	41,207,960 円
・磯崎地区避難施設用地測量設計業務委託	3,240,000 円
・手樽地区避難施設用地測量設計業務委託	7,500,600 円
・三十刈地区避難施設建設実施設計業務委託	8,325,720 円
・手樽地域交流センター備蓄倉庫用地測量業務委託	4,266,000 円
・松島町運動公園備蓄倉庫用地測量設計業務委託	6,299,640 円
・松島町運動公園他備蓄倉庫建設実施設計業務委託	4,536,000 円
・白萩地区避難施設建設工事施工監理業務委託	5,940,000 円

〈次頁へつづく〉

成果

【総務課 環境防災班所管】
東日本大震災復興交付金として採択を受けた事業について、避難施設や備蓄倉庫建設に係る用地測量や造成設計業務、建設工事を行うとともに、耐震性貯水槽の整備に着手するなど、復興計画及び津波避難計画に位置付けた事業の推進が図れた。
【企画調整課 震災復興対策室所管】
復旧・復興関連事業間の調整を行うとともに、避難道路等の各種復興事業の検討を行い復興交付金事業計画を作成し、第9回から第11回の申請において14事業（町実施主体）に係る交付金約28億9,700万円の配分を受け、各種復興事業を推進し震災復興計画の具現化に寄与した。
【町民福祉課 福祉班所管】
東日本大震災復興交付金として採択を受けた事業について、町の復興計画に基づき防災広場整備工事を実施し、復興事業を推進した。
【産業観光課 観光班所管】
東日本大震災復興交付金として採択を受けた事業について、町の復興計画に基づき事業箇所の調査設計業務を実施し、避難施設や避難場所等の工事を推進した。
【建設課 建設班所管】
東日本大震災復興交付金として採択を受けた事業について、富山避難道路測量設計業務を実施し復興事業を推進した。
【建設課 復興班所管】
東日本大震災復興交付金として採択を受けた事業について、松島地区（三十刈、東浜、石田沢）避難場所整備調査測量設計業務及び漁業集落防災機能強化調査測量設計業務については業務が完了し、各事業において工事が着手する等、目で見て事業の進捗が確認できる程、復興の歩みを推進することができた。

2　款	1　項	18　目

実績

・帰命院地区避難施設建設工事施工監理業務委託(前払金)	600,000 円
・本郷地区備蓄倉庫建設工事施工監理業務委託(前払金)	500,000 円
2　工事請負費	249,348,000 円
・白萩地区避難施設建設工事	159,948,000 円
・帰命院地区避難施設建設工事(前払金)	21,700,000 円
・本郷地区備蓄倉庫建設工事(前払金)	23,100,000 円
・耐震性貯水槽整備工事(前払金) 松島第一小学校、手樽地域交流センター、松島運動公園	23,700,000 円
・耐震性貯水槽整備工事(前払金) 松島フットボールセンター	12,700,000 円
・耐震性貯水槽整備工事(前払金) 石田沢避難場所	8,200,000 円
3　土地購入費	93,868,661 円
・松島地区等避難施設整備事業土地購入(磯崎地区、手樽地区)	93,868,661 円
4　補償金	1,449,000 円
・松島地区等避難施設整備事業電柱移転補償費(帰命院地区)	1,449,000 円
(繰越明許費) 5　委託料	1,100,000 円
・手樽地区復興まちづくり拠点施設建設工事施工監理業務委託(前払金)	1,100,000 円
6　工事請負費	57,401,040 円
・手樽地区復興まちづくり拠点施設用地造成工事	10,712,520 円
・手樽地区復興まちづくり拠点施設建設工事(前払金)	41,600,000 円
・手樽地域交流センター備蓄倉庫進入路整備工事	5,088,520 円
7　土地購入費	377,500 円
・備蓄倉庫整備事業土地購入(手樽地区)	377,500 円
8　補償金	253,400 円
・備蓄倉庫整備事業電柱移転補償(手樽地区)	253,400 円

〈次頁へつづく〉

2　款	1　項	18　目

実績

【企画調整課 震災復興対策室所管】

1　復興まちづくり庁内調整会議の開催　21 回　(委員18人)

期日及び回数	内　容	場　所
第1回～第21回 平成26年4月～ 平成27年3月	復興交付金事業の進捗管理 復興交付金申請事業(第9回～第11回)の検討及び調整	松島町役場

2　復興まちづくり推進会議の開催　1 回　(委員16人)

開催日	内　容	場　所
平成27年 2月18日	復興交付金事業の進捗状況及び個別事業計画について 復興関連事業の計画について 今後の復興まちづくりに関連する動向について	松島町役場

3　委託料　36,126,000 円

・松島地区等復興まちづくり推進事業業務委託　36,126,000 円
(復興事業推進等の支援業務)

(繰越明許費)
4　委託料　17,535,000 円

・松島地区等復興まちづくり推進事業業務委託　17,535,000 円
(復興土地利用検討の支援業務)

【町民福祉課 福祉班所管】

1　工事請負費　60,480,000 円

・防災まちづくり広場(三居山地区)整備工事　60,480,000 円

(繰越明許費)
2　工事請負費　22,729,520 円

・本郷地区防災広場整備工事　22,729,520 円

【産業観光課 観光班所管】

1　委託料　800,000 円

・復興まちづくり支援施設(パノラマハウス)建設工事施工監理業務委託(前払金)　800,000 円

2　工事請負費　166,910,000 円

・西行戻しの松公園避難場所整備工事(前払金)　86,300,000 円

・西行戻しの松公園防災器具庫等建設工事(前払金)　21,300,000 円

・復興まちづくり支援施設(パノラマハウス)建設工事(前払金)　59,310,000 円

〈次頁へつづく〉

2　款	1　項	18　目

実績

（繰越明許費）

3　委託料	8,208,000 円
・松島海岸公園避難施設実施設計業務委託	8,208,000 円

【建設課 建設班所管】

（繰越明許費）

1　委託料	2,892,240 円
・富山避難道路測量設計業務委託	2,892,240 円

【建設課　復興班所管】

1　委託料	12,366,000 円
・漁業集落防災機能強化測量調査業務委託	3,704,400 円
・名籠地区他集落間道路整備測量設計調査業務委託	8,661,600 円
2　工事請負費	399,920,000 円
・石田沢地区避難場所整備工事(前払金)	141,600,000 円
・三十刈地区避難場所整備工事(前払金)	136,500,000 円
・東浜地区避難場所整備工事(前払金)	29,500,000 円
・漁業集落防災機能強化工事[銭神・大浜地区](前払金)	18,920,000 円
・漁業集落防災機能強化工事[名籠地区](前払金)	73,400,000 円
3　土地購入費	134,299,200 円
・東浜地区避難場所整備事業土地購入	134,299,200 円
4　補償金	34,487,198 円
・漁業集落防災機能強化事業(手樽地区)物件等移転補償金	34,487,198 円

（繰越明許費）

5　委託料	24,396,800 円
・松島地区(石田沢)避難場所整備測量設計業務委託	15,988,080 円
・松島地区(三十刈)避難場所整備測量設計業務委託	3,807,700 円
・松島地区(東浜)避難場所整備測量設計業務委託	4,601,020 円

〈次頁へつづく〉

2　款	1　項	18　目

実績

6　土地購入費	3,261,300 円
・松島地区安全･安心なまちづくり基盤整備事業(石田沢地区)土地購入	760,500 円
・松島地区安全･安心なまちづくり基盤整備事業(三十刈地区)土地購入	2,500,800 円
7　補償金	340,528,558 円
・松島地区安全･安心なまちづくり基盤整備事業(三十刈地区) 物件等移転補償金	49,936 円
・漁業集落防災機能強化事業(手樽地区)物件等移転補償金	340,478,622 円
(事故繰越費) 8　委託料	27,066,600 円
・漁業集落防災機能強化･漁港施設機能強化調査設計業務委託	27,066,600 円

一　般　会　計

2　款	1　項	20　目	仮　庁　舎　整　備　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課総務管理班
	23,751	23,746		

目標	松島町役場仮庁舎建設に伴う環境整備及び旧庁舎解体工事を行う。
実績	（繰越明許費） 1　工事請負費 ・役場庁舎解体工事　17,180,400 円 解体工事　一式 延床面積　A=2,220.65㎡ ・仮庁舎建設附帯工事　2,970,000 円 歩行者用連絡通路設置工事 ・仮庁舎環境整備工事　2,532,600 円 駐輪場設置工事、街路灯設置工事、駐輪場照明設置工事、 コンセント設置工事 ・仮庁舎歩道設置附帯工事　756,000 円 アスファルト舗装工事、擁壁工事 ・仮庁舎会議室可動間仕切り改修工事　306,720 円
成果	松島町役場仮庁舎の建設に伴い、来庁者が利用しやすい庁舎とするため、付随する施設等の環境を整備するとともに、旧庁舎解体工事を行った。

一　般　会　計

2　款	1　項	21　目	集　会　施　設　建　設　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課総務管理班
	149,988	149,988		

目標	地域住民が利用しやすいコミュニティ施設の整備を行う。
実績	（事故繰越） 1　委託料 ・高城コミュニティセンター建設工事施工監理業務委託　3,097,500 円 2　工事請負費 ・高城コミュニティセンター建設工事　146,890,000 円 鉄骨造2階建て新築工事　一式 敷地面積 A=1,003.38㎡　延床面積 A=477.42㎡
成果	高城コミュニティセンター建設に係る工事を行い、地域住民が利用しやすいコミュニティ施設整備を実施した。

一　般　会　計

2　款	2　項	1 2　目	税務総務費 賦課徴収費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	財務課税務班 財務課特別滞納整理室
	70,751 40,861	69,677 37,637		

目標

課税資料の収集と課税台帳の整備をし、適正な課税を行う。また、的確な滞納整理を行い、滞納額の圧縮を図る。

実績

1　個人町民税

・現年課税分の内訳

所得区分		課税額(千円)	納税義務者(人)
給与所得者		440,017	5,169
営業等所得者		31,875	332
農業所得者		761	26
その他の所得者		62,454	1,415
家屋敷等のみ		15	5
計		535,122	6,947
内訳	特別徴収にかかる課税	395,689	4,877
	普通徴収にかかる課税	139,433	2,070

※所得区分は、総務省統計の課税状況等調査区分による。
※「その他の所得者」の主な者は、年金所得者、譲渡所得者である。

・申告相談受付　期間　平成 27 年　2 月 16 日～　3 月 16 日
　　場所　文化観光交流館
　　件数　確定申告　1,573 件
　　町・県民税申告　620 件

2　法人町民税

・現年課税分の内訳

区分	課税額(千円)	納税義務者(事業所)
均等額	30,218	302
税割	45,437	106
計	75,655	408

3　固定資産税

・現年課税分の内訳

区分	課税額(千円)	納税義務者(人)
土地	226,939	6,438
家屋	406,227	5,112
償却資産	188,384	302
国有資産等所在市町村交付金	5,792	3
計	827,342	11,855

〈次頁へつづく〉

成果

適正課税を図るとともに、個別状況に応じ、粘り強い納税交渉や滞納処分を行い、現年課税分については、累積滞納防止のため早期に着手し、滞納額の圧縮に日々努めたが、前年度並の徴収率となった。

実績

4 軽自動車税

区　分	課税台数(台)	課税額(千円)
原動機付自転車	409	467
軽自動車	4,038	24,920
小型特殊自動車	363	643
二輪の小型自動車	120	480
計	4,930	26,510

5 町たばこ税

区　分	売上本数(本)	課税額(千円)
旧3級品以外	18,545,620	97,587
旧3級品	1,106,980	2,762
計	19,652,600	100,349

6 入湯税

区　分	入湯者数(人)	入湯税額(千円)
宿　泊	292,385	43,858
日帰り	55,448	2,772
計	347,833	46,630

7 都市計画税

・現年課税分の内訳

区　分	課税額(千円)	納税義務者(人)
土　地	30,523	3,415
家　屋	40,538	3,350
計	71,061	6,765

8 徴収の状況

・現年課税分

区分 / 税目	平成26年度 調定額(千円)	平成26年度 収入済額(千円)	平成26年度 徴収率(%)	平成25年度 調定額(千円)	平成25年度 収入済額(千円)	平成25年度 徴収率(%)	比較増減(26年度-25年度) 調定額(千円)	比較増減(26年度-25年度) 収入済額(千円)	比較増減(26年度-25年度) 徴収率(%)
町民税	610,777	603,274	98.8	588,811	582,013	98.8	21,966	21,261	0.0
(個人)	535,122	527,819	98.6	518,250	511,713	98.7	16,872	16,106	△ 0.1
(法人)	75,655	75,455	99.7	70,561	70,300	99.6	5,094	5,155	0.1
固定資産税	827,342	817,776	98.8	818,205	808,899	98.9	9,137	8,877	△ 0.1
軽自動車税	26,510	26,233	99.0	24,768	24,449	98.7	1,742	1,784	0.3
町たばこ税	100,349	100,349	100	108,643	108,643	100	△ 8,294	△ 8,294	0.0
入湯税	46,630	46,630	100	48,033	48,033	100	△ 1,403	△ 1,403	0.0
都市計画税	71,061	69,934	98.4	70,113	68,986	98.4	948	948	0.0
計	1,682,669	1,664,196	98.9	1,658,573	1,641,023	98.9	24,096	23,173	0.0

・滞納繰越分

区分 / 税目	平成26年度 調定額(千円)	平成26年度 収入済額(千円)	平成26年度 徴収率(%)	平成25年度 調定額(千円)	平成25年度 収入済額(千円)	平成25年度 徴収率(%)	比較増減(26年度-25年度) 調定額(千円)	比較増減(26年度-25年度) 収入済額(千円)	比較増減(26年度-25年度) 徴収率(%)
町民税	37,657	8,708	23.1	45,412	10,514	23.2	△ 7,755	△ 1,806	△ 0.1
(個人)	36,497	8,313	22.8	44,225	10,226	23.1	△ 7,728	△ 1,913	△ 0.3
(法人)	1,160	395	34.1	1,187	288	24.3	△ 27	107	9.8
固定資産税	65,715	10,788	16.4	70,390	10,519	14.9	△ 4,675	269	1.5
軽自動車税	1,370	270	19.7	1,448	282	19.5	△ 78	△ 12	0.2
都市計画税	6,015	1,256	20.9	6,138	1,034	16.8	△ 123	222	4.1
計	110,757	21,022	19.0	123,388	22,349	18.1	△ 12,631	△ 1,327	0.9

〈次頁へつづく〉

2　款	2　項	1 2　目

実績

9　納税貯蓄組合関係

・納税貯蓄組合からの収入状況

税　　目	収入件数(件)	収入金額　(千円)	組合数
個人町県民税	811	26,725	60
固定資産税・都市計画税	4,612	71,275	
軽自動車税	766	3,397	
国民健康保険税	3,539	53,811	
計	9,728	155,208	

※本表の件数は、納期単位でカウントしています。

・補助金交付額　　町税関係(一般会計)　　2,375,280 円
　　国民健康保険税関係(国保会計)　　970,348 円

10　口座振替の状況

(単位:件、千円)

税　　目	口　座　振　替					
	請求(依頼)件数①	請求(依頼)金額②	振替件数③	振替金額④	振替不能件数(①-③)	振替不能金額(②-④)
個人町県民税	1,227	41,578	1,180	39,985	47	1,593
固定資産税・都市計画税	7,396	152,915	7,196	149,998	200	2,917
軽自動車税	444	2,070	432	2,025	12	45
国民健康保険税(普通徴収)	6,925	104,586	6,689	100,366	236	4,220
計	15,992	301,149	15,497	292,374	495	8,775

※本表の件数は、納期単位でカウントしています。

11　催告文書等発送

・督促状　　9,447 通
・催告書　　701 通
・その他催告文書　　194 通

12　滞納処分状況

区　　分		件数(件)
差　押	不動産	1
	預貯金	59
	給与	2
	国税・県税還付金	24
	その他債権	3
	自動車・小型船舶	0
	動産	0
参加差押	不動産	10
計		99

※　期間は、H26.6.1からH27.5.31まで

一　般　会　計

2　款	3　項	1　目	戸籍住民基本台帳費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課町民サービス班
	37,985	37,551		

目標

行政及び社会経済生活の基盤となる住民の居住関係、身分関係等を正確、迅速に記録し、住民ニーズに公平・公正・親切な対応を心がけ、適法な事務の処理に努めるとともに個人情報保護には特に留意する。

実績

1　戸籍事務

・本籍数・本籍人口数(平成27年3月31日現在)

本籍数	7,715
本籍人口数	18,555

・戸籍編纂　（単位：件）

新戸籍編成数	115
除籍数	158

・戸籍届出件数　（単位：件）

出生	155	死亡	259	婚姻	183	離婚	54
転籍	104	養子縁組	18	養子離縁	4	国籍選択	2
法第77条の2※	20	認知	5	後見	5		
入籍	45	分籍	3	名変更	1		
職権訂正	5	失踪	1	不受理申出	3	合計	867

※　戸籍法第77条の2（離婚の際に称していた氏を称する届）

・戸籍謄抄本交付件数　（単位：件）

種別	一般交付	公用交付	合計
戸籍謄本	2,429	729	3,158
戸籍抄本	666	80	746
除籍謄本	2,050	1,346	3,396
除籍抄本	12	3	15
受理証明	33	0	33
身分証明	194	0	194
独身証明	4	0	4

〈次頁へつづく〉

成果

戸籍・住民基本台帳等の個人情報を扱う端末について、外部ネットワークとの分離、機器の設置やシステムの利用状況の管理を実施し、個人情報の適正な処理を行うとともに、異動や住民票等の発行の迅速化に努め、行政サービスの向上を図った。

2　款	3　項	1　目

実績

2　住民基本台帳事務

・住民基本台帳登録者数(平成27年3月31日現在)

人口及び世帯数	日　本　人	14,877 人	5,612 世帯
	外　国　人	41 人	35 世帯
	計	14,918 人	5,647 世帯

・異動関係

区　分		処　理　件　数	
転入届		377 件	521 人
転出届		384 件	489 人
転居届		141 件	320 人
世帯主変更届		136 件	
住民票職権修正		470 件	
内訳	出生	66 件	
	死亡	216 件	
	その他修正	188 件	

・交付件数

(単位:件)

種　別	一般交付	公用交付	合　計
住民票謄本	2,825	438	3,263
住民票抄本	5,053	253	5,306
住民票閲覧	14	205	219
附票	395	1,045	1,440
住基カード	92	0	92
広域交付住民票	13	0	13

・住基カード登録済件数　593 件

3　印鑑登録事務

・新規登録件数　365 件　　登録済件数　10,356 件
・印鑑再登録　235 件
・印鑑証明　一般交付　5,524 件

4　埋火葬許可に関する事務

・許可件数　216 件

5　戸籍住民基本台帳等手数料

種　別		交付数(件)	金額(円)	延長窓口交付数(件)	金額(円)	手数料計(円)
戸籍関係		5,147	2,929,150	43	21,650	2,950,800
住民票関係		8,169	1,633,200	118	24,200	1,657,400
印鑑証明		5,654	1,130,800	105	21,000	1,151,800
住基ネット	広域	13	3,900			3,900
	カード	92	46,000			46,000
その他証明	身分証明	193	38,600	1	200	38,800
	独身証明	4	800	0	0	800
計		19,272	5,782,450	267	67,050	5,849,500

一　般　会　計

2　款	4　項	3　目	農業委員会委員選挙費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	選挙管理委員会
	156	130		

目標	農業委員会委員一般選挙の適正な執行による農業委員の選出を行う。
実績	1　選挙期日の告示日　平成26年7月1日 2　選挙の期日（投開票日）　平成26年7月6日 3　投票の結果　無　投　票 4　当選人10名　林　裕志 渡邉亀一 高橋　久 高橋富雄 阿部良春 内海博之 遠藤正春 山崎辰男 大友　忠 早川節男 5　有権者数　男　567人　女　366人　合計　933人 【参考】 ※　選任委員5名（町議会及び各農業団体からの推薦） 只木幸子（議会推薦） 赤間善弘（議会推薦） 渥美喜弘（農業共済組合推薦） 森山寿行（農業協同組合推薦） 林　政勝（土地改良区推薦）
成果	任期満了に伴い松島町農業委員会委員一般選挙が行われたが、立候補届出締切日現在で届出した候補者の数が、選挙すべき委員の数の10人を超えないため、無投票となった。

一　般　会　計

2　款	4　項	4　目	衆　議　院　議　員　選　挙　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	選挙管理委員会
	7,332	7,325		

目標

衆議院議員総選挙により、小選挙区選出議員・比例代表選挙・最高裁判所裁判官国民審査の投票を行い、議員選出と最高裁判所裁判官の国民審査を行う。

実績

1　選挙期日の公示日　　平成26年12月2日

2　選挙の期日（投開票日）　　平成26年12月14日

3　期日前投票者数

投票日	期日前投票者数（人）			期日前投票者数が投票者総数に占める割合（%）		
	男	女	計	男	女	計
H26.12.14	1,058	1,252	2,310	31.49	34.98	33.29
H24.12.16	939	1,205	2,144	25.28	30.00	27.73

+5.56

4　投票の結果（小選挙区）　　＊前回（H24.12.16）の投票率

区分	有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）	投票率（%）
男	6,090	3,360	55.17	60.24
女	6,757	3,579	52.97	58.63
計	12,847	6,939	54.01	59.39

−5.38％

5　開票の結果（選挙区選出議員　得票数）

【候補者別得票数】

こだか　洋　　932　票
いとう信太郎　　4,001　票
井戸まさえ　　1,775　票

投票総数　6,939　票
有効投票数　6,708　票
無効投票数　231　票

6　開票の結果（比例代表選挙　得票数）

政党別得票数（届出順）		
届出順	政党名	得票数
1	維新の党	795.000
2	生活の党	171.000
3	公明党	1,094.000
4	日本共産党	931.000
5	民主党	1,274.000
6	幸福実現党	39.000
7	自由民主党	2,175.000
8	次世代の党	151.000
9	社会民主党	162.000
小計		6,792.000

投票総数　6,936.000　票
有効投票数　6,792.000　票
按分切捨票数　0.000　票
無効投票数　144.000　票

〈次頁へつづく〉

成果

今回の選挙は、突然の解散に伴い行われた選挙で、有権者の政策に関する関心が低い中、有権者への棄権防止を呼びかける啓発等を行った。前回の衆議院議員総選挙より最終的な投票率は5.38％下回ったが、期日前投票者数が、投票者総数に占める割合が5.56％増加した。

2　款	4　項	4　目

実績

7 開票の結果(最高裁判所裁判官国民審査投票数)

裁判官氏名	罷免可とする投票数	罷免不可とする投票数
鬼丸かおる	177	5,924
木内道祥	150	5,951
池上政幸	133	5,968
山本庸幸	109	5,992
山崎敏充	124	5,977
計	693	29,812

投票総数
6,533 票
有効投票数
6,101 票
無効投票数
432 票

一 般 会 計

2 款	5 項	1 目 2 目	統計調査総務費 指定統計費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	企画調整課企画調整班
	3,924 2,189	3,846 2,048		

目標

各種行政施策立案等の基礎資料を得るため、統計調査を迅速、かつ、正確に実施することに努める。

実績

指定統計調査

調査名	調査基準日	調査員数	調査客体
平成26年経済センサス調査区管理	7月1日	－	32調査区
平成26年経済センサス－基礎調査・商業統計調査	7月1日	調査員8人	812事業所／32調査区
平成27年国勢調査調査区設定	10月1日	－	107調査区
平成26年工業統計調査	12月31日	調査員1人	28事業所／34調査区
2015年農林業センサス	2月1日	指導員2人 調査員33人	945客体／36調査区

・平成26年経済センサス調査区管理
経済センサス調査区管理は、事業所又は企業を対象とする各種統計調査実施の基礎資料として利用するため、平成21年経済センサス－基礎調査において設定した調査区を管理し、必要な修正を行うもの。

・ 平成26年経済センサス－基礎調査・商業統計調査
経済センサス－基礎調査は、我が国全ての産業分野における事業所及び企業の従業者規模などの基本的構造を明らかにするとともに、各種統計調査実施のための事業所及び企業名簿を得るため、全ての事業所及び企業を対象に調査するもの。
商業統計調査は、全国の商業（卸売業・小売業）を営む事業所について、産業別、従業者規模別、地域別等に従業者数、商品販売額等を把握し、我が国商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料を得るため、商業を営む全ての事業所を対象に調査するもの。

・ 平成27年国勢調査調査区設定
国勢調査調査区設定は、平成27年国勢調査の実施に先立ち行うもので、調査員が担当する調査区域を明確にし、調査の円滑な実施と結果精度の向上を図るために実施するもの。

・ 平成26年工業統計調査
工業統計調査は、経済センサス－活動調査が実施される前年を除き毎年実施されている調査で、日本標準産業分類に掲げる「大分類E-製造業」に属する事業所（国に属する事業所及び従業者3人以下の事業所を除く）を対象として調査するもの。

〈次頁へつづく〉

成果

統計調査総務費については、本町の統計調査の円滑な推進と統計調査員の調査環境改善及び新規統計調査員の確保を目的とし、事業の推進が図られた。
また、各種統計調査が正確に行われたことにより、調査結果は国や地方公共団体の行政施策のための基礎資料となり、震災後初めて実施された2015年農林業センサスでは、東日本大震災後の現状を把握し、農林業の復興に向けた施策の推進にも寄与した。

2　款	5　項	1 2　目

実績	・2015農林業センサス 　農林業センサスとは、我が国の農林業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、農山村の実体を総合的に把握し、農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を作成することを目的に調査するもの。

一　般　会　計

3　款	1　項	1　目	社　会　福　祉　総　務　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	217,203	215,517		

目標

地域社会における社会福祉の諸問題に取り組み、福祉の向上を図るため、関係団体との連携、支援を行い、その活動の円滑な推進を図る。また、高齢者や障がい者を含めた低所得世帯の相談窓口となり、生活の安定に向けた支援を行う。

実績

1　民生委員等事業

・民生委員推薦会委員報酬　60,400 円
　1回開催（H26.5.16）

・民生委員児童委員活動報償　1,416,000 円
　支給人数　40人（再任38人、新任2人）

2　社会福祉団体等に対する補助事業

・(社)松島町社会福祉協議会　8,500,000 円
　社会福祉協議会の地域福祉活動、ボランティア活動及び運営に関する事業の経費について助成を行った。

・塩釜地区人権擁護委員協議会　47,000 円
　塩釜地区人権擁護委員協議会の事業に要する経費について助成を行った。

・松島町保護司会　200,000 円
　保護司会の行う犯罪・非行予防活動及び研修、会議に要する事業の経費について助成を行った。

・松島町更生保護女性会　30,000 円
　更生保護女性会の行う犯罪・非行予防活動及び研修、会議に要する事業の経費について助成を行った。

・松島町遺族会　50,000 円
　戦没者遺族の援護事業に関する事業の経費について助成を行った。

〈次頁へつづく〉

成果

民生委員児童委員の地域に根差した活動を支援し、住民の福祉向上、安心な生活環境づくりに寄与した。また民生委員推薦会を1回実施し、2名の委員の推薦を行い、定員40名を確保した。
福祉団体への活動支援として、事業助成を実施し、社会福祉の増進に努めた。
東日本大震災後、経済的に生活が困難な低所得世帯や、高齢、病気による生活相談も増え、宮城県や関係機関と連携しながら相談対応に努めた。
東日本大震災の被災者支援として、引き続き災害援護資金の貸付を行った。

3　款	1　項	1　目

実績

3　災害援護資金貸付金

東日本大震災関係　6 件　7,000,000 円

4　災害弔慰金等審査委託料　2 回　56,974 円

5　災害公営住宅入居支援金　19 件　2,800,000 円

6　その他

・生活保護申請受付件数　11 件　相談件数　32 件

・法外援護旅費受付件数　77 件　支給額　30,800 円

一　般　会　計

3　款	1　項	2　目	障　害　者　福　祉　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	280,836	266,856		

目標

障害者自立支援給付事業及び地域生活支援事業の実施により、福祉サービス体制の充実を図り、障がい者・児の自立や社会参加を支援すると共に、家族や支援者の負担の軽減につなげる。

また、心身障がい者の医療費を助成することにより、医療機会を確保し、心身障がい者の家庭の経済的安定と福祉の向上を図る。

実績

1　障害支援区分にかかる審査判定

障がい福祉サービスのうち介護給付利用申請者について、自立支援法施行に伴う障害支援区分の審査判定を塩釜地区消防事務組合の障害者自立支援審査会にて実施し、支給決定を行った。

○ 平成26年度審査受付数　　26　人（うち継続 11人）

2　障がい福祉サービス等

○ 障がい福祉サービス

・ 障がい福祉サービス受給者証交付　100人（身体17人、知的53人、精神21人、児童9人）

・ 支給決定者数及び利用者数

サービス種類	支給決定者数	利用者数
居宅介護（身体・家事・通院介助）	24 人	15 人
行動援護	4 人	1 人
同行援護	3 人	3 人
生活介護	23 人	23 人
短期入所	17 人	8 人
ケアホーム（共同生活介護）	7 人	7 人
施設入所支援	16 人	16 人
自立訓練（機能訓練・生活訓練）	2 人	1 人
就労移行支援	4 人	1 人
就労継続支援（A）	15 人	15 人
就労継続支援（B）	36 人	36 人
グループホーム（共同生活援助）	13 人	13 人
療養介護	1 人	1 人
計画相談支援	69 人	69 人

事業費　162,454,272円

○ 障がい児通所支援

・ 障がい児通所支援受給者証交付　10人

・ 支給決定者数及び利用者数

サービス種類	支給決定者数	利用者数
児童発達支援	0 人	0 人
放課後等デイサービス	10 人	10 人
障害児相談支援	2 人	0 人

事業費　7,694,356円

〈次頁へつづく〉

成果

障がい福祉サービスの必要な方に認定を行い、サービスを提供することにより生活の支援が図られた。

また、障がい福祉サービス等の利用者に対して計画相談支援及び障害児相談支援を行うことができてきており、適切なサービス利用につながっている。

身体に障害のある方の機能の補完・代替として利用される補装具費の給付について、購入及び修理に係る適切な給付を行い、障害者等の自立した生活や社会参加を促すことができた。

障がいのある方の悩みや生活全般に対する相談、サービス利用についてなどは、より分かりやすい説明や相談窓口での具体な対応を心がける一方、専門的な知識を有する相談支援事業所などを活用し、適切なサービス提供や安心した生活の支援を行った。

3　款	1　項	2　目

実績

○ 高齢障害福祉サービス等給付事業　給付世帯　1世帯
給付額　36,800 円

○ 補装具費給付事業(購入及び修理)　給付人数　延べ　38 人
(補聴器、下肢装具、電動車いす、座位保持いす、大腿義足など)
事業費　2,312,915 円

○ 自立支援医療給付(更生医療)事業
・ 利用者　実人数　給付人数　38 人
(腎臓34人、肢体不自由1人、心臓2人、肝臓1人)
事業費　27,481,277 円

○ 自立支援医療給付(育成医療)事業
・ 利用者　実人数　1 人
(肢体不自由1人)
事業費　99,913 円

○ 療養介護医療給付事業
・ 利用者　実人数(身体障害1人)　1 人
事業費　847,204 円

○ 養育医療給付事業
・ 利用者　実人数　0 人
事業費　0 円

3　地域生活支援事業
在宅の障がい者の自立を目的として各種の事業を行った。

○ 相談支援等事業(平成18年10月より開始:相談支援専門員4名)
障がい者に対し生活の中での困り事、就労、就学、金銭に関することなどの悩み等に的確に対応するため、宮城県社会福祉協議会に相談支援事業を委託し、社会福祉士、精神保健福祉士による専門的な知識を生かした相談支援を実施し、自立した日常生活又は社会生活と権利擁護のための必要な相談支援を実施した。
・ 支援対象者　延べ　89 人
・ 相談件数　763 件
・ 委託料　1,602,000 円

○ 地域活動支援センター事業(平成19年4月より開始)
障がい児や障がい者、その家族の方が交流し、社会参加しやすい環境づくりとして、希望園を地域活動支援センターとして開所し、週1回は障害者の交流サロンとして運営、週4日は、障がい児及び保護者の日中支援事業として、日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう事業を実施した。
・ 地域活動支援センター基礎的事業(毎週水曜)　通所者 実8人　延べ　190人 (1日平均4.0人)
・ 地域活動支援センター日中一時支援事業　通園者 実7人　延べ　613人 (1日平均3.3人)
・ 基礎的事業委託料　1,494,200 円
・ 日中一時支援事業委託料　5,976,800 円

〈次頁へつづく〉

実績

○ 日中一時支援事業(町外等利用分)
町外の施設を利用して、障がい児・障がい者の日中一時支援を実施し、療育支援と保護者の介護負担の軽減を図った。
・ 利用者　実人数 3 人
・ 利用回数　延べ 13 回
・ 事業費　44,388 円

○ 移動支援事業
・ 訪問介護事業所のホームヘルパー利用　人数 6 人　延べ 504 時間
事業費　1,218,168 円
・ ガイドヘルパーボランテイア派遣事業　利用者　なし

○ 日常生活用具給付事業
障がい者に必要な日常生活用具の給付を実施し、自立支援を図った。
・ 利用者　実人数　44 人
・ 利用件数　延件数　338 件
(吸引器、歩行用補助つえ、聴覚障害者用屋内信号装置、透析液加温器、情報通信支援用具、視覚障害者用ポータブルレコーダー、ストマ用装具、入浴補助用具他)
・ 事業費　2,940,619 円

○ コミュニケーション支援事業
・ 声の広報(視覚障がいの方へ広報等の作成・配布)　利用者　10 人
・ 手話通訳、要約筆記者等の派遣　利用者　なし

○ 自動車免許取得・改造費助成事業
・ 自動車免許取得　利用者　なし
・ 改造費助成　利用者　1 名
助成額　100,000 円

○ 訪問入浴サービス事業
・ 訪問入浴サービス　利用者　2 名
事業費　843,750 円

4　在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業
在宅酸素の療法を必要とする呼吸器機能障がい者に対し、酸素濃縮器の使用に要する電気料金の一部を助成し、当該障がい者の家庭の経済的負担の軽減を図った。
・ 利用者　15 人
・ 助成額　241,050 円

5　心身障害者医療費助成事業
身体障害者手帳1・2級及び内部障がいの3級所持者、療育手帳A所持者に医療費を助成し、心身障がい者の適正な医療の確保と経済的負担の軽減に努めた。

年度	対象者数	助成件数	助 成 額
平成24年度	388人	5,783人	25,421,263円
平成25年度	395人	8,406人	36,474,017円
平成26年度	433人	8,657人	43,974,341円

〈次頁へつづく〉

3　款	1　項	2　目

実績

6　障がい者団体への支援

○ 松島町心身障害児(者)を持つ手をつなぐ親の会　57,000 円
障がい者の手をつなぐ親の会事業の助成を通じて、研修や会員相互の親睦を図り、地域在住の障がい者の福祉増進が図られた。

○ 松島町身体障害者福祉協会　88,000 円
会員である障がい者の自立更生に努め、体育大会や移動研修などの各種事業を通じて会員相互の親睦を図り、地域在住の障がい者の福祉増進が図られた。

7　第4期障がい福祉計画策定業務
○ 計画書印刷製本　34ページ　×　100冊　65,772 円
○ 委員会開催　3回　委員報酬　174,500 円

・ 松島町障害福祉自立支援推進委員会委員より、計画についての答申を行い、また、町民に対して計画のパブリックコメントを実施し、松島町の実情に即した計画書の作成を行った。

8　障害者(児)外出支援事業
在宅の身体障害者1・2級、療育手帳A所持者を対象に、タクシー利用と燃料費助成の共通券(500円×24枚＝12,000円)を支給し、外出にかかる経済的な支援を行い、福祉増進に寄与した。
交付内訳
・障がい者(児)　タクシー利用助成とガソリン等燃料費助成の共通券の交付　284 人
・利用状況　3,060,000 円

一　般　会　計

3　款	1　項	3　目	老　人　福　祉　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	健康長寿課高齢者支援班
	289,348	283,847		

目標

高齢化社会の実情を踏まえて、高齢者自身の能力を生かしつつ、意欲や目標を持って生活機能の維持・向上のための活動を積極的に進め、社会参加、社会貢献、健康づくりを推進し在宅福祉に努める。

実績

本格的な高齢化社会の中、介護予防と在宅福祉サービスに重点を置き、元気で生きがいを持って安心した生活を営んでもらうため、次の事業を行った。

1　老人クラブ事業

・　老人クラブの普及発展を図るため、地区老人クラブ相互の連絡を密にし、円滑なる運営と親睦を図り、かつ、教養を高めるため研修並びに福祉の増進に努め、老人福祉の向上を図った。

・　昭和39年4月に設立された町老人クラブ連合会は50周年を迎え記念式典を行った。

○ 会員数　765 人
○ 単位老人クラブ（12クラブ）補助金　762,000 円
○ 町老人クラブ連合会補助金　320,000 円
○ 町老人クラブ連合会設立50周年事業補助金　350,000 円

2　宅配夕食サービス事業（お晩ディッシュ）

・　おおむね65歳以上の単身または高齢者世帯等で、調理等が困難な高齢者を対象に栄養バランスのとれた食事を提供し、健康で自立した生活が送れるよう支援した。

延べ実施日数（日）	287
延べ配食数（食）	9,566
1日平均食数（食）	33

※登録者数　78人（男性:25人、女性:53人）
※利用頻度　週6回:43人、週5回:3人
週3～4回:10人、週1～2回:19人
不定期:3人

○ 事業費　8,989,968 円

3　敬老会事業

・　77歳以上の高齢者を招待し、式典を行うとともにアトラクションを催し、長寿を祝い激励した。

○ 開催日　平成26年9月15日
○ 招待者　2,386 人
○ 事業費　3,172,512 円

4　特別敬老祝い金支給事業

・　88歳（米寿）に達したとき5万円を支給、99歳（白寿）に達したとき10万円を支給し、敬老の意を表し、福祉の増進を図った。

○ 88歳に達した方　90 人
○ 99歳に達した方　4 人
○ 支給費　4,900,000 円

〈次頁へつづく〉

成果

一人暮らし高齢者及び高齢者世帯並びにこれに準ずる世帯が住み慣れた地域で孤立することなく、生きがいを持ち、健康で安心して生活を営むことができるように努めた。

ひとりぐらし老人等緊急通報システム事業については、新機種を購入し活用したことで、利用者の安全に寄与した。また、老人保護措置事業については、高齢者虐待案件と判断された際に保護措置をとることで、高齢者の生命の安全を図った。

3　款	1　項	3　目

実績

5　ひとりぐらし老人等緊急通報システム事業

・　おおむね65歳以上の病弱なひとりぐらし老人宅等21件に緊急通報システムを設置し、万一緊急事態が発生したとき、機器を通じて通報させ、協力員が訪問、または、警備会社が訪問し、適切な処置をとることで、安心した生活を送っていただくよう設置した。また、緊急時に安否確認を行う協力員が近隣に居ることで地域福祉のネットワークを確立した。

○ 緊急通報システム機器（協力員対応型）	18 台
○ 緊急通報システム機器（警備会社対応型）	3 台
○ 事業費	2,085,464 円

6　高齢者タクシー助成事業

・　高齢者世帯（住民税非課税世帯）を対象にタクシー利用助成を実施し、外出にかかる経済的な支援を行った。

○ 交付者数	227 人
○ 事業費	1,075,389 円

7　老人保護措置事業

・　家庭の事情や身体が弱いなどのため、日常生活の困難な高齢者を養護老人ホームや特別養護老人ホーム等への保護を行った。

○ 入所者数	1 人
○ 事業費	2,220,046 円

○ 緊急保護者数	2 人
○ 事業費	25,652 円

一　般　会　計

3　款	1　項	4　目	国　民　年　金　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課町民サービス班
	6,812	6,388		

目標

法定受託事務である国民年金の事務事業として、資格取得、喪失等の届出の受理、審査並びに報告事務等をはじめ、年金事務所との協力・連携事務として年金制度に関する相談業務や広報等について推進を図る。

実績

1　法定受託事務（町の受付状況）

（単位：件）

区分＼年度	平成26年度	平成25年度	区分＼年度	平成26年度	平成25年度
資格取得届	295	167	任意加入	3	4
資格喪失届	3	4	付加年金加入	6	8
種別変更届	56	140	免除申請（一般）	728	585
氏名変更届	25	37	免除申請（学生）	115	95
転入届	98	53	免除申請（法定）	21	12
転居届	68	58			
転出届	153	131			

2　被保険者状況

第1号被保険者状況　（単位：人）

区分＼年度		平成26年度	平成25年度
年間平均被保険者		1,894	1,971
うち	付加年金加入者数	65	62
	免除者数	711	731
	20歳到達者	87	74

成果

国民年金保険料の資格異動、免除申請等の受付業務及び死亡による未支給年金、障害年金等の請求受付業務を年金事務所と連携を図りながら行った。また、通年をとおして国民年金制度の周知や、経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合の免除申請についてのPRを、町の広報紙等を使って行った。

一　般　会　計

3　款	1　項	5　目	介　護　保　険　対　策　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	健康長寿課高齢者支援班
	236,415	236,385		

目標

介護保険事業の運営を健全、かつ、円滑に行うために、低所得者世帯を対象に利用者負担を軽減する施策を実施し、制度普及を図る。

実績

1　介護保険特別会計への繰出金　235,777,000 円

内訳

・介護給付費分　167,623,000 円

・地域支援事業分

○介護予防事業分　1,521,000 円

○包括支援・任意事業分　3,802,000 円

・職員給与費等分　42,212,000 円

・事務費分　20,619,000 円

2　利用料の軽減対策

・社会福祉法人等利用者負担軽減措置

○特別養護老人ホーム（4施設）　利用者数　11 人　軽減額　313,246 円

・訪問介護等利用者負担額軽減措置

○訪問介護　利用者数　1 人　軽減額　125,864 円

成果

対象者及び介護サービス事業者（ケアマネジャー等）に対する周知に努め、低所得者に対する軽減施策を実施した。

一　般　会　計

3　款	1　項	6　目	保健福祉センター管理費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	健康長寿課高齢者支援班
	50,528	46,028		

目標

保健・福祉の複合施設としての保健福祉センター「どんぐり」を拠点として、住民が健やかに生まれ、健やかに老い、生涯元気で暮らせるよう、健康増進、疾病予防、健康診査等の保健福祉事業を実施する。

実績

1　保健福祉事業

・ 健康増進事業
　総合健診・機能訓練・健康相談・ノルディックウォーキング教室・特定保健指導
　食生活改善推進員育成講習会・いちおし健康塾・栄養教室・健康増進機器利用講習会、他

・ 母子保健事業
　3～4か月児健診・ハイハイ赤ちゃんセミナー・親子よちよちセミナー・1歳6か月児健診
　2歳児歯っぴー健診・2歳6か月児歯科健診・3歳6か月児健診・母子健康手帳交付、他

・ 子育て支援事業
　各種相談・のびのび広場・読み聞かせの会・各種イベント事業

・ 地域支援事業
　介護予防事業
　（シルバー昼食サービス事業、元気ハツラツ教室、保健福祉ボランティア育成事業、他）
　地域包括支援センター業務(総合相談業務、権利擁護業務、包括的・継続的ｹｱﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ、他)

（単位:人）

	平成26年度						平成25年度					
	健康増進事業	母子保健事業	子育て支援事業	地域支援事業	その他	合　計	健康増進事業	母子保健事業	子育て支援事業	地域支援事業	その他	合　計
4月	22	70	398	272	73	835	88	48	474	265	226	1,101
5月	54	42	493	245	120	954	66	65	700	368	340	1,539
6月	19	44	568	420	62	1,113	85	47	562	444	156	1,294
7月	21	61	745	349	46	1,222	145	94	642	333	197	1,411
8月	27	104	468	323	36	958	34	98	394	486	218	1,230
9月	3,297	17	266	269	95	3,944	3,305	14	140	293	490	4,242
10月	36	74	470	550	36	1,166	203	52	535	586	90	1,466
11月	16	55	443	340	122	976	46	63	488	396	34	1,027
12月	22	53	407	308	102	892	42	48	447	385	26	948
1月	58	70	338	254	103	823	33	74	500	280	123	1,010
2月	33	68	507	337	97	1,042	32	61	516	435	83	1,127
3月	42	12	258	427	193	932	43	12	456	469	205	1,185
計	3,647	670	5,361	4,094	1,085	14,857	4,122	676	5,854	4,740	2,188	17,580

〈次頁へつづく〉

成果

住民一人一人が生涯にわたり健康でいきいきとした生活をおくることができるよう、乳幼児期から高齢期まで各種の保健福祉事業を実施し、健康に関する正しい知識の普及を図るとともに自らの健康は自らが守るという認識と自覚を高めた。

ふれあいの湯の町内利用者は横ばい状態であるが、60歳以上の利用者が増加しており、高齢者の交流の場となっている他、閉じこもり予防等が図られた。

長松園デイサービスセンターについては、要介護者が必要な介護保険サービスを適時適切に利用し、利用者及び家族の負担が軽減できるよう支援した。

3　款	1　項	6　目

実績

2　ふれあいの湯利用状況

	町内				町外				計	入浴料(円)
	60歳以上	高校生～59歳	中学生以下	小計	高校生以上	小・中学生	乳幼児	小計		
H12年度	19,919	6,600	3,333	29,852	5,161	196	238	5,595	35,447	3,423,600
H13年度	41,984	12,557	5,730	60,271	16,521	933	869	18,323	78,594	9,306,400
H14年度	30,809	10,408	3,720	44,937	17,502	791	774	19,067	64,004	12,321,500
H15年度	30,529	10,756	3,538	44,823	15,176	684	526	16,386	61,209	11,497,800
H16年度	31,476	10,204	3,316	44,996	12,803	659	357	13,819	58,815	10,441,400
H17年度	33,150	10,722	3,309	47,181	11,065	460	352	11,877	59,058	9,977,400
H18年度	34,930	11,476	2,937	49,343	9,458	474	367	10,299	59,642	9,666,200
H19年度	35,589	9,915	3,016	48,520	7,849	294	279	8,422	56,942	8,740,300
H20年度	33,816	9,711	3,628	47,155	7,123	267	223	7,613	54,768	8,226,400
H21年度	35,755	8,402	3,308	47,465	8,403	340	203	8,946	56,411	8,685,100
H22年度	34,105	8,017	2,753	44,875	6,577	246	108	6,931	51,806	7,693,900
H23年度	31,583	7,756	2,922	42,261	6,255	116	59	6,430	48,691	5,875,300
H24年度	35,798	8,672	2,802	47,272	5,377	203	72	5,652	52,924	7,505,600
H25年度	35,997	6,745	2,170	44,912	4,788	240	115	5,143	50,055	6,911,900
平成26年度										
4月	3,286	558	203	4,047	429	12	8	449	4,496	614,200
5月	3,301	518	147	3,966	438	28	20	486	4,452	614,500
6月	3,121	454	175	3,750	347	5	6	358	4,108	542,700
7月	2,913	440	171	3,524	323	18	6	347	3,871	512,100
8月	2,818	442	184	3,444	451	44	12	507	3,951	559,400
9月	2,931	394	151	3,476	347	6	11	364	3,840	511,900
10月	3,037	402	151	3,590	311	4	11	326	3,916	509,300
11月	3,197	449	151	3,797	316	2	3	321	4,118	536,300
12月	2,787	362	126	3,275	210	1	1	212	3,487	435,300
1月	3,229	450	107	3,786	330	5	2	337	4,123	545,900
2月	3,505	479	134	4,118	376	4	5	385	4,503	597,500
3月	3,477	542	184	4,203	392	3	6	401	4,604	598,900
計	37,602	5,490	1,884	44,976	4,270	132	91	4,493	49,469	6,578,000

3　松島長松園デイサービスセンター利用状況

保健福祉センターに併設しているデイサービスセンターを、平成18年度より社会福祉法人千賀の浦福祉会を指定管理者として指定し、介護保険の在宅サービスの質の向上を図った。

（単位：人）

	平成26年度			平成25年度		
	活動日数	延べ人数	1日平均利用人数	活動日数	延べ人数	1日平均利用人数
4月	21	591	28.1	21	606	28.9
5月	20	532	26.6	21	597	28.4
6月	21	564	26.9	20	599	30.0
7月	22	579	26.3	22	702	31.9
8月	21	548	26.1	22	677	30.8
9月	20	537	26.9	19	599	31.5
10月	22	587	26.7	21	663	31.6
11月	18	442	24.6	20	621	31.1
12月	19	448	23.6	19	596	31.4
1月	19	497	26.2	19	603	31.7
2月	19	514	27.1	19	569	29.9
3月	22	583	26.5	20	588	29.4
計	244	6,422	26.3	243	7,420	30.5

一　般　会　計

3　款	1　項	7　目	臨　時　福　祉　給　付　金　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	43,556	40,745		

目標

消費税率引き上げに伴い、低所得者への負担の影響を鑑み、暫定的・臨時的な給付措置として支給するものであり、対象者の経済的支援を行う。

実績

1　臨時福祉給付金事業費

支給決定者	2,772 人
うち加算対象者	1,725 人
支給額	27,720,000 円
加算支給額	8,625,000 円
支給額計	36,345,000 円

成果

対象見込者のほとんどが申請を行い、その申請に基づき給付することにより、低所得者の経済的支援の一助が図られた。

一　般　会　計

3　款	2　項	1 2　目	児童福祉総務費 児童措置費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	642 174,659	613 173,584		

目標

児童福祉業務の円滑かつ適正な実施。ならびに、次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援することを目的とする。

実績

1　児童手当の支給（平成26年6月・10月、平成27年2月支払分）

中学校修了前までの児童を養育するものに支給される。

○ 支給額（月額）　3歳未満　一律　15,000 円

3歳以上小学校修了前
第1子　10,000 円
第2子　10,000 円
第3子以降　15,000 円

中学生　一律　10,000 円
特別給付　一律　5,000 円

年度	3歳未満受給者	3歳以上小学校修了前受給者	小学校修了後中学校修了前受給者	支給額
6月支払分	219 人	581 人	353 人	58,655,000 円
10月支払分	202 人	534 人	282 人	56,960,000 円
2月支払分	196 人	553 人	281 人	57,955,000 円

成果

適切な事務の実施により児童福祉の向上に寄与した。また、次世代の社会を担う子どもの健全な育成の向上が図られた。

一　般　会　計

3　款	2　項	3　目	保　育　所　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	204,958	198,359		

目標

保育に欠ける家庭の乳幼児を保育することで、子育て支援を行い、乳幼児の健全育成に努める。
また、安全な保育環境の整備に努める。

実績

1　通常保育事業

○ 入所児童状況（平成27年3月31日現在）

保育所名	定員（人）	保育実児童数（人）	年間延保育児童数(人)	充足率（%）
高城保育所	120	79	1,051	65.8%
高城保育所分園	29	21	265	72.4%
松島保育所	60	36	398	60.0%
磯崎保育所	60	46	520	76.7%
計	269	182	2,234	67.7%

2　（特別）延長保育事業

・保護者の就労形態の多様化・通勤時間の増加等に伴い、延長保育の需要に対応するため、4保育所で午前7時30分から午後6時まで延長保育を実施し、更に高城保育所においては、午前7時から午後7時まで特別延長保育を実施した。

○ 延長保育（4保育所）　（単位：人）

		高城保育所	高城保育所分園	松島保育所	磯崎保育所
入所児童数（月平均）		81	21	33	47
延長保育延児童数	7:30～ 8:00	4,514	1,738	2,054	3,202
	16:00～18:00	12,041	3,399	5,917	5,731
一日平均児童数	7:30～ 8:00	15	6	7	11
	16:00～18:00	41	12	20	20

○ 特別延長保育（高城保育所）　（単位：人）

実保育児童数	延べ児童数		一日平均児童数	
	7:00～7:30	18:00～19:00	7:00～7:30	18:00～19:00
45	1,766	2,705	6.0	9.2

〈次頁へつづく〉

成果

保護者の労働または疾病等の事由により、保育することができないと認められる乳幼児を、保育所にて保育を行い、乳幼児の健全育成に努め、子育て支援を行うことができた。
また、特別延長保育事業を取り入れ、保育需要の多様化に対応した。
さらに、緊急時及び育児疲れのリフレッシュ等一時的に保育所で児童を預かる一時預かり事業を、平成24年7月から開始し保護者のニーズに沿った対応を行った。

3　款	2　項	3　目

実績

3　一時預かり事業

・保護者の就労・職業訓練等で保育が断続的に困難な時、また、入院・通院・出産・介護・冠婚葬祭等の緊急の時や、保護者の育児疲れ等のリフレッシュ・ボランティア活動・学校行事等で、一時的に保育所で児童を預かる事業として実施した。

○利用実績(利用延べ人数・年齢別延べ人数)

登録児童数	利用児童数		利用年齢				
	半日	1日	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
27人	53人	191人	136人	29人	78人	1人	0人

○利用料金

世帯区分	半日利用	1日利用	給食利用
生活保護法による被保護世帯	0円	0円	300円
上記以外の世帯	1,000円	2,000円	300円

4　施設等修繕

・高城保育所遊具修繕
・高城保育所幼児用便器配管詰修繕
・磯崎保育所給食室床修繕
・松島保育所遊戯室ファン修繕　等　　計　1,416,139 円

5　委託料

・高城保育所白蟻駆除業務委託料　　1,032,480 円

6　工事請負費

・高城保育所白蟻被害応急対応工事　　760,092 円

一　般　会　計

3　款	2　項	4　目	母　子　福　祉　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	4,779	4,343		

目標

母子父子家庭に医療費を助成することにより、医療機会を確保し、生活の安定と福祉の向上に努める。
貸付事業により、母子・寡婦家庭に経済的自立と生活意欲の助長を図る。
母子福祉協議会へ補助金を交付し、母子家庭の支援や相談援助の充実を図る。

実績

1　母子父子家庭医療費助成事業

・児童が18歳の年度末を迎えるまで、その母子父子に医療費の一部を助成した。

年　度	対象者数(10/1)	助成件数	助成額
平成24年度	355 人	1,088 件	2,762,015 円
平成25年度	341 人	1,378 件	3,477,820 円
平成26年度	330 人	1,348 件	3,612,803 円

2　母子福祉対策資金貸付事業

・利用者　0 人
・貸付金額　500,000 円

3　福祉団体等に対する補助事業

・松島町母子福祉協議会　36,000 円
母子寡婦福祉事業及び行事を実施し、母子家庭の暮らしに対する相談、支援を充実し、母子家庭の母子が地域において安心して暮らすことができるように努めた。

成果

1について
母子父子家庭に対し、医療費の自己負担分を一部助成することにより、医療機会を確保し、生活の安定と福祉の増進が図られた。

2について
松島町母子福祉協議会に、経済的に不安定な母子世帯等の支援と生活安定の為の助言を行ってもらうなど、母子・寡婦家庭と自立と生活意欲の助長が図られた。

3について
母子福祉協議会による事業実施により、他市町村母子福祉協議会と会員相互の親睦を深め、また、母子寡婦福祉事業、各種行事への参加により、母子福祉の充実向上に寄与した。

一　般　会　計

3　款	2　項	5　目	子　ど　も　医　療　対　策　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	17,977	14,009		

目標	子どもの医療費を助成することにより、医療機会を確保し、経済的安定と福祉の向上に努める。
実績	1　子ども医療費助成事業

年　度	対象者数(10/1)	助成件数	助成額
平成24年度	1,395 人	6,873 件	12,496,428 円
平成25年度	1,388 人	7,685 件	14,910,319 円
平成26年度	1,375 人	7,143 件	13,440,956 円

※平成24年4月受診分から、入院の対象年齢を7歳誕生月末までから15歳到達年度末までに拡大した。

成果	入院対象年齢を拡大することにより、医療機会を確保し、更なる子どもの福祉増進を図られた。

一　般　会　計

3　款	2　項	6　目	子　育　て　支　援　事　業　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	17,562	15,732		

目標

安心して楽しく子育てできるよう妊婦や母親等の相談事業、子育て家庭への育児支援、各種育児講座、親子向けの教室を実施し、地域における子育て家庭への支援を行う。
育児中の人に仲間づくりをすすめ、育児の孤立化を防ぐことで児童虐待の発生を予防する。
町の子育て支援情報が広く周知されることで、地域全体の子育てへの関心を高め、子育て家庭や子どもの育ちを温かく見守る土壌を培う。
「子ども・子育て新制度」に伴い、より良い子育て環境整備を行う。

実績

1　各種相談事業

分　類	実施回数(回)	利用者数(人)
巡回心理相談	12	152
電話相談	46	46
訪問相談	89	152
来所(面接)相談	64	88
計	199	286

（主な事業費）　・臨床心理士報償費　252,000　円

2　仲間づくり支援事業

事業名	実施回数(回)	利用者数(人)
のびのび広場(遊び場開放)	84	2,243
ベビーくらぶ	39	920
すくすく広場(勤労青少年ホーム)	45	595
わくわく広場(各集会所等)	20	352
計	188	4,110

〈次頁へつづく〉

成果

1について
育児相談等については、随時受付するとともに、必要に応じて関係機関や利用できる制度や施設の紹介を行った。また、生後4ヶ月未満の赤ちゃんのいる家庭を対象に乳児家庭全戸訪問を実施し、母子の孤立防止や虐待防止を図るとともに、乳幼児のいる家庭にも相談窓口の周知や子育て支援事業を紹介し参加を促し初めての参加者も増加した。
2について
あそびの広場として保健福祉センターの多目的ホールを開放し、親子の交流を図った。ベビーくらぶにおいては、初めての参加でも安心して集まることができるよう配慮しながら、母同士の交流や友だちづくりを支援したことで、母と子、それぞれが仲間を持ち、孤立せずに子育てしていけるよう環境づくりを図った。「乳児家庭全戸訪問」の実施により、事業に結びついたケースも増えている。2歳以下の子どもの活動についても、他児や様々なものへの興味、関心を持たせる機会へとつなげていった。勤労青少年ホームで開催している「すくすく広場」では利用者から、交通手段がないので身近な場所で参加しやすいという意見も聞かれ、広場利用を楽しみにし、毎回参加する親子も定着した。今年度から、車がない家庭も広場に参加できるよう町内各集会所等を利用しての「わくわく広場」も開催し、すくすく広場同様、身近な場所に行くことで参加者の利便性や交流が図られた。
3について
各種親子教室での親子の触れ合いを通し子どもの発育・発達に合わせた上手な関わり方を支援し愛着関係を深めることができた。また、就園前の子どもたちが集団での活動を経験することで、家庭の教育力を向上させる取り組みにつなげることができた。

3　款	2　項	6　目

実績

3　親子教室関係

教　室　名	実施回数(回)	利用者数(人)
読み聞かせの会	11	459
工作遊びの会	11	344
リズム遊びの会	6	280
なかよし教室(ひよこ組)	11	311
(ぱんだ組)	11	320
計	50	1,714

(主な事業費)

・ 消耗品費　80,346円　　・ 報償費　40,200円

4　各種イベント事業

事　業　名	回数(回)	参加者(人)
なかよしまつり	1	108
親子クッキング教室	2	64
ハロウィン会	1	47
クリスマス会	1	60
3B体操	3	74
計	8	353

(主な事業費)　・消耗品費　134,939円　・報償費　26,000円

5　社会全体の子育てへの関心を高めるための取り組み

事　業　名	回数(回)	参加者(人)
子育て支援センターだよりの発行	12	毎月5,600部(全戸配布)
育児サークル支援	3	73

(主な事業費)

・ 消耗品費　164,268　円

6　子ども虐待防止事業

事　業　名	実施回数(回)	利用者数(人)
要保護児童対策地域協議会	2	38
ケース会議	10	116
計	12	154

〈次頁へつづく〉

成果

4、5について

様々なイベントを実施し、季節感を感じたり、親子のふれあいや地域の人たちとの関わりを持つことができた。また、毎月広報配布時に子育て支援センターだよりを発行したり、行事の際は周知ポスターを貼るなどし、子育て中の人だけでなく幅広い年代の人に子育て支援センターの事業を広く周知することで、子育てへの関心の向上が図られた。親子クッキングは、親子で一緒に楽しみながらできる企画を継続したところ、リピーターにもつながり、そこから口コミで初参加となった親子も増加した。3B(ボール、ベル、ベルダー)体操は、親子で楽しく触れ合ったり、体を動かすことができたと評判がよく、繰り返し参加する親子も増加し、親子の関わりを深めたり、母の育児からの気分転換も図られた。

6について

児童虐待に対応するため、要保護児童対策地域協議会として個別ケース会議、実務者会議、代表者会議を実施した。虐待の中でもネグレクト(育児怠慢・育児放棄)が増加しており、その都度関係機関との情報交換や対象の親子への訪問や面談をしたり、乳児家庭全戸訪問(こんにちは赤ちゃん訪問事業)などの子育て支援事業と合わせて児童虐待防止を図ることができた。また、関係機関、地域との連携を強化することができた。

3　款	2　項	6　目

実績

7　障がい児等育児支援

事　業　名	実施回数(回)	利用者数(人)
親の会定例会	12	104
希望園に行ってみよう会	10	母21　幼20　乳児4
計	22	149

8　子育てボランティア協力・育成事業

事　業　名	実施回数(回)	活動者数(人)
ハンドベルくらぶ	23	11 （　130　）
人形劇サークル	36	11 （　352　）
読み聞かせの会	11	10 （　33　）
なかよしまつり	1	11 （　11　）
合　　計	71	43 （　526　）

※（　）内は延べ人数

・活動支援事業費　39,658 円

9　子育て支援センター運営に係る設備、その他

・公用車リース　192,780 円
・松島町子育て支援ガイドブック作成　434,160 円

10　子ども・子育て会議

・委員報酬　7回開催　436,200 円
・子ども・子育て支援事業計画等策定業務委託料　2,376,000 円

（繰越明許費）

11　子ども・子育て支援新制度システム改修業務委託料　7,020,000 円

成果

7について
個別的な支援を必要とする発達障がいの疑われる子や育児不安のある母等について、幼児健診やあそびの広場事業等を通じて希望園体験利用の機会を設け支援することができた。また、希望園で子育て支援事業を開催することや希望園と合同事業を行うことによって、希望園の場所や活動内容についての周知を図った。
8について
地域の人たちがそれぞれのできる活動をとおし、子どものより良い育ちを支援できるようボランティア育成を進めた。様々な事業において協力を得ることができ、親子と交流を深めたり、子育てボランティアの活動について、周知を図ることができた。子育てサークルや保育所からの公演依頼も増加した。
9について
町の子育て支援情報や各種手当、近隣の市町村も含めた子どもの遊び場等について記載されたガイドブックの作成・配布を行い周知を図った。
10について
子ども・子育て会議を7回開催し、支援事業計画策定や子育て支援に係る審議を行い、答申として取りまとめ、町に提案した。
11について
新制度に伴うシステム改修業務を行った。

一　般　会　計

3　款	2　項	7　目	児　童　福　祉　施　設　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課管理班
	1,754	1,676		

目標

児童の健康増進や、情緒を豊かにすることを目的とし、安全・安心に遊べる環境を提供することのほか、復興事業によって新たに造られた児童公園の維持管理を適切に行う。

実績

1　施設修繕内訳	448,771 円
・華園児童公園トイレ修繕	335,587 円
・白萩児童公園遊具修繕	65,988 円
・松の杜ふれあい公園外灯修繕	20,520 円
・本郷ふれあい児童公園小便器修繕	18,036 円
・高城浜児童遊園小便器修繕	8,640 円
2　事業系ごみ処理手数料（除草した草の処理等） （公園の草刈は、地域の清掃活動及び建設課直営で実施）	174,960 円
3　施設管理委託料	590,280 円
・児童公園公衆便所清掃業務委託（8箇所）	196,236 円
・児童公園遊具定期点検業務委託（17箇所）	278,640 円
・くぬぎ台児童公園公衆便所浄化槽保守点検業務委託	30,084 円
・くぬぎ台児童公園公衆便所浄化槽清掃業務委託	85,320 円

・平成26年度より城内児童公園、本郷ふれあい児童公園、美映の丘児童公園の維持管理を開始した。

成果

児童の身近な遊び場として遊具等の点検整備を行い、健康増進と安全・安心に遊べる環境を整備できた。

一　般　会　計

3　款	2　項	8　目	児　童　館　建　設　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	167,380	167,240		

目標	児童館建設工事及び備品購入を行い、子ども・子育て支援施設の充実を図る。
実績	1　委託料 ・児童館建設工事施工監理業務委託料　2,147,040 円 2　工事請負費 ・児童館建設工事　159,027,840 円 3　備品購入費 ・児童館備品購入事業　3,996,000 円
成果	松島の子どもたちが、すくすくと育つ遊びの場として児童館を建設し、子育て支援事業の円滑な運営が行えるよう環境整備を図った。

一　般　会　計

3　款	2　項	9　目	子育て世帯臨時特例給付金費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班
	15,136	14,720		

目標	消費税率引き上げに伴う子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置として支給するものであり、対象者の経済的支援を行う。
実績	1　子育て世帯臨時特例給付金事業費 支給決定者　1,244 人 支給額　12,440,000 円
成果	対象見込者全てが申請を行い、その申請に基づき給付することにより、子育て世帯の経済的支援の一助が図られた。

一　般　会　計

4　款	1　項	1　目	保　健　衛　生　総　務　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	健康長寿課健康づくり班
	60,190	59,384		

目標

町民が生涯にわたり、安心して健康的な生活ができるように、保健・医療・福祉の連携を図りながら、各ライフサイクルにあった健康プランの推進に努める。

実績

1　休日昼夜間診療　（単位：人）

年度＼市町名	松島町	東松島市	その他	計
平成26年度	715 (71.9%)	92 (9.3%)	187 (18.8%)	994 (100.0%)
平成25年度	608 (71.8%)	80 (9.4%)	159 (18.8%)	847 (100.0%)

・負担金　6,750,000 円

2　塩釜地区休日急患診療　（単位：人）

年度	市町名	松島町	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町	その他	計
平成26年度	日曜日・祝日	165 (4.2%)	1,021 (25.8%)	1,402 (35.4%)	226 (5.7%)	697 (17.6%)	450 (11.4%)	3,961 (100.0%)
	土曜日準夜帯	23 (5.1%)	136 (30.3%)	154 (34.3%)	24 (5.3%)	76 (16.9%)	36 (8.0%)	449 (100.0%)
平成25年度	日曜日・祝日	159 (4.4%)	892 (24.7%)	1,292 (35.8%)	233 (6.5%)	612 (16.9%)	424 (11.7%)	3,612 (100.0%)
	土曜日準夜帯	29 (6.7%)	120 (27.8%)	148 (34.3%)	29 (6.7%)	66 (15.3%)	40 (9.3%)	432 (100.0%)

・分担金　1,317,766 円

3　塩釜地区休日救急歯科診療　（単位：人）

年度＼市町名	松島町	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町	その他	計
平成26年度	14 (3.7%)	127 (33.3%)	127 (33.3%)	34 (8.9%)	35 (9.2%)	44 (11.5%)	381 (100.0%)
平成25年度	17 (3.8%)	158 (35.5%)	149 (33.5%)	42 (9.4%)	37 (8.3%)	42 (9.4%)	445 (100.0%)

・分担金　278,800 円

〈次頁へつづく〉

成果

住民が安心して必要な医療が受けられるよう、休日及び夜間の医療提供体制の確保と、救急医療体制に関する適正な利用についての知識の普及に努めた。

1について
松島町、東松島市の地域住民の救急医療を確保するため、松島病院の協力を得て、休日の昼夜間診療を実施し、住民の医療に対する安心と信頼の確保に努めた。
2について
塩釜地区二市三町で公益社団法人宮城県塩釜医師会と提携し、塩釜地区休日急患診療センターで休日急患診療を実施し、医療が適切に提供される体制整備の確立に努めた。
3について
塩釜地区二市三町で一般社団法人塩釜歯科医師会と提携し、休日救急歯科診療を実施し、歯科医療が適切に提供される医療体制整備の確立に努めた。

4　款	1　項	1　目

実績

4　食生活改善推進事業補助金　130,000 円

野菜を1日5皿食べよう講習会	8　回	171　人
食育推進事業(うす味定着化事業)	1　回	170　人
おやこの食育教室	1　回	70　人
生涯骨太クッキング事業	8　回	152　人
TUNAGU(繋ぐ)パートナーシップ事業	1　回	199　人
肥満予防講習会	1　回	32　人
集会による伝達活動	507　回	4,653　人
対話・訪問による伝達活動	1,286　回	7,141　人

5　献血推進事業補助金　200,000 円

(献血実施状況)

献血種別	採血目標	献血受付者数	採血者数	不採血者数	構成比	達成率
全血献血(200ml)	24人	301人	35人	50人	13.9%	145.8%
全血献血(400ml)	192人		216人		86.1%	112.5%

※不採血内訳:比重不足、服薬中、血管細、食事をしていない、他

献血を推進するため、健康づくり年間カレンダー、町の広報紙やホームページ、ポスター等に献血実施日を掲載し、献血協力者の確保に努めた。また、成人式においてちらし等の配布を行い、若年者への啓発活動を行った。

6　自殺対策緊急強化事業

東日本大震災による心身の疲労や環境の変化に伴う、うつ状態、孤立化、健康状態の悪化等を予防するため、健康相談や訪問指導、各種講座等を実施した。

事 業 名	実施状況
民間賃貸住宅入居者等健康調査	訪問・面接等による支援(44世帯、実61人、延122人)
心の健康相談コーナー(住民健診)	心の相談、疲労度テスト等の実施(11日間、243人)
心の健康サポーター養成講座	心の健康を考える住民養成講座の実施(5回、延69人)
心と体の健康講座	リフレッシュを目的とした軽運動等の健康講座の実施(3回、延61人)
精神保健福祉ネットワーク研修会	メンタルヘルス事業取組のための研修を実施(1回、15人)
幼児健診における専門職による個別相談	3歳6か月児健診で臨床心理士による個別相談を実施(6回、延88人)
普及啓発事業	健康まつりにおいてパンフレットを配布

成果

住民が生涯にわたり、心身共に健康でいきいきとした生活を送ることができるよう、各種団体に補助等を行い、保健事業の充実を図った。

4について

健康プランに基づいたメタボリックシンドローム対策の一環として、若い世代から高齢者まで、「適正体重の維持」や「塩eco(エコ)」、「野菜摂取量の増加」等の正しい知識の普及に努め、住民の生活習慣改善の意識向上につながった。

5について

医療機関からの需用が増加している400ml献血由来製剤を確保するため、特に400ml献血の推進及び普及啓発に努め、献血者数の増加につながった。

6について

心と体の健康づくりを目的とした様々な保健事業や心の健康サポーターの養成等により、住民のメンタルヘルスの向上を図ると共に、関係機関と連携して、地域で支え合う体制づくりを推進した。

一　般　会　計

4　款	1　項	2　目	予　防　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	健康長寿課健康づくり班
	64,014	61,837		

目標

生涯にわたって健やかな生活を送るための健康が確保されるよう、日常生活における個人の視点を重視した保健・栄養指導を実施し、町民の主体的な健康づくりを支援する。

実績

1　予防接種事業

※各種予防接種の理解と意識を高めるため、予防接種手帳を交付し接種勧奨を行った。また各種乳幼児健診や就学前に、未接種者に対しちらし等による接種勧奨を行った。

※高齢者のインフルエンザについては、各種健診の申し込みと同時に申し込み受付をした他、接種時期を広報にて周知し、予診票を随時発行した。

種　類	対象者(人)	接種者(人)	実施率(%)	備　考
三種混合	95	79	83.2	H26年度中に7歳5か月に達した者
BCG	63	63	100.0	1歳未満の者
二種混合	96	85	88.5	小学6年生対象
麻しん風しん混合1期	70	68	97.1	対象者は生後12月から24月未満
麻しん風しん混合2期	96	85	88.5	H27年度就学予定の5歳以上7歳未満
水痘	157	115	73.2	生後12月から36月未満
水痘(経過措置)	187	49	26.2	3歳から5歳未満の未接種者でり患歴のない者
高齢者肺炎球菌ワクチン	1,180	262	22.2	65歳以上で5歳刻みの者。過去に1度も接種していない者
高齢者インフルエンザ	5,074 申込者 (3,319)	2,761	54.4 (83.2)	65歳以上の者及び60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓、呼吸器機能に障害を有する者。 町外の施設へ入所中のため指定医療機関で接種できない高齢者に対し、償還払いで接種費用助成を行った。（8名）

※BCG接種は、平成21年度より結核予防会に委託し実施している。平成25年度より対象月齢が1歳未満までに拡充された。個別通知を実施し、生後5か月から受けられるよう配慮した。

※日本脳炎ワクチンは平成17年から平成21年度まで接種を見合わせていたため、その間に接種の機会を逃していた方について、平成25年度に引き続き26年度も、通常の対象者（3～4歳）に加えて、小学校1年生から4年生に対して1期、18歳に達する者に対して2期の個別通知による接種勧奨を行った。平成26年度の接種者は、１期332人、2期107人であった。

※平成24年11月1日から四種混合ワクチンが導入された。接種回数は延べ263回であった。

※平成25年4月から、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチンが定期接種となった。（延べ接種回数：ヒブワクチン277回、小児肺炎球菌ワクチン274回）子宮頸がん予防ワクチンについては平成25年4月から定期接種となったが、同年6月から積極的接種勧奨の見合わせが行われており、平成26年度の接種者は1件もなかった。

※平成26年10月より、高齢者肺炎球菌ワクチン及び小児の水痘ワクチンが定期接種となった。

任意接種助成事業

※高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業・・70歳以上を対象に通年で実施し、55名に助成した。

※風しんワクチン接種費用助成事業・・・19歳から49歳までの男女、妊婦の配偶者を対象に通年で実施し、22名に助成した。（男5名、女17名）

〈次頁へつづく〉

成果

予防接種法や健康増進法に基づく予防接種及び各種健(検)診、健康づくり事業の実施により、生活習慣病予防やその他の健康に関する正しい知識の啓発普及に努めた。さらに、町民が「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高めることにより、健康の保持増進及び疾病の重症化予防が図られた。健康まつり(産業まつりと同時開催)では、体組成計や握力計による健康チェックの他、新たにノルディックウォーキング教室や食生活改善推進員会の協力による食育コーナーを取り入れ、住民参加型のイベントとして好評であった。

4　款	1　項	2　目

実績

2　感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び、健康増進法、がん対策基本法等に基づく各種検診、保健指導

・各種健(検)診受診状況

○受診率

年　度	平成26年度			平成25年度		
内訳 検診名	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
結核・肺がん検診	6,045	2,433	40.2	5,958	2,504	42.0
子宮がん検診	4,101	1,163	28.4	4,108	1,242	30.2
胃がん検診	5,928	1,499	25.3	5,860	1,533	26.2
乳がん検診	4,242	649	15.3	4,248	689	16.2
大腸がん検診	5,728	1,838	32.1	5,638	1,879	33.3
前立腺がん検診	3,786	486	12.8	3,782	464	12.3
青年健康診査	1,699	308	18.1	1,778	307	17.3
お達者健康診査	2,529	545	21.6	2,684	526	19.6
骨粗しょう症健診	721	113	15.7	775	127	16.4
肝炎ウイルス検査	160	29	18.1	180	29	16.1
訪問基本健康診査	希望者	5	－	希望者	8	－
歯周疾患検診	希望者	26	－	希望者	19	－

※乳がん検診は、マンモグラフィー検査併用方式で実施した。対象者は40歳以上の女性。検診は偶数年齢で実施。

※歯周疾患検診の対象を40・50・60・70歳とし、一般社団法人塩釜歯科医師会に委託して実施した（平成18年度より実施）。また、総合健診会場では歯周病予防・義歯管理など歯科相談を103名に対して実施した。

※骨粗しょう症健診については、対象者以外で40歳以上の希望者（男性含む）については骨量測定として同じ検査を行った。（559名に対して実施）

※お達者健康診査は、平成20年度より75歳以上及び65歳以上75歳未満の障害認定者を対象に実施した。

※基本健康診査は、平成20年度より特定健康診査として国保加入者を対象に実施した。（実施状況は国保事業参照）

※子宮がん（20歳）及び乳がん検診（40歳）、大腸がん検診（40～60歳までの5歳きざみ）は「がん検診推進事業」における無料検診（クーポン券使用）の受診者も含む（子宮頸がん5名、乳がん26名、大腸がん178名）

※各種健診の対象者は、申し込み者と申し込み理由不明者とした。（下表参照）ただし、お達者健診については、健診実施日において後期高齢者医療制度加入者全員を対象者とした。

○申し込み状況　（単位:人）

	対象人口	申込者	申し込まない理由						
			職場・学校	病院	寝たきり等	入院中	妊娠中	その他	不明
結核・肺がん検診	10,098	2,892	1,473	1,597	47	135	1	1,679	2,274
子宮がん検診	6,793	1,893	476	791	29	105	12	1,604	1,883
胃がん検診	11,616	2,100	1,639	2,073	50	135	9	2,203	3,407
乳がん検診	5,397	760	168	361	16	50	0	2,820	1,222
大腸がん検診	10,098	2,544	1,238	1,615	45	133	1	1,753	2,769
青年健康診査	3,084	442	1,054	78	1	0	10	242	1,257
お達者健康診査	2,708	600	4	705	43	107	0	267	982

※不明：未記入者、家族申し込み表の提出がない者

※乳がん検診の奇数年令の者は、不明分に含めた。

※5月の申し込み終了後も随時受け付けた他、保健事業や介護予防事業の中で健診の必要性を説明し、受診をすすめた。

・新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、松島町新型インフルエンザ等対策行動計画を策定した

〈次頁へつづく〉

実績

3 健康手帳の交付

健康増進法に基づき、特定健診・保健指導の記録、その他健康の保持増進のために必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療に資することを目的に健康手帳を交付した。節目の60歳の町民には毎月、健康手帳の活用方法や生活習慣病の予防に関する資料とともに送付した。

（交付状況） （単位：人）

区分＼年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
60 歳	210	229	270
希望者（随時）	12	28	24

4 健康相談・健康教育実施状況

生活習慣病の予防、健康づくりに関する事項について正しい知識と情報を伝達・普及し、健康の保持増進及び疾病の重症化予防を図ることを目的として、40歳から64歳までの町民を対象に、各種保健事業を実施した。

事 業 名	回数（回）	参加人数（人）	実施内容
総合健康相談	70	70	個別健康相談
重点健康相談	25	218	病態別・歯周疾患・骨粗しょう症等の健康相談
集団健康教育	73	623	歯周疾患・病態別・一般健康教育
【健康教育内訳】（※65歳以上を含む）			
健康まつり	1	292	健康チェック、パネル展示、食育コーナー、ウォーキング教室
いちおし健康塾	5	48	講話及び実技研修、調理実習（食生活改善推進員養成事業）
食生活改善推進員育成事業	10	354	講話及び実技研修、調理実習（食生活改善推進員数43人）
地区栄養教室	16	323	健康講話、調理実習、健康相談、軽体操（各地区年2回実施）
ノルディックウォーキング教室	12	188	ノルディックウォーキングの実技指導
減る脂クラブⅠ（メタボ予防教室）	4	57	生活習慣病予防のための講話及び運動の実技指導
減る脂クラブⅡ（メタボ改善教室）	4	59	生活習慣を改善するための講話及び運動の実技指導
健康の日にちなむ事業	12	116	水中運動の実技指導
総合健診結果説明会	3	61	個別健康相談
健康増進機器利用講習会	135	139	講習会の実施及び利用推進
出前健康講座	4	77	各種団体の希望するテーマにあわせた健康講座

5 機能訓練事業

脳血管疾患等の後遺症や難病により心身の機能が低下している方及び閉じこもり予防の必要な方に対し、日常生活の拡大を図るためリハビリ、レクリェーション、町外研修等を実施した。

○ 実施回数 6 回
○ 実人数 10 人
○ 延べ参加人数 46 人

6 訪問指導事業

健診の要指導者など健康上保健指導が必要な方（40～64歳）に対し保健師、栄養士、歯科衛生士等による訪問指導を行った。また、東日本大震災による民間賃貸住宅入居者の訪問健康調査、個別相談を継続して実施した。

○ 被指導延べ人数 184 人（※訪問健康調査、個別相談を含む）

一　般　会　計

4　款	1　項	3　目	健　康　館　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	健康長寿課健康づくり班
	2,498	2,471		

目標

町民の健康づくりへの意識向上及び生涯にわたる健康保持を支援するとともに、高齢になっても住み慣れた地域で相互に支え合いながら暮らしていける体制の充実を図る。

実績

1　健康館利用状況

内　容	回数(回)	利用人数(人)
地区栄養教室	4	79
一般利用	11	63
合　計	15	142

2　健康館デイサービスセンター利用状況

健康館デイサービスセンターは社会福祉法人松島町社会福祉協議会が指定管理者となり、適正かつ円滑な管理運営を行っている。(月曜から土曜の週6日開所)

	平成26年度			平成25年度		
	活動日数(日)	通所者延べ人数(人)	1日平均利用人数(人)	活動日数(日)	通所者延べ人数(人)	1日平均利用人数(人)
4月	25	379	15.2	25	395	15.8
5月	24	353	14.7	25	387	15.5
6月	25	349	14.0	25	394	15.8
7月	26	383	14.7	26	399	15.3
8月	26	358	13.8	27	369	13.7
9月	24	348	14.5	23	329	14.3
10月	26	376	14.5	26	382	14.7
11月	23	330	14.3	25	374	15.0
12月	23	325	14.1	23	334	14.5
1月	23	306	13.3	23	351	15.3
2月	23	322	14.0	23	346	15.0
3月	25	359	14.4	25	383	15.3
計	293	4,188	14.3	296	4,443	15.0

成果

1について

地区栄養教室及び地域活動を通して、バランスのとれた食生活や運動習慣の定着を推進し、地域との連携を強化した。また、低栄養予防及びロコモティブシンドローム予防のための講習会を実施し、町民の介護予防を推進した。

2について

健康館デイサービスセンターについては、要支援・要介護者が居宅介護サービスを必要に応じて利用することにより、利用者及び家族の負担を軽減し、地域において可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう支援した。

一　般　会　計

4　款	1　項	4　目	母　子　衛　生　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	健康長寿課健康づくり班
	10,100	9,934		

目標

妊娠期及び乳幼児期において、疾病の予防、早期発見、早期治療を促すとともに、身体発育、精神発達の面から、重要な時期に総合的な健康診査、健康相談を実施し、適正な指導を行うことにより、基本的な生活習慣の獲得と良好な母子関係が築けるよう支援する。

実績

1　母子保健事業

事業内容	回数(回)	参加延べ人数(人)
母子健康手帳交付	24	68
妊産婦・新生児訪問指導	80	80
ハイハイ赤ちゃんセミナー(6～7か月児子育て相談)	6	66
親子よちよちセミナー(1歳児子育て教室)	4	63
保育所・幼稚園児対象わんぱく教室	30	575
小学生のための元気っ子クラブ	2	41
小学校歯科指導	24	587
中学校歯科指導	4	448
希望園歯科指導	6	42
栄養だよりの発行	2	2,460
おやこの食育教室	1	70

出前健康講座

事業内容	回数(回)	参加延べ人数(人)
食育指導：松島第二幼稚園 園児 調理実習、配膳、試食、歯磨き指導	1	50

思春期保健指導

事業内容	回数(回)	参加延べ人数(人)
保健講座：松島第五小学校　6学年 講話「たばこ・アルコール・薬物乱用防止」	1	13

〈次頁へつづく〉

成果

1について

妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対して、保健師、栄養士、歯科衛生士等専門職による総合的な相談支援を行い、ハイリスク者には早期介入を図るとともに、必要に応じて関係機関と協力して良好的な母子関係が築けるよう支援した。また、保育所や幼稚園、小・中学校と連携し、食育や歯科保健事業、思春期保健指導を実施し、児童や生徒等が自身の健康について主体的に考え意思決定できるよう、正しい知識の普及に努め、健康意識の向上を図った。

4　款	1　項	4　目

実績

2　乳幼児健康診査事業

年度・内訳 / 診査区分	平成26年度		平成25年度	
	受診者/対象者(人)	受診率(%)	受診者/対象者(人)	受診率(%)
3～4か月児健康診査	67 ／ 69	97.1	69 ／ 71	97.2
1歳6か月児健康診査	71 ／ 72	98.6	70 ／ 69	101.4
2歳児歯科健康診査	58 ／ 73	79.5	75 ／ 95	78.9
2歳6か月児歯科健康診査	70 ／ 76	92.1	78 ／ 84	92.9
3歳6か月児健康診査	88 ／ 93	94.6	84 ／ 91	92.3
乳幼児精密健康診査	11 ／ 11	－	17 ／ 17	－

＊乳幼児健診未受診理由

健診名	未受診者数(人)	未受診理由
3～4か月児健康診査	2	次回に実施(1)、次の教室で確認(1)
1歳6か月児健康診査	1	次回に実施
3歳6か月児健康診査	5	保護者が希望しない(5)

＊乳幼児健診後の経過観察者については、児童相談所の乳幼児精神発達精密健康診査や希望園の紹介、保健所でのことばの相談、医療機関の紹介等、母子の課題に合わせた相談先を紹介し、希望に合わせて保健師の同行も行っている。養育面で課題が見られる場合は個別に担当保健師が関わり、家庭訪問や保育所訪問、電話相談等を実施している。

3　妊婦・乳児一般健康診査

乳児一般健康診査	
2か月	8～9か月
67人	55人
合計　122人	

妊婦健康診査						
初回	12～15週	16～19週	20～23週	24～25週	26～27週	28～29週
64人	58人	61人	66人	61人	61人	57人
30～31週	32～33週	34～35週	36週	37週	38週	39週
58人	52人	52人	51人	50人	37人	19人
多胎用 0回分	延べ　747件(内32件は里帰り先で受診)					

＊妊娠中の健康管理と、経済的負担軽減のため、計14回の妊婦健診自己負担分を助成した。県外で受診する方については償還払いとして助成を行った。

＊乳児一般(2か月児・8～9か月児)健康診査、妊婦健康診査は、公益社団法人宮城県医師会に委託し実施した。

成果

2について
乳幼児健診の場において、子どもが健康に育つことができるよう効果的な乳幼児健診の実施と、未受診者への対応を強化し、保健所や児童相談所などの専門機関と連携してその子らしい成長ができるよう支援を行った。また、虐待予防の観点から母親のメンタルヘルスに関して適宜相談に応じ、不安の軽減を図った。

3について
妊娠中に必要な全回数分の妊婦健康診査の助成を実施することにより、妊婦が経済的に不安なく安心して出産を迎えられるよう支援した。

一　般　会　計

4　款	1　項	5　目	環　境　衛　生　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課環境防災班 水道事業所施設班
	28,168	27,891		

目標

町民の健全な生活環境を整備するため、ごみの散乱防止及び清掃活動等を実施し、清潔な環境づくりを推進する。
また、公共下水道計画区域以外の区域において、合併処理浄化槽設置整備事業を推進し、町民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全等を図る。

実績

【総務課 環境防災班所管】

1　ゴミゼロ運動
・全町民参加のもとに一斉清掃を行い、環境美化意識の高揚を図り、環境美化活動への積極的な参加の機会を設けつつ、共同作業を通じて町民同士のコミュニケーションの場やまちづくりへの参加推進を図った。
○一斉清掃実施回数　2回　（5･9月）
（その他各地区や各種団体において年間を通じて清掃活動を実施）
○ゴミ回収量　171 m^3

2　不法投棄
・後を絶たない廃棄物の不法投棄について、NPO法人マリソル松島と共に不法投棄ごみの回収を行った。
○不法投棄廃棄物回収量　4 m^3
○不法投棄回収箇所数　2箇所（高城桜渡戸白坂付近、赤沼線利府町境～湯ノ原線沿い）

3　松島町環境美化推進員の設置
○環境美化推進員　24人（行政区各2人）　○巡回パトロール　466回

4　犬の登録
・町内11地区において狂犬病予防集合注射を実施し、犬の登録及び狂犬病注射済票等の交付を実施した。
○犬の新規登録数　38頭
○狂犬病予防注射済票交付頭数　662頭（盲導犬1頭含む）
○狂犬病予防集合注射実施会場　11会場

〈次頁へつづく〉

成果

【総務課 環境防災班所管】
住みよい環境づくりに向け、住民の意識高揚を図り、住民と町が一体となって環境美化運動に努めた。また、各行政区2名計24名の環境美化推進員を委嘱し、ごみの不法投棄防止及び早期発見のため巡回パトロールを実施し、清潔な環境づくりに努めた。
宮城県獣医師会と連携し、町内11会場で狂犬病予防集合注射を実施し、狂犬病予防注射摂取率の増加に努めた。

【水道事業所 施設班所管】
公共下水道計画区域以外の区域における、合併処理浄化槽設置者に対して補助金を交付し、水洗化による生活環境の向上及び公共用水域の水質保全等に努めた。

4　款	1　項	5　目

実績

【水道事業所 施設班所管】

1　合併処理浄化槽設置整備事業

（事業内容）

合併処理浄化槽人槽区分	補助基数（基）	補助金額（円）
5　人槽	6（　1）	1,992,000
6　～　7　人槽	3（　1）	1,242,000
8　～　10　人槽	0（　0）	0
合　計	9（　2）	3,234,000

※上記表中、補助基数の内（　）の数字は、優良田園住宅「くぬぎ台」設置分である。

2　浄化槽法関連権限移譲事務処理実績

①浄化槽の設置等に関する届出受理件数（建築確認経由分を含む。） ※法第5条第1項、第2項、第4項、法第10条の2に基づく事務	20　件
②浄化槽管理者等への立入検査・報告徴収件数 ※法第12条、第53条に基づく事務	0　件
③浄化槽工事業者への指示件数 ※法第32条第1項に基づく事務	0　件

3　合併処理浄化槽設置等改造資金斡旋状況

（単位：件：円）

斡旋申請件数	斡旋金額	利子補給金額	
		予算計上額	決算額
0	1,000,000	209,000	3,989

合併処理浄化槽設置整備事業の整備状況

年　度	設置基数（基）	使用人口（実人口：人）	累計人口（人）	設置基数内訳（基）				総事業費（千円）	内訳（千円）			備　考
				5人槽	6～7人槽	8～10人槽	11人槽以上		国庫補助金	県補助金	一般財源	
平成　3～6　年度	43	215	215	0	10	28	5	36,972	12,323	12,323	12,326	
平成　7　年度	25	123	338	2	3	17	3	21,577	7,192	7,192	7,193	
平成　8　年度	18	84	422	0	2	16	0	14,110	4,703	4,703	4,704	
平成　9　年度	13	66	488	1	2	10	0	9,475	3,158	3,158	3,159	
平成　10　年度	13	60	548	1	5	7	0	6,042	2,014	2,014	2,014	補助金額改定
平成　11　年度	15	65	613	2	6	7	0	6,807	2,269	2,269	2,269	
平成　12　年度	13	72	685	0	11	2	0	5,559	1,853	1,853	1,853	
平成　13　年度	10	46	731	1	9	0	0	4,053	1,351	1,351	1,351	
平成　14　年度	10	41	772	1	9	0	0	4,053	1,351	1,351	1,351	
平成　15　年度	23	109	881	5	18	0	0	9,168	3,056	3,056	3,056	くぬぎ台=5人槽4基・7人槽3基=処理人口27人
平成　16　年度	28	120	1,001	7	20	1	0	11,217	3,739	3,739	3,739	くぬぎ台=5人槽6基・7人槽9基・10人槽1基=処理人口73人
平成　17　年度	25	101	1,102	6	18	1	0	10,041	3,347	3,347	3,347	くぬぎ台=5人槽5基・7人槽7基・10人槽1基=処理人口45人
平成　18　年度	15	46	1,148	6	8	1	0	5,913	3,450	1,463	1,000	補助金額改定
平成　19　年度	16	85	1,233	4	11	1	0	6,460	2,760	1,071	2,629	補助金額改定
平成　20　年度	12	54	1,287	4	8	0	0	4,640	966	773	2,901	
平成　21　年度	9	45	1,332	3	6	0	0	3,480	552	580	2,348	
平成　22　年度	5	23	1,355	1	4	0	0	1,988	87	331	1,570	
平成　23　年度	16	69	1,424	6	9	1	0	6,266	2,138	1,044	3,084	
平成　24　年度	42	206	1,630	13	26	3	0	17,138	5,326	2,787	9,025	
平成　25　年度	32	147	1,777	14	18	0	0	12,100	3,895	2,016	6,189	
平成　26　年度	9	31	1,808	6	3	0	0	3,234	1,078	0	2,156	
計	392	1,808		83	206	95	8	200,293	66,608	56,421	77,264	

※補助金額（平成19年度より改定）　（単位：千円）

	5人槽	6～7人槽	8～10人槽	11人槽以上
17年度まで	354	411	519	981
18年度まで	342	414	537	939
現行(19年度から)	332	414	548	939

合 併 処 理 浄 化 槽 地 域 別 設 置 状 況

年 度	松 島		高 城		桜渡戸		手 樽		根 廻		初 原		幡 谷		竹 谷		北小泉		小 計	
	基数	人数	基数	人数	基数	人数	基数	人数	基数	人数	基数	人数	基数	人数	基数	人数	基数	人数	基数	人数
平成 3～6 年度			3	12	3	11	21	100	3	17	4	22	6	32			3	21	43	215
平成 7 年度							8	39	5	25	4	18	4	21	2	12	2	8	25	123
平成 8 年度			2	4	1	6	1	7	2	11	3	15	2	9	5	21	2	11	18	84
平成 9 年度			2	9			4	21			3	17	3	15	1	4			13	66
平成 10 年度			2	10			2	10			2	6	6	29			1	5	13	60
平成 11 年度					1	2	6	30	1	3	2	5	4	18	1	7			15	65
平成 12 年度					1	3	4	25	1	7	2	15	2	9	3	13			13	72
平成 13 年度			2	10	1	3	3	13					4	20					10	46
平成 14 年度			4	17			1	1	1	6	1	4	2	9	1	4			10	41
平成 15 年度							4	18	1	5	1	5	11	50	5	28	1	3	23	109
平成 16 年度					1	4	3	14			1	6	18	75	3	11	2	10	28	120
平成 17 年度			1	4			3	18	3	13			16	55	1	6	1	5	25	101
平成 18 年度			1	3			1	3					12	37			1	3	15	46
平成 19 年度							1	6	1	5	1	7	9	48	3	16	1	3	16	85
平成 20 年度			1	5			2	5	2	8			7	36					12	54
平成 21 年度							2	11			1	4	3	13	3	17			9	45
平成 22 年度			1	5			2	11					2	7					5	23
平成 23 年度			4	16	2	9	3	12			2	7	5	25					16	69
平成 24 年度			0	0	0	0	10	55	4	17	1	5	16	76	9	44	2	9	42	206
平成 25 年度			0	0	1	4	4	16	0	0	1	4	17	82	7	32	2	9	32	147
平成 26 年度			0	0	0	0	6	21	0	0	0	0	3	10	0	0	0	0	9	31
計			23	95	11	42	91	436	24	117	29	140	152	676	44	215	18	87	392	1,808

し尿処理の状況（人口内訳の推移）

年度	計画処理区域面積	計画処理区域内世帯数	総人口	計画処理区域内人口	非水洗化人口			水洗化人口			浄化槽人口						水洗化率	備考
						し尿汲取り人口	自家処理人口		公共下水道人口	コミプラ人口		合併処理浄化槽人口				単独処理浄化槽人口		
													補助	農業	その他			
	(km²)	(世帯)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	
平成 10 年度	54.00	5,250	17,270	17,270	7,590	7,590	0	9,680	6,810	0	2,870	762	548	0	214	2,108	56.1	
平成 11 年度	54.00	5,284	17,174	17,174	6,947	6,947	0	10,227	7,420	0	2,807	834	613	0	221	1,973	59.5	
平成 12 年度	54.00	5,306	17,144	17,144	6,507	6,507	0	10,637	7,821	0	2,816	884	685	0	199	1,932	62.0	
平成 13 年度	54.00	5,461	16,990	16,990	5,947	5,947	0	11,043	8,139	0	2,904	972	731	0	241	1,932	65.0	
平成 14 年度	54.00	5,505	16,819	16,819	5,666	5,666	0	11,153	8,279	0	2,874	1,032	772	0	260	1,842	66.3	
平成 15 年度	54.00	5,492	16,649	16,649	5,148	5,148	0	11,501	8,480	0	3,021	1,184	881	0	303	1,837	69.1	
平成 16 年度	54.00	5,517	16,542	16,542	4,618	4,618	0	11,924	8,724	0	3,200	1,369	1,001	0	368	1,831	72.0	
平成 17 年度	54.00	5,549	16,420	16,420	4,259	4,259	0	12,161	8,872	0	3,289	1,473	1,102	0	371	1,816	74.0	
平成 18 年度	54.00	5,554	16,168	16,168	3,833	3,833	0	12,335	8,975	0	3,360	1,544	1,148	0	396	1,816	76.2	
平成 19 年度	54.00	5,477	15,863	15,863	3,314	3,314	0	12,549	9,104	0	3,445	1,629	1,233	0	396	1,816	79.1	
平成 20 年度	54.00	5,494	15,694	15,694	2,965	2,965	0	12,729	9,222	0	3,507	1,691	1,287	0	404	1,816	81.1	
平成 21 年度	54.00	5,496	15,540	15,540	2,680	2,680	0	12,860	9,303	0	3,557	1,741	1,332	0	409	1,816	82.7	
平成 22 年度	54.00	5,487	15,340	15,340	2,356	2,356	0	12,973	9,381	0	3,592	1,776	1,355	0	421	1,816	84.5	
平成 23 年度	54.00	5,495	15,255	15,255	2,122	2,122	0	13,133	9,465	0	3,668	1,852	1,424	0	428	1,816	86.0	
平成 24 年度	54.00	5,507	15,104	15,104	1,488	1,488	0	13,616	9,731	0	3,885	2,087	1,630	0	457	1,798	90.1	
平成 25 年度	54.00	5,576	15,040	15,040	946	946	0	14,094	10,075	0	4,019	2,239	1,777	0	462	1,780	93.7	
平成 26 年度	53.56	5,647	14,918	14,918	961	961	0	13,957	9,929	0	4,028	2,280	1,808	0	472	1,748	93.5	

○人口は各年度の3月31日現在の人数とする。
○用語の解説
　コミプラ・・・コミュニティプラント　補助・・・合併処理浄化槽設置整備事業により整備したもの　農業・・・農業集落排水施設
○公共下水道、浄化槽等の人口は当該年度内に設置したもの

一　般　会　計

4　款	1　項	6　目	公　害　対　策　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課環境防災班
	657	602		

目標

生活環境の騒音に関する実態を把握するため、町内5地点において騒音測定を実施する。

実績

1　自動車騒音測定

・町内主要幹線道路3地点について測定　（単位：dB）

測定地点	調査結果	
	昼　間	夜　間
①根廻交差点 （国道45号・三陸自動車道）	68	63
②初原町営住宅入口 （県道仙台松島線・三陸自動車道）	61	54
③磯崎長田 （奥松島松島公園線）	68	60
環境基準値	70	65
規制（要請限度）基準値	75	70

2　環境騒音測定

・町内2地点について測定　（単位：dB）

測定地点	調査結果	
	昼　間	夜　間
④華園集会所	47	40
⑤垣の内集会所	51	47
環境基準値	55	45

成果

自動車騒音測定3地点については昼夜とも要請限度及び環境基準を満足する結果であり、また、環境騒音測定2地点についても、華園集会所及び垣の内集会所ともに昼の環境基準を満足する結果であったが、夜間については垣の内集会場が環境基準を超過する結果であった。

一　般　会　計

4　款	2　項	1　目 2　目	塵芥処理費 し尿処理費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課環境防災班
	169,099 49,037	168,902 49,037		

目標

一般廃棄物の処理に関する計画に基づき、収集運搬及び適正処理を実施し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。
また、町内のし尿・汚泥の処理を促進し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。

実績

1　ごみ処理実績

（単位：ｔ）

区分	種別＼年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
生活系ごみ	可燃ごみ	3,039	2,949	2,958
	不燃ごみ	89	99	92
	プラスチック製容器包装	93	106	105
	粗大ごみ	200	197	204
	資源物	695	692	659
	小計	4,116	4,043	4,018
事業系ごみ	可燃ごみ	1,764	1,779	1,560
	不燃ごみ	6	7	23
	小計	1,770	1,786	1,583
直接搬入ごみ		701	843	639
合計		6,587	6,672	6,240

2　ごみ処理施設見学会
（見学施設）宮城東部衛生処理組合（利府町）　(株)JAC資源リサイクル工場(蔵王町)
ニッコー・ファインメック株式会社（岩手県一関市）

・見学会実施回数　4 回　・参加者数　77 名

3　し尿・汚泥処理実績

種別＼年度	平成26年度 (kℓ)	平成25年度 (kℓ)	前年比 (%)
し尿	3,358	3,494	96.1
汚泥	1,118	1,364	82.0

成果

町内197箇所に集積所を設置し委託業者が収集、事業所から搬出される営業ごみについては、許可業者が収集し、これらのごみを、宮城東部衛生処理組合焼却場や森郷埋立地で処理した。
また、本年度から年4回の移動祝日（ハッピーマンデー）の可燃ごみの回収を実地し、公衆衛生の保全に努めた。
廃棄物の発生抑制・減量化・再資源化の推進及び啓発活動を実施するとともに、松島町公衆衛生組合連合会と連携し、地域住民対象にごみ処理施設見学会を実施することにより、処理方法や分別搬出の必要性を学び3R（発生抑制・再使用・再生利用）の意識高揚を図った。
塩釜地区環境組合にし尿及び汚泥を搬入し処理し、生活環境の保全を図った。

一　般　会　計

5　款	1　項	1　目	勤労青少年ホーム費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	中央公民館
	10,393	9,336		

目標

施設の有効活用のために町民への貸出しや自主グループの育成を図る。
また、ITルーム及び図書室については、利用促進に努め、知識や教養を培う場として管理運営を行う。

実績

1　講座・事業等

名　称	内　容	期　日	回　数
図書巡回文庫	幼稚園、保育所、留守家庭学級など計11箇所に移動文庫を設置し、子どもが本と触れ合い親しむ機会の提供を行った。	毎月	12回
家族ふれあい料理教室	町内ホテルのシェフ指導の下、小学生とその家族を対象に松島の食材を使った料理作りを行い、料理を作る喜びや食べる楽しみを体験した。	3月8日	1回
パソコン講座	初心者を対象に、パソコンを利用する上で役に立つ基礎知識や基本的な操作方法から応用に至るまでの解説・指導を行った。	9月	30回 （8講座）

・松島町勤労青少年ホーム運営委員会（2回）
第1回　11月28日　　第2回　3月23日

2　平成26年度施設利用状況
・集会室、講座室、音楽室、調理室

区　分	平成25年度		平成26年度	
	利用回数（回）	利用人数（人）	利用回数（回）	利用人数（人）
一　般	1,381	11,208	830	6,247

〈次頁へつづく〉

成果

勤労青少年の健全な育成と福祉の増進を図るため、貸館業務や各種講座を開催し、町民の学習意欲の向上を図った。
ITルームについては、パソコン講座で基本的な操作方法や文書作成・表計算・インターネットなどの知識と技術の習得を図った。
図書室については、一般図書や子ども向けの図書を中心に約1,600冊を購入し、児童図書の充実と親子で利用できる環境整備を図ることができた。
また、春には「子ども読書の日ブックラリー」の開催、秋には「秋のブックラリー」を開催して、本町の図書室利用及び読書の推進を図った。

5　款	1　項	1　目

実績

・ITルーム

区　分	利用人数(人)
小・中学生	919
高校・大学生	30
一　般	21
パソコン講座	245
合　計	1,215

・図書室

	区　分	利用人数及び貸出冊数		1日平均	
		人数(人)	冊数(冊)	人数(人)	冊数(冊)
松島分	一　般	5,955	18,384	19.7	60.7
	児　童	1,285	5,513	4.2	18.2
仙台都市圏	一　般	61	261	0.2	0.9
町　外	一　般	27	104	0.1	0.3
県図書	一　般	156	652	0.5	2.1
閲覧者	全	4,755	－	15.7	－
合　計	－	12,239	24,914	40.4	82.2

※開館日数　303日
※上表に、図書巡回文庫の利用は含まない。

・蔵書内訳

区　分	蔵書冊	蔵書比率
一般図書	29,969	70.27 %
児童図書	11,518	27.01 %
洋　書	183	0.43 %
参考書	22	0.05 %
郷土資料	954	2.24 %
合　計	42,646	100 %

※平成27年3月末日の蔵書冊数は、42,646冊である。
（平成26年度新刊図書　一般図書 864冊　児童図書 733冊　郷土資料 1冊　計 1,598冊）

一　般　会　計

5　款	1　項	2　目	労　働　諸　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班
	38,838	38,795		

目標

中小企業勤労者の生活向上及び安定の推進のため、融資制度の推進を図る。
また、高年齢者や若者に対して就業機会の支援を図る。

実績

1　勤労者福祉一般預託金　30,000,000 円

・貸付限度額　個人・団体会員　1億円、貸付期間　最長35年
（住宅35年、教育ローン15年、無担保住宅ローン20年、マイカーローン10年等）
・利用者数　47 件　貸付総額　150,940 千円

2　松島町中小企業勤労者生活安定資金融資預託金　3,000,000 円

・貸付限度額　150万円以内、貸付期間5年以内、利率2.50%
・利用者数　0 件　貸付総額　0 円

3　(公社)松島町シルバー人材センター事業補助金　5,600,000 円

・平成26年度会員数　113 人
・受注件数　365 件
・契約金額　38,342 千円

受注件数内訳
公共事業　21 件
民間事業　344 件

成果

中小企業勤労者の福祉増進を図った。
また、シルバー人材センターの会員減少対応として町広報紙に年10回募集記事を掲載することによって、日頃の活動内容等についての周知を図り、働く意欲のある高齢者の就業機会確保のための支援に努めた。

一　般　会　計

6　款	1　項	1　目	農　業　委　員　会　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班
	17,715	16,495		

目標

農地の売買、使用貸借、賃貸借、利用権設定等の権利移動や農地転用に関し、農地法及び他法令等による基準に基づく農地の公平・公正な審査業務を実施する。
また、認定農業者の育成と認定農業者等の担い手への農用地利用集積の推進を図る。
さらに、農業者年金制度の事務手続を円滑に実施し、農業者の老後生活の安定と農村福祉の向上に資する。

実績

1　農業委員会活動

・農地法第3条の規定による所有権の移転、使用貸借権の設定
22 件　83,508.09 m²　（ 前年度　9 件　27,914 m² ）
・農地法第4条の規定による農地の転用
0 件　0 m²　（ 前年度　0 件　0 m² ）
・農地法第5条の規定による農地の転用
7 件　5,344.55 m²　（ 前年度　6 件　10,827 m² ）
・農地法第4条第1項第7号による転用届出（市街化区域内）
0 件　0 m²　（ 前年度　3 件　431.1 m² ）
・農地法第5条第1項第6号による転用届出（市街化区域内）
2 件　1,298 m²　（ 前年度　4 件　1,745 m² ）
・非農地証明願
17 件　28,612.12 m²　（ 前年度　7 件　17,370 m² ）
・農地移動適正化あっせん事業による農地売買あっせん
0 件　0 m²　（ 前年度　0 件　0 m² ）
・農地中間管理事業における農用地利用配分（案）
1 件　5,729 m²　（ 前年度　0 件　0 m² ）

2　農業経営基盤強化法による農用地利用集積活動

・所有権の移転
5 件　18,860 m²　（ 前年度　0 件　0 m² ）
・利用権の設定
27 件　127,753 m²　（ 前年度　70 件　832,842 m² ）

3　農業者年金事業

・加入者　（通常加入者）　（政策支援加入者）
0 人　＋　0 人　＝　0 人（ 前年度　0 人 ）
・受給者　146 人（ 前年度　157 人 ）

成果

農業委員会活動については、農地法の規定による許可申請に対する許可及び意見決定の処理のための定期総会を12回開催した。
農業経営基盤強化法による農用地利用集積活動については、農業経営基盤強化促進法規定による、認定農業者、担い手農家への利用集積（所有権移転、利用権設定）計画に対し、農業委員会として意見決定を行い、円滑な事務手続きを図った。
みやぎの農地中間管理事業を活用して農地の有効利用と、認定農業者の担い手へ農地集積を図った。
農業者年金事業については、農業者年金基金法に基づき、受給該当者及び加入対象者に対し、随時相談に応じ円滑な事務手続きを図った。

一　般　会　計

6　款	1　項	3　目	農　業　振　興　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班 建設課管理班
	45,405	43,955		

目標

水田農業については、水田農業構造改革対策に基づき、「松島町地域水田農業ビジョン」を指針として、水稲の生産調整の円滑な実施と認定農業者及び生産組織等の担い手による集団転作・遊休農地の活用等を推進する。また、農業関係の各種団体の活動への支援と農業制度資金への支援を実施し、農業振興と農業経営の安定に資する。

品井沼農村環境改善センターについては、指定管理者制度による施設管理として経費節減と施設の有効利用を図る。

実績

【産業観光課 産業振興班所管】

1　産地づくり対策事業（地域とも補償推進対策）

・地域水田農業の確立を目指し、稲作と転作の複合経営に資するため転作集団組織の連携を図るとともに、生産組織等の育成と生産組織への作業委託の推進を図り、集団転作を実施した。

とも補償拠出	21,372 千円
町補助金	2,000 千円
農協負担金	2,671 千円
計	26,043 千円

対象水田：	847.0 ha
生産数量目標面積：	557.0 ha
転作率：	34.21 %
主食用水稲作付面積：	548.2 ha
実施農家数：	543 戸

（転作実施面積）	298.8 ha
一般作物	100.9 ha
大豆	54.7 ha
飼料用米	34.8 ha
WCS	6.8 ha
飼料作物	4.6 ha
永年作物（果樹・花木他）	4.5 ha
特例作物（野菜）	29.9 ha
調整水田	2.5 ha
自己保全管理	109.1 ha
加工用米・備蓄米	36.9 ha
その他	15.0 ha

左記の内（集団転作）	86.6 ha
(有)F・F磯崎（飼料用米）	10.4 ha
古浦営農生産組合（大豆）	8.1 ha
(有)セントラルライス中通（飼料用米・大豆等）	5.8 ha
松島町小ヶ谷生産組合（大豆）	4.6 ha
アグリサービス土手外（WCS・飼料用米・大豆）	16.9 ha
松島前の沢生産組合（飼料用米・大豆）	13.6 ha
グリーンファーム松島（大豆・そば）	25.3 ha
根廻転作組合（飼料用米・景観形成作物）	1.9 ha

〈次頁へつづく〉

成果

【産業観光課 産業振興班所管】

水稲の生産調整については、松島町地域農業推進協議会を構成する仙台農業協同組合等の関係機関と連携し、認定農業者及び生産組織等の担い手を主体として、大豆等の集団転作を推進し、産地づくり対策事業により円滑に実施された。また、農業制度資金への支援措置により農業経営の安定に資することができた。

品井沼農村環境改善センターの管理運営については、指定管理者による適切な管理運営がなされた。

【建設課 管理班所管】

手樽海浜公園他3箇所の維持管理を実施することで環境を整備することができた。

6　款	1　項	3　目

実績

2　直接支払推進事業

・　協議会を構成する町、農協等の関係者が連携し、地域の実情に応じて、各種説明会や農協の地区別懇談会等を活用し、本対策の趣旨、内容の周知等の推進活動を行った。

○ 事業主体　　松島町地域農業推進協議会
○ 補助額　　1,673 千円
○ 国から農業者への交付実績

米の直接支払交付金	336 件	37,311,750 円
水田活用の直接支払交付金	110 件	61,296,481 円
産地資金	98 件	14,744,081 円
合計	544 件	113,352,312 円

3　農業制度資金融資事業

・農業経営基盤強化資金利子助成事業
○ 融資対象農家数　　5 戸
○ 利子助成額　　264,523 円

4　品井沼農村環境改善センター指定管理料　　4,401,062 円

○ 利用件数　　705 件
○ 利用者数　　8,567 人

5　松島町の主食用水稲作付面積

年度＼作物名	主食用水稲作付面積 ha
平成22年度	578
平成23年度	558
平成24年度	574
平成25年度	566
平成26年度	548

農家数

単位:戸

販売農家		376
	専業農家	39
	第1種兼業	166
	第2種兼業	171
自給的農家		133
合　計		509

(2010年農林業センサスより)
※経営耕地面積が30a以上の規模の農家が対象

6　JA仙台出荷農産物(JA仙台資料)

分類 単位	環境保全米 t	一般米 t	加工用米・備蓄米 t	飼料用米 t	大豆 t
平成25年度	592	1,163	148	178	63
平成26年度	554	1,137	194	190	51

〈次頁へつづく〉

6　款	1　項	3　目

実績

7　緊急雇用創出事業

・ 松島町ウミネコ等被害防止対策事業業務委託　9,936 千円

○雇用人数　2 名

○ 業務概要
ウミネコの営巣地である磯島の草刈りや個体数調査を行い、松林へのウミネコ被害の軽減に向け、営巣しにくい環境整備に努めた。

8　被災農業者向け経営体育成支援事業

・ 補助対象者　26 経営体　31 施設

・ 補助金額　19,071,658 円

国庫補助金	9,128,067 円
県補助金	3,799,084 円
町補助金	3,799,091 円
事業者負担	2,345,416 円

・ 事業内容
平成26年2月に発生した大雪にて被害を受けた農業用施設の撤去及び再建、修繕に対して材料費及び人件費を補助

9　人・農地問題解決加速化支援事業（農業経営の法人化等支援事業）

・ 補助対象者　2 法人

・ 補助金額　1,000 千円

・ 事業内容
法人化を行った農作業受託組織等に対し、定款作成・認証代等の費用を定額補助

【建設課 管理班所管】

1　手樽海浜公園等維持管理
（手樽海浜公園、古浦農村公園、上竹谷農村公園、下竹谷・北小泉農村公園）
（ただし、手樽海浜公園はH27.3まで宮城県の海岸堤防災害復旧工事のため利用不可。）

・ 事業系ごみ処理手数料（除草した草の処分等）　738,720 円

・ 施設管理委託料　1,970,488 円

○ 手樽海浜公園除草業務委託 （年2回実施）　993,600 円

○ 手樽海浜公園清掃業務委託 （週1回実施）　627,400 円

○ 農村公園遊具定期点検業務委託（3箇所）　49,680 円

○ 手樽海浜公園公衆便所浄化槽保守点検業務委託　30,888 円

○ 手樽海浜公園公衆便所浄化槽清掃業務委託　268,920 円

一　般　会　計

6　款	1　項	4　目	農　地　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班 建設課建設班 建設課管理班
	19,447	18,111		

目標

松島農業振興地域整備計画に位置づけられている農業生産基盤整備事業を、各種農業・農村整備事業により実施し、優良農地の区画整理による効率的利用と、基幹水利施設の整備により、湛水・冠水被害の防止を図り、農作物の安定生産と農業経営の効率化に資する。

また、農業生産基盤整備と土地改良施設の整備改修等により、農地の保全と農業用排水等の円滑化を図り、農作物の安定生産と農作業の効率化に努める。

実績

【産業観光課 産業振興班所管】

1　県営経営体育成基盤整備事業負担金（下志田地区）（受益12%）

・負担金　360 千円（ 事業費　30,000 千円 ）
・事業量　付帯工　一式

2　多面的機能支払交付金に係る事業負担金

・協議会数　9 協議会
・負担金　4,706,749 円　（ 事業費　18,826,990 円　）

〈次頁へつづく〉

成果

【産業観光課 産業振興班所管】

県営経営体育成基盤整備事業（下志田地区）については、当初の予定通り付帯工が実施され、地権者等の意見が反映された。

多面的機能支払交付金事業については、新たに5組織が参加し各地域の協議会によって道刈り・泥上げ等が実施され、地域環境等の保全管理が図られた。

【建設課 建設班所管】

県営かんがい排水事業については、用水路工事の進捗を図った。

県営基幹水利施設ストックマネジメント事業（高城川地区）については、ポンプ整備補修を実施し本年度で事業完了した。

県営基幹水利施設ストックマネジメント事業（不来内地区）については、事業実施に向けた経済効果算定・事業計画書策定を実施した。

工事請負費については、ため池のネットフェンス設置工事等を実施し、転落事故防止が図られた。

【建設課 管理班所管】

土地改良施設の維持管理については、水路の補修を実施した。

6　款	1　項	4　目

実績

【建設課 建設班所管】

1　県営土地改良事業負担金　3,206千円

・県営かんがい排水事業負担金(銭神地区)
　負担金　1,770千円　(事業費100,000千円)
　事業量　用水路工
　(大型フリューム:B2,100×H1,300) L=299m

・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 (高城川地区)
　負担金　1,350千円　(事業費13,500千円)
　事業量　主ポンプ補修工(ポンプ整備補修)　一式

・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 (不来内地区)
　負担金　86千円　(事業費4,556千円)
　事業量　経済効果算定・事業計画書策定　一式

2　調査測量設計業務委託料　540,000円

・手樽土地改良区維持管理計画書作成業務委託　540,000円

3　工事請負費　1,499,040円

・猪里沢2ため池フェンス設置工事　1,350,000円
　ネットフェンス設置工(H=1,200) L=69m
　門扉設置工 N=1基

・狐入ため池維持補修工事　149,040円
　ため池斜樋補修工 N=1箇所

【建設課 管理班所管】

1　施設管理業務委託料

・土地改良施設維持管理業務委託　1,944,000 円
　(水路補修等)

2　原材料費

・常温合材等　98,538 円

一　般　会　計

6　款	1　項	5　目	園　芸　振　興　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班
	2,803	2,583		

目標

「まつの市」「産業まつり」への支援を行い、地産地消の推進を図る。

実績

1　地産地消の推進

・松島町、仙台農業協同組合松島支店、宮城県漁業協同組合松島支所、利府松島商工会、(一社)松島観光協会、宮城中央森林組合の関係機関団体の支援を受け、松島町内の農林水産関係各種団体で設立された「松島町地産地消実行委員会」により、安心・安全な地場産の農林水産物の提供と生産者と消費者が交流を楽しめる「まつの市」と「産業まつり」等が実施され、地産地消の推進が図られた。

○「松島のマルシェまつの市」
開催時期：6月・7月・8月・9月　　4回開催
会　　場：文化観光交流館駐車場
参加団体：平均 12団体
延来場者：1,260人
総販売額:1,283,452円

○「まつしま産業まつり」
開催日時：11月2日
会　　場：文化観光交流館駐車場
参加団体：39団体
延来場者：7,500人
販 売 額 :1,638,770円

○埼玉県滑川町開催「滑川まつり」
開催日時：11月3日
会　　場：滑川町コミュニティセンター
出店団体：9団体（松島町）
販 売 額 :514,840円

2　地域資源活用事業

・農業関係機関と一体となった連携組織により、味噌・漬け物等の地場産品の商品化研究と販売促進を図った。

○ 事業主体　　For'00松島・夢・農業農村活性化推進協議会
○ 補助額　　800 千円

成果

地産地消支援事業としては、まつの市が4回、11月には産業まつりが実施され、地場産の新鮮な農林水産物の提供がなされ、生産者と消費者の交流が図られた。

一　般　会　計

6　款	1　項	6　目	畜　産　振　興　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班
	60	60		

目標

稲作と畜産の複合経営推進のため、畜産団体への支援を図る。

実績

1　和牛生産団体育成支援事業

・事業主体　　松島町和牛改良組合（20戸）
・補助額　　50 千円
・事業内容
　繁殖牛の資質向上による優良仔牛の生産並びに母牛の生産率向上
　町内産優良仔牛の保留

2　平成26年出荷実績

・仔牛出荷頭数　　105 頭
・仔牛出荷額　　56,061 千円

3　松島町の飼養頭羽数

作物名／年度	繁殖牛 頭	乳用牛 頭	繁殖豚 頭	採卵鶏 千羽
平成22年度	148	41	40	153
平成23年度	176	40	0	203
平成24年度	135	38	0	203
平成25年度	128	28	0	155
平成26年度	125	26	0	151

成果

稲作と畜産の複合経営推進のため、畜産団体への支援措置を行った。

一　般　会　計

6　款	1　項	7　目	農業振興地域整備事業費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班
	680	649		

目標

農振法に基づく農振農用地の適正な管理と、農業経営基盤強化法に基づく認定農業者の認定、集落営農組織の設立への支援を実施する。
また、担い手への農地の利用集積を促進する支援制度により、農業経営の基盤強化と効率化を図る。

実績

1　新規就農者促進対策資金利子補給事業

・融資対象農家数　1 戸

・利子助成額　4,459 円

2　認定農業者連絡協議会育成支援事業

・事業主体　松島町認定農業者連絡協議会（47経営体）

・補助額　50 千円

・事業内容
○ 水田経営所得安定対策事業交付申請出張受付
○ 松島町農業委員との意見交換会及び講演会
○ 農業経営確立セミナー等各種講演会、説明会への参加

3　農業経営基盤強化法等に基づく審査

・農業振興対策委員会開催数　6 回

・遊休農地等対策委員会開催数　1 回

4　機構集積協力金交付事業

・補助対象　1 名

・補助金額　500 千円

・事業内容
農地中間管理機構を活用し、地域の担い手に対して農地の集積に協力した農業者への協力金

成果

認定農業者、集落営農組織への農地の利用集積が図られた。また、新規就農者促進対策資金利子補給事業を実施し、農業経営の基盤強化が図られた。さらに、農業経営改善計画作成の基礎資料となる各種農地データの収集整理がなされた。

一　般　会　計

6　款	2　項	2　目	林　業　振　興　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興産班
	34,670	34,380		

目標

町内の森林を適正に保護するとともに、自然環境の保全を推進する。
特別名勝「松島」地域内の松林の景観保持・保全のため、松くい虫被害の拡大防止を図る。
林業関係各種団体の事業を支援し、林業振興と緑化推進を図る。

実績

1　松くい虫防除事業

・特別防除事業（空中散布）

区　分	実施面積(ha)	事　業　費（円）	主な実施箇所
宮城県分	53.98	2,937,043	雁金森・湯ノ原
松島町分	43.59	2,371,724	白坂山・三十刈
全　体	97.57	5,308,767	

事務委託契約締結により、県下全体を宮城県が一括発注

・地上散布事業

区　分	実施面積(ha)	事　業　費（円）	主な実施箇所
宮城県分	30.27	2,709,666	大沢平・雁金森
松島町分	33.90	2,889,810	東浜・名籠・銭神
全　体	64.17	5,599,476	西ノ浜・長松園

事務委託契約締結により、県下全体を宮城県が一括発注

・伐倒駆除事業（上段：H25実績・下段：H26実績）

区　分	被害本数(本)	材積(m^3)	事業費(円)
補助対象	917	551.368	16,057,650
	518	406.391	13,585,137
対象外	0	0.000	0
	129	117.274	3,231,543
計	917	551.368	16,057,650
	647	523.665	16,816,680

・松くい虫被害木調査業務委託　　864,000 円

〈次頁へつづく〉

成果

特別名勝「松島」地域内の松林を保全するため、松くい虫防除対策として、薬剤散布事業を実施するとともに、被害拡大防止のため、伐倒駆除事業を実施した。
長松園森林公園、治祐ヶ森に道刈りを行い、町有林の管理を継続的に実施し、公園環境の向上が図られた。
町緑化推進委員会及び森林組合等の林業関係団体の活動を積極的な支援により、各団体を通じて町内の森林環境の整備等が図られた。

6　款	2　項	2　目

実績

・抵抗性松植栽箇所下刈業務委託　302,400 円

抵抗性松を植栽した4箇所において、下草の刈払い集積を行った。

○ 大沢平(パノラマ線沿線)	刈払面積	1,200 ㎡
○ 雁金森	刈払面積	1,750 ㎡
○ 西ノ浜	刈払面積	2,100 ㎡
○ 双観山	刈払面積	1,500 ㎡

2　林業振興事業

・長松園等生活環境保全林施設管理及び道刈業務委託　4,644 千円
○刈払面積:152,800㎡

・ふれあいの森づくり事業業務委託　1,296 千円
○対象地:松島町根廻字清水地内(長松園)
○モミジ植樹:100本, ヤマボウシ植樹:25本, コシアブラ植樹:25本,
ヤマツツジ植樹:25本, センノキ植樹:25本

3　林業団体活動育成事業助成

No.	団 体 名 等	助成額
(1)	広域森林組合運営推進事業助成	200,000 円
(2)	松島町緑化推進委員会緑化推進事業助成	200,000 円

主な事業内容
(1)林業振興・林業諸施策等の情報提供及び林業後継者の育成・組織強化への支援
(2)町内の緑化活動、みどりの少年団育成への支援

(参考)
※広域森林組合運営推進事業助成に係る関係市町負担金一覧

松島町	200,000 円
岩沼市	153,000 円
名取市	222,300 円
利府町	200,000 円
亘理町	135,000 円

4　緊急雇用創出事業　4,463,640 円

・松島町山林等整備事業業務委託
○雇用人数　3 名
○事業概要　被災求職者を雇用し、松島町内の未整備山林・竹林等で木や竹が混み合っている箇所の間伐・作業道路の整備・施肥等の作業を行った。また併せて、森林施業に関する基礎研修(OFF－JT)及び実務研修(OJT)等を実施し、地域のニーズに応じた人材育成及び就労支援を通して雇用者の安定した雇用を図った。

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策（被害発生状況）

1，年度別松くい虫被害発生状況

平成25年3月末現在　　（単位：m³）

年度 / 市町	昭和 51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
塩竈市	259	63	207	88	52	37	16	18	11	30	41	41	65
多賀城市	10	4	1	－	－	3	－	－	－	－	－	4	－
松島町	169	19	12	7	11	20	9	6	21	25	57	45	45
七ヶ浜町	194	41	45	5	13	9	2	7	10	11	4	19	9
利府町	63	23	6	14	10	1	1	6	11	3	18	13	24
東松島市（旧鳴瀬町）	50	78	76	25	68	30	109	107	277	846	765	1,058	1,560
特別名勝計（A）	745	228	347	139	154	100	137	144	330	915	885	1,180	1,703
県全体　（B）	1,500	532	1,452	1,784	2,521	3,661	5,181	5,826	7,797	12,841	14,060	14,324	13,952
（A）／（B）（%）	49.7	42.9	23.9	7.8	6.1	2.7	2.6	2.5	4.2	7.1	6.3	8.2	12.2

年度 / 市町	平成 元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
塩竈市	249	923	281	456	561	313	1,719	2,644	1,473	1,235	900	688	316
多賀城市	－	－	1	16	27	15	50	13	10	－	34	－	－
松島町	61	277	415	249	923	602	1,189	1,198	1,178	628	622	637	827
七ヶ浜町	63	188	158	207	306	469	362	760	1,863	1,060	1,351	389	1,048
利府町	7	22	23	35	19	169	370	524	1,414	896	871	651	459
東松島市（旧鳴瀬町）	1,315	1,699	1,952	2,203	1,865	2,502	3,115	3,108	3,819	4,173	5,300	2,595	1,884
特別名勝計（A）	1,695	3,109	2,830	3,166	3,701	4,070	6,805	8,247	9,757	7,992	9,078	4,960	4,534
県全体　（B）	13,756	18,552	18,255	18,402	17,651	21,185	27,731	28,986	28,353	26,195	26,287	20,465	21,562
（A）／（B）（%）	12.3	16.8	15.5	17.2	21.0	19.2	24.5	28.5	34.4	30.5	34.5	24.2	21.0

年度 / 市町	平成 14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
塩竈市	1,298	574	364	293	325	364	198	120	206	261	617	128	147
多賀城市	－	－	15	9	3	－	－	－	－	－	－	―	―
松島町	887	737	734	959	643	779	577	457	506	312	655	1,242	770
七ヶ浜町	907	1,276	654	429	630	256	161	125	134	157	349	945	1,504
利府町	734	1,037	1,198	773	1111	672	597	260	308	40	649	800	1,034
東松島市	1,682	1,982	1,607	2,250	1,715	1,705	1,681	1,751	2,041	1,014	3,932	4,163	3,463
特別名勝計（A）	5,508	5,606	4,572	4,713	4,427	3,776	3,214	2,713	3,195	1,784	6,202	7,278	6,918
県全体　（B）	23,447	23,455	23,132	19,253	18,428	17,445	14,213	13,742	13,742	11,160	15,401	14,712	14,413
（A）／（B）（%）	23.5	23.9	19.8	24.5	24.0	21.6	22.6	19.7	23.2	16.0	40.3	49.5	48.0

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策（防除事業実施状況：空中散布）

２－１，年度別松くい虫防除事業実施状況（空中散布）

（単位：ha）

	年度 / 市町	昭和 51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
空中散布	塩竈市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	多賀城市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	松島町	－	100	100	110	110	113	113	113	150	150	150	160	160
	七ヶ浜町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	利府町	－	88	88	78	78	－	－	－	－	－	－	－	－
	東松島市（旧鳴瀬町）	－	132	146	20	30	32	33	33	33	33	156	156	188
	特別名勝計（D）	0	320	334	208	218	145	146	146	183	183	306	316	348
	県全体　（E）	163	493	472	548	539	467	327	327	391	424	577	622	636
	（D）／（E）（%）	0.0	64.9	70.8	38.0	40.4	31.0	44.6	44.6	46.8	43.2	53.0	50.8	54.7

	年度 / 市町	平成 元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
空中散布	塩竈市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	多賀城市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	松島町	160	160	160	100	90	90	90	90	90	90	90	90	90
	七ヶ浜町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	利府町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	東松島市（旧鳴瀬町）	189	189	182	96	75	75	73	73	73	73	73	73	73
	特別名勝計（D）	349	349	342	196	165	165	163	163	163	163	163	163	163
	県全体　（E）	654	647	625	402	312	312	310	344	459	388	386	418	417
	（D）／（E）（%）	53.4	53.9	54.7	48.8	52.9	52.9	52.6	47.4	35.5	42.0	42.2	39.0	39.1

	年度 / 市町	平成 14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
空中散布	塩竈市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	多賀城市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	松島町	90	90	98	98	98	98	98	98	98	－	－	98	98
	七ヶ浜町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	利府町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	東松島市	73	73	73	73	73	67	67	67	67	－	－	67	67
	特別名勝計（D）	163	163	171	171	171	165	165	165	165	－	－	165	165
	県全体　（E）	415	415	434	392	392	386	386	386	386	－	－	386	386
	（D）／（E）（%）	39.3	39.3	39.4	43.6	43.6	42.7	42.7	42.7	42.7	－	－	42.7	42.7

※H23,24は東日本大震災の影響ため実施せず

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策（防除事業実施状況：地上散布）

２－２，年度別松くい虫防除事業実施状況（地上散布）

（単位：ha）

	年度 / 市町	昭和 51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
地上散布	塩竈市	10	10	10	10	9	9	－	－	－	－	－	－	－
	多賀城市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	松島町	44	96	96	80	80	80	80	80	90	90	90	75	73
	七ヶ浜町	－	5	5	5	4	4	－	－	－	－	－	－	－
	利府町	30	31	31	22	22	－	－	－	－	－	－	－	－
	東松島市（旧鳴瀬町）	12	15	15	8	12	15	－	－	－	－	－	－	10
	特別名勝計（D）	96	157	157	125	127	108	80	80	90	90	90	75	83
	県全体　（E）	104	174	174	160	150	133	88	93	103	115	120	138	192
	（D）／（E）（%）	92.3	90.2	90.2	78.1	84.7	81.2	90.9	86.0	87.4	78.3	75.0	54.3	43.2

	年度 / 市町	平成 元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
地上散布	塩竈市	－	6	6	6	6	6	6	6	22	22	22	22	22
	多賀城市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	松島町	73	73	73	74	74	74	74	74	91	91	91	90	94
	七ヶ浜町	－	－	－	－	－	－	－	40	40	40	61	50	45
	利府町	－	－	－	－	－	－	－	11	11	14	15	15	13
	東松島市（旧鳴瀬町）	15	15	17	17	17	17	17	17	17	17	37	37	37
	特別名勝計（D）	88	94	96	97	97	97	97	148	181	184	226	214	211
	県全体　（E）	196	203	207	240	243	279	323	412	477	452	540	478	487
	（D）／（E）（%）	44.9	46.3	46.4	40.4	39.9	34.8	30.0	35.9	37.9	40.7	41.9	44.8	43.3

	年度 / 市町	平成 14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
地上散布	塩竈市	22	22	22	22	22	22	22	22	22	19	19	19	19
	多賀城市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	松島町	62	62	62	62	62	61	66	65	65	43	65	65	64
	七ヶ浜町	45	50	50	50	51	50	50	50	50	0	28	36	36
	利府町	8	8	8	8	9	8	8	8	8	0	6	8	8
	東松島市	37	37	26	37	67	68	67	67	67	0	8	－	－
	特別名勝計（D）	174	179	168	179	211	209	213	212	212	62	126	128	127
	県全体　（E）	487	490	524	430	593	547	580	577	586	106	200	227	223
	（D）／（E）（%）	35.7	36.5	32.1	41.6	35.6	38.2	36.7	36.7	36.2	58.5	63.0	56.4	57.0

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策（防除事業実施状況：樹幹注入）

２－３，年度別松くい虫防除事業実施状況（樹幹注入）

（単位：本）

	年度 / 市町	昭和 51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
樹幹注入	塩竈市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	25
	多賀城市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	松島町	－	－	－	－	－	－	－	－	746	1,367	1,198	738	585
	七ヶ浜町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	21	－	21	21
	利府町	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	東松島市（旧鳴瀬町）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	特別名勝計(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	746	1,388	1,198	759	631
	県全体　(E)	0	0	0	0	0	0	0	0	746	1,794	1,649	1,266	1,178
	(D)／(E)　(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	77.4	72.7	60.0	53.6

	年度 / 市町	平成 元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
樹幹注入	塩竈市	20	90	66	139	69	90	69	154	776	848	1,097	832	841
	多賀城市	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	60	34	76
	松島町	738	708	738	725	833	793	838	793	838	887	819	419	588
	七ヶ浜町	20	22	23	21	22	25	25	68	105	114	243	466	81
	利府町	－	－	－	－	－	－	21	58	60	101	115	177	140
	東松島市（旧鳴瀬町）	－	－	53	47	112	422	440	780	702	613	366	－	596
	特別名勝計(D)	778	820	880	932	1,036	1,330	1,393	1,853	2,481	2,563	2,700	1,928	2,322
	県全体　(E)	1,412	1,611	1,702	1,951	3,213	3,463	3,629	4,130	4,845	4,787	4,480	3,392	4,318
	(D)／(E)　(%)	55.1	50.9	51.7	47.8	32.2	38.4	38.4	44.9	51.2	53.5	60.3	56.8	53.8

	年度 / 市町	平成 14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
樹幹注入	塩竈市	900	799	845	－	809	797	466	258	845	248	170	177	－
	多賀城市	28	41	25	34	44	－	66	69	－	73	43	70	44
	松島町	661	430	－	691	722	363	253	696	558	105	31	－	－
	七ヶ浜町	269	442	－	68	256	306	96	68	203	0	292	－	－
	利府町	111	140	－	120	111	117	0	133	93	93	115	－	－
	東松島市	394	453	－	325	587	364	94	673	455	566	108	65	－
	特別名勝計(D)	2,363	2,305	870	1,238	2,529	1,947	975	1,897	2,154	1,085	759	312	44
	県全体　(E)	4,337	4,456	3,333	3,293	5,020	2,818	2,914	3,773	4,067	2,274	1,846	2,495	1,856
	(D)／(E)　(%)	54.5	51.7	26.1	37.6	50.4	69.1	33.5	50.3	53.0	47.7	41.1	12.5	2.4

一　般　会　計

6　款	3　項	2　目	水　産　業　振　興　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班
	13,983	13,384		

目標

カキ・アサリ等の浅海養殖漁業の振興を図る。

実績

1　水産業振興事業補助金

内　容	事業費	補助金額
アサリ稚貝撒布事業	2,326　千円	3,000　千円
ｻｷｸﾞﾛﾀﾏﾂﾒﾀ駆除事業	872　千円	
カキ衛生対策事業	8,977　千円	
合　計	12,175　千円	3,000　千円

・アサリ稚貝・母貝育成事業及びサキグロタマツメタ駆除事業
　アサリの採取を行っている漁場において成貝採取時に混獲される稚貝を買取り散布を行い、天敵であるサキグロタマツメタが異常繁殖している事を踏まえ、駆除も実施し生産増加に努めた。

撒布漁場名	アサリ撒布量	アサリ採種量	ｻｷｸﾞﾛﾀﾏﾂﾒﾀ		備考
			成貝駆除量	卵塊駆除量	
松島地区	520　kg	5,175　kg	240　kg	190　基	
磯崎地区	120　kg	762　kg	50　kg	280　基	
高城地区	30　kg	315　kg	10　kg	63　基	
元手樽地区	20　kg	290　kg	－　kg	13　基	
名込地区	260　kg	2,788　kg	140　kg	337　基	
古浦地区	180　kg	1,774　kg	100　kg	296　基	
早川地区	10　kg	20　kg	－　kg	18　基	
計	1,140　kg	11,124　kg	540　kg	1,197　基	

・カキ衛生対策事業
　町内各カキ処理場において、松島町産「生カキ」の生産のため殺菌海水使用人工浄化施設を活用し衛生対策の徹底を図り、消費者へ安全・安心な食品の提供に努めた。
○ 松島地区カキ処理場　　12 経営体
○ 磯崎地区カキ処理場　　39 経営体
○ 名込地区カキ処理場　　 5 経営体
○ 古浦地区カキ処理場　　10 経営体

〈次頁へつづく〉

成果

　アサリについては、漁協で取り組んでいる稚貝・母貝育成事業への支援を実施し、特に最近アサリ貝が生息する漁場が減少し、また、天敵のサキグロタマツメタが大発生してることに鑑み、地種稚貝購入により地種を主体とした適切な管理を図り、生産増加に努めた。
　また、鮮カキ生産者は安全安心な食品を消費者へ提供するため殺菌海水の導入により、人工浄化を実施することにより万全を期することができた。

6　款	3　項	2　目

実績

2　漁業後継者育成支援事業補助金

・　かき養殖研修会等への参加や、牡蠣の種付け時期の調査や水質調査を行うことで、漁業経営者の経営安定を図った。また、体験学習の実施やかき祭り等の各イベントに参加し、漁業の周知を図った。

○ 事業主体　　宮城県漁業協同組合松島支所青年研究会
○ 補助額　　50千円

3　かき死滅対策事業補助金

・　震災の影響で漁業資材等の損失や漁場環境が変化したことにより、不漁が続いている漁業者を対象として、漁業協同組合が交付する補助金を助成するもの。

○ 事業主体　　宮城県漁業協同組合松島支所
○ 対象者　　減収した漁業者64名
　　種牡蠣購入者55名
○ 補助額　　8,805千円

4　かき養殖再生事業

・　震災時に被災し、使用できなくなった磯崎漁港クレーンの代用として応急的な陸揚げ場を作り、かきの荷揚げのための作業者とフォークリフト・クレーン等の作業者を雇用し、かき養殖事業の再生を図る。

○ 事業主体　　磯崎地区漁業組合
○ 補助額　　1,200千円
○ 雇用人数　　3名雇用し、常時2名が勤務
○ 雇用期間　　平成26年12月15日～平成27年3月31日

平成26年度　かき水揚げ高調べ

（資料:宮城県漁業協同組合松島支所）

平成26年10月～平成27年3月

（ 単位 : kg ・ 円 ）

地　区	松　島		磯　崎		名　込		古　浦		合　計		備 考
月	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
10月	4,077.4	6,415,976	9,429.1	18,356,003	390.0	789,384	2,440.0	4,647,367	16,336.5	30,208,730	
11月	5,797.5	7,308,212	11,600.2	19,295,393	270.0	418,975	650.0	4,291,823	18,317.7	31,314,403	
12月	8,488.9	13,406,453	7,143.4	14,742,184	580.0	1,151,560	350.0	2,431,217	16,562.3	31,731,414	
1月	4,911.2	5,722,769	6,960.0	16,681,490	420.0	591,677	1,210.0	1,745,494	13,501.2	24,741,430	
2月	2,770.5	2,829,444	4,900.0	6,755,561	100.0	113,454	1,070.0	1,469,423	8,840.5	11,167,882	
3月			540.0	787,320					540.0	787,320	
計	26,045.5	35,682,854	40,572.7	76,617,951	1,760.0	3,065,050	5,720.0	14,585,324	74,098.2	129,951,179	
kg当たり単価		1,370		1,888		1,742		2,550		1,754	

一　般　会　計

6　款	3　項	4　目	漁　港　建　設　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課建設班
	535,114	26,025		

目標	古浦漁港及び銭神漁港について、高潮や津波から背後施設を保全するため新たな防潮堤整備を行う。東日本大震災により被害を受けた磯崎漁港の漁具倉庫を解体したのちに新たな漁具倉庫建設を行う。名籠、古浦、銭神漁港は、沈下した漁港施設用地の嵩上げ及び用地舗装の整備を行う。
実績	1　調査測量設計業務委託料　2,322,000 円 ・松島町海岸保全区域策定業務委託　2,322,000 円 2　土木工事請負費　14,397,480 円 ・磯崎漁港漁具倉庫解体工事　14,397,480 円 本体解体工　A=695㎡ （繰越明許費） 3　調査測量設計業務委託料　5,537,800 円 ・磯崎漁港漁具倉庫解体設計業務委託　1,890,000 円 ・磯崎漁港漁具倉庫建設実施設計業務委託　2,547,800 円 ・古浦・銭神漁港防潮堤整備工事費積算業務委託（前払金）　1,100,000 円 （事故繰越） 4　調査測量設計業務委託料　2,862,000 円 ・漁業集落防災機能強化・漁港施設機能強化調査設計業務委託　2,862,000 円 漁港施設機能強化事業（手樽地区）
成果	漁港建設各事業について調査設計業務を実施し、事業の推進が図られた。また、磯崎漁港漁具倉庫の解体工事を実施し、漁具倉庫建設のための整地が行われ事業の推進が図られた。

一　般　会　計

7　款	1　項	2　目	商　工　業　振　興　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班
	69,701	68,129		

目標

商工業の振興とともに、被災した商工業者の経営安定等を図るため、商工団体と連携を深め、適正な育成・指導を行う。
また、消費者の保護とトラブル防止を図るために、消費生活相談員による相談等に努める。

実績

1　消費生活相談員設置事業（週2回）

・相談処理件数　32 件
○ 内訳
- 訪問販売　9 件
- 電話勧誘　4 件
- デジタルコンテンツ　4 件
- 架空請求ハガキ　3 件
- 送りつけ商法　1 件
- 賃貸トラブル　1 件
- マルチまがい　1 件
- その他　9 件

2　利府松島商工会地域総合振興事業補助金　6,000 千円

・会員数　351 人

3　小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業補助金　1,500 千円

・【来て見て食べて体験して感じる新しい松島の四季彩食】着地型観光推進事業

4　中小企業融資資金預託事業

・預託金
○ 振興資金　42,000 千円
貸付限度額　1,000 万円　貸付期間　7 年以内（運転資金）
10 年以内（設備資金）
利　率　2.2 %　融資件数　20 件（　8,768 万円 ）
○ 小口資金　6,000 千円
貸付限度額　300 万円　貸付期間　5 年以内
利　率　2.2 %　融資件数　0 件（　0 万円 ）

5　松島町中小企業振興資金融資等保証料補給事業　2,636,593 円

・中小企業振興資金申請者　22 人　保証料補給金額　2,636,593 円
・小企業小口資金申請者　0 人　保証料補給金額　0 円

〈次頁へつづく〉

成果

本町商工業を取り巻く経営環境は、震災以降、以前にも増し厳しい状況が続いていることから、商工会への支援や中小企業に対する融資などの対応に努めた。
震災に被災した町民への生活支援と冷え込んだ消費活動の促進を図るため、プレミアム商品券を販売し、町民の購買意欲を向上促進させることができ、地域商工業の経済効果を高めることができた。
消費者の安心・安全な暮らしを実現するため、市町村消費者行政活性化事業を活用し、相談窓口の強化や周知活動として全世帯に啓発用パンフレットの配布や講習会を開催し、必要な情報や知識を提供し、消費者トラブルの未然防止を図った。

7　款	1　項	2　目

実績

6　市町村消費者行政活性化事業　871,043 円

・消費生活講習会開催　1 回　参加人数 50名
・消費生活啓発品購入他

7　出会いサポート支援事業補助金　300,000 円

・事業名　ワクワクカップリングパーティー
・事業主体　利府松島商工会青年部
・開催日　平成26年10月5日
・開催場所　ホテル大松荘他
・参加人数　48名（男性:24名、女性:24名）　9組のカップル成立

8　まつしま復興支援プレミアム商品券発行事業補助金　8,000 千円

・加盟店数　105 店
・発行セット数　2,500 セット　（1セット 500円券×26枚綴（3割増し商品券））

一　般　会　計

7　款	1　項	3　目	観　光　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課観光班
	63,380	60,177		

目標

松島観光の復興とともに、観光客の来訪を促進するため、積極的な情報提供や宣伝活動を行う。
また、観光客の利便と安全を確保するため、観光施設等の整備・管理を図る。

実績

1　観光客等年別入込数

・観光客等年別入込数　（ 平成26年1月～12月 ）　2,931,249 人（ 前年　2,981,193 人 ）
・観光客等年別宿泊数　（ 平成26年1月～12月 ）　618,289 人（ 前年　644,360 人 ）
・主要観光イベント入込数　別頁（P.113）のとおり
・松島海岸駅前案内所外国人利用者実績　7,175 人（ 前年　5,893 人 ）

2　管理業務

・松島公園町管理清掃業務委託　3,647,160 円
○ 公衆便所清掃他

・国際交流村環境整備業務委託　1,053,720 円
○ 散策路周辺草刈・除草作業　年2回
広場内草刈・除草作業　年2回

・国際交流村樹木剪定業務委託　1,836,000 円
○ 落葉樹剪定(サクラ)　N=162本

〈次頁へつづく〉

成果

松島観光の復興を全国にPRするため、積極的な誘客宣伝事業を行うとともに、受入体制の強化として、観光施設等の整備・管理を図った。
観光誘客宣伝事業としては、松島観光協会、日本三景観光連絡協議会、県観光連盟等との連携を図り、観光客の誘客及び受入体制の充実、イベント開催の充実に努めた。
なお、震災以降の観光客の誘致は、短時間で成果を上げることは容易ではないため、継続的な観光情報提供の強化と観光宣伝活動を実施した。
4月～6月には仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーンが実施され、松島の春の魅力を全国に発信した。
東日本大震災を契機に縁が結ばれた岡山県倉敷市及び岐阜県大垣市との観光交流事業や、再発見！松島“湾”ダーランド構想による松島湾岸3市3町との広域観光連携の取り組みにより県内外からの観光交流人口の拡大と交流促進に繋げることができた。
韓国麗水市で行われた「世界で最も美しい湾」クラブ総会参加や、会長を含む湾クラブ事務局一行を招き、松島町で加盟一周年記念祝賀会を開催するなど、「日本三景松島」から「世界の松島湾」への周知を図ることができた。
8月からは国際交流員（CIR）を雇用し、国内外に向けて外国人から見た「Matsushima」の魅力発信を行うとともに、海外要人等の来客時の対応強化や観光施設等での外国人の受入態勢整備が図られた。

7　款	1　項	3　目

実績

3　補助金等実績

・補助事業等　30,381,215 円
　うち　せんだい・宮城フィルムコミッション　1,000,000 円
　○撮影実績　55 件（うち松島町　18 件）
　○撮影実績内訳　映画　0件　TV番組　14件　CM　1件　その他　3件

　うち　石巻港大型客船誘致協議会　120,000 円
　○誘致実績　2 隻（にっぽん丸:6月12日、ぱしふぃっくびいなす:10月31日）
　○ポートセールス実績　2 回

　うち　日本三景観光連絡協議会　600,000 円
　○「日本三景」×「宇宙戦艦ヤマト」40周年記念タイアップキャンペーン
　（平成26年7月20日～21日）
　・東京駅での観光PR
　・「宇宙戦艦ヤマト」声優による遊覧船ナレーション放送実施他

　うち　宮城県国際観光テーマ地区推進協議会　181,000 円
　○東北プロモーションin台湾2014（平成27年12月18日～23日）
　・東北観光セミナー・商談会・交流会
　・東北感謝イベントPR

4　受入体制整備
・松島の歴史と名所旧跡講習会の開催
　○目的　松島の歴史や名所旧跡を正しく理解し、松島の魅力を多くの観光客及び次世代へ伝える人材の育成を目的に実施
　○期日　平成27年3月24日　○参加者　20人
　○内容　上竹谷地区から下竹谷地区内の石碑を中心とした歴史まち歩きを実施

5　松島町もっともっとPR事業　2,306,487 円
・松島ファンクラブ事業　会員数　296人　会報　3回発行　物産パンフレット　1回発行
　ファンクラブのつどい実施（平成27年3月6日　21人参加）
　観瀾亭での馬頭琴演奏鑑賞及び交流会
・観光PRの実施
　○岡山県倉敷市観光交流事業「観光・特産品交流フェア」（東京都有楽町東京交通会館）での観光PR　（平成27年2月14日～15日）

　○岐阜県大垣市でのブース出店、観光PR及びメディア向け観光キャラバン　（平成27年2月27日～3月2日）
　○千葉そごう「宮城県の物産と観光展」での観光PR及び観光親善大使トークイベント　（平成27年3月20日～22日）

6　仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーン2014
・華道3流派による「生け花展」の実施
　○会期　第1期:4月11日～15日、第2期:5月9日～13日、第3期:6月13日～17日
　○場所　観瀾亭
・仙台空港観光誘客キャラバン　（平成26年4月24日～25日）
　仙台空港でガイドブック・ノベルティの配布及び観光PRの実施
・秋田県にかほ市との夫婦町交流事業「池田修三版画展　つながり　－象潟から松島へ－」の実施
　○会期　平成26年6年1日～15日
　○場所　観瀾亭松島博物館　他町内13会場
　○来場者　3,552人

〈次頁へつづく〉

7　款	1　項	3　目

実績

・仙台・宮城観光キャンペーンin東京都庁　（平成26年6月4日～5日）
　東京都庁でガイドブック・ノベルティの配布及び観光PRの実施
・JR仙台駅観光誘客キャラバン　（平成26年6月19日～20日）
　JR仙台駅でガイドブック・ノベルティの配布及び観光PRの実施

7　再発見！松島“湾”ダーランド構想　松島湾岸3市3町との広域連携事業
・第1回松島湾観光フォーラム
　○開催日　平成26年6月6日
　○場所　ホテル松島大観荘
　○内容　広域連携の意義及び共通課題の認識と解決策のための観光振興策についての講演会
・「松島“湾”ダーランドモニターツアー」～「世界で最も美しい湾」を感じる旅～
　○開催日　平成26年11月22日　○参加者　22人（県内在住者対象）
・「松島“湾”ダーランドモニターツアー」～「初冬の松島・芭蕉が辿ったみちのく路～
　○開催日　平成26年11月29日～30日　○参加者　14人（近畿地方在住者対象）
・第2回松島湾観光フォーラム
　○開催日　平成27年2月4日
　○場所　塩竈市民交流センター「遊ホール」
　○内容　地域の魅力の創造や地域連携の在り方を学ぶ講演会及び松島湾エリアで活躍する方々による意見交換会

8　第10回「世界で最も美しい湾クラブ」総会への参加
　○期間　平成26年10月16日～20日
　○場所　韓国 麗水市
　○参加者　5人（町:2人　議会:2人　観光協会:1人）
　○内容　10月17日　第10回世界で最も美しい湾クラブ総会開会
　　10月18日　松島湾を紹介するプレゼンテーション実施
　　10月19日　麗水湾周辺現地視察

9　世界で最も美しい湾クラブ加盟一周年記念祝賀会
　○開催日　10月21日
　○場所　ホテル松島大観荘
　○参加者　世界で最も美しい湾クラブ会長ギャリップ・グル氏ほか約60人
　○内容　第10回「世界で最も美しい湾クラブ」総会参加報告など

10　国際交流事業
・海外からの要人等来客の対応を行った
　○アメリカ ノースカロライナ州 チャペルヒル町 マシュー氏来町
　○フランス　仏日友好議員連盟議員団来町
　○台湾　大埔里地区観光協会訪問団来町
　○台湾　成功大学教授 張憲彰氏ほか教育旅行松島視察
　○台湾　企業招聘事業訪問来町
　○韓国　アシアナ航空全支店長松島視察
　○韓国　済州特別自治道観光協会来町
　○韓国　日韓観光交流拡大シンポジウム東北地方歓迎会
　○国連防災会議エクスカーション参加者松島視察
・松島町国際交流員活用による事業の実施
　○「Visit Matsushima」フェイスブックページの開設・運営
　○海外要人等来客の対応
　○観瀾亭等英語表記のメニュー表の作成及び見直し
　○松島消防署の一日消防署長任命による地域活動の参加等

観光客年別月別入込数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	年	
元年	210,000	172,000	259,000	424,000	634,000	408,000	422,000	833,000	444,000	565,000	374,000	170,000	4,915,000	元年	芭蕉紀行300年,仙台市制令指定都市へ移行
2年	200,000	181,000	274,000	330,000	673,000	383,000	429,000	836,000	474,000	594,000	383,000	263,000	5,020,000	2年	4月ｿｳﾙ定期便、7月ｸﾞｱﾑ･ｻｲﾊﾟﾝ定期便就航
3年	246,000	195,000	265,000	363,000	668,000	444,000	447,000	925,000	516,000	561,000	411,000	216,000	5,257,000	3年	6月東北本線東京駅乗入、10月ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ定期便便就航
4年	212,000	178,000	316,000	347,000	599,000	386,000	460,000	956,000	467,000	560,000	501,000	182,000	5,164,000	4年	7月山形新幹線開業、バブル崩壊
5年	260,000	222,000	322,000	368,000	656,000	418,000	456,000	941,000	422,000	576,000	362,000	159,000	5,162,000	5年	12月香港便就航、大冷夏、不況
6年	199,000	229,000	310,000	375,000	600,000	404,000	462,000	826,000	408,000	569,000	372,000	179,000	4,933,000	6年	9月北京大連,11月ホノルル定期便就航、
7年	188,000	177,000	214,000	329,000	534,000	388,000	441,000	804,000	406,000	513,000	399,000	174,000	4,567,000	7年	10月夢メッセオープン
8年	182,000	178,000	207,000	329,000	524,000	399,000	405,000	703,000	412,000	481,000	356,000	176,000	4,352,000	8年	3月仙台空港新旅客ターミナルビル国際線部分オープン
9年	178,000	177,000	217,000	312,000	482,000	366,000	412,000	697,000	446,000	474,000	378,000	151,000	4,290,000	9年	7月仙台空港新旅客ターミナルグランドオープン
10年	157,000	156,000	193,000	284,000	426,000	315,000	367,000	644,000	322,000	384,000	330,000	130,000	3,708,000	10年	3月仙台空港3,000m滑走路完成
11年	151,000	158,000	187,000	281,000	446,000	312,000	353,000	628,000	300,000	398,000	323,000	128,000	3,665,000	11年	12月山形新幹線新庄延伸
12年	165,000	165,000	188,000	286,000	416,000	307,000	360,000	639,000	309,000	380,000	320,000	126,000	3,661,000	12年	
13年	145,000	172,000	193,000	302,000	415,000	305,000	372,000	633,000	323,000	374,000	339,000	130,000	3,703,000	13年	宮城国体開催
14年	149,000	176,000	194,000	292,000	408,000	298,000	370,000	652,000	335,000	376,000	345,000	142,000	3,737,000	14年	ワールドカップサッカー競技開催・東北新幹線八戸開業
15年	163,000	179,000	207,000	286,000	393,000	303,000	371,000	626,000	318,000	373,000	343,000	136,000	3,698,000	15年	7月宮城県北部連続地震
16年	161,000	174,000	193,000	273,000	406,000	294,000	374,000	641,000	316,000	360,000	331,000	137,000	3,660,000	16年	新潟中越地震
17年	124,000	259,000	175,000	223,000	374,000	304,000	258,000	600,000	308,000	366,000	278,000	150,000	3,419,000	17年	東北楽天イーグルス誕生、名古屋万博「愛地球博」
18年	120,000	240,000	173,000	211,000	395,000	303,000	279,000	816,000	313,000	366,000	342,000	153,000	3,711,000	18年	8月五大堂御開帳祭典
19年	132,000	267,000	168,000	222,000	364,000	321,000	273,000	681,000	349,000	384,000	356,000	168,000	3,685,000	19年	3月18日仙台空港アクセス鉄道運行開始
20年	133,000	247,000	205,000	210,000	331,000	289,000	235,000	610,000	282,000	348,000	391,000	192,000	3,473,000	20年	8月松島温泉開湯、10月～12月宮城デスティネーションキャンペーン
21年	138,000	246,000	203,000	216,000	379,000	295,000	280,000	719,000	380,000	343,000	381,000	155,000	3,735,000	21年	3月ETC1,000円割引スタート、9月シルバーウィーク、9月瑞巌寺大改修開始
22年	137,986	216,572	183,826	192,126	337,265	287,199	281,213	714,110	302,772	341,763	385,404	188,474	3,568,710	22年	1～3月天候不順、2月28日大津波警報、7～8月夏猛暑
23年	150,024	245,152	45,739	93,634	186,917	152,531	195,141	319,965	194,921	227,657	280,565	145,552	2,237,798	23年	3月11日：東日本大震災　4月7日：余震　9月：台風15号
24年	114,862	173,494	151,754	149,475	240,288	228,818	222,488	430,654	257,229	270,335	287,176	124,211	2,650,784	24年	8/19,8/20宮城国際ヒーローサミット
25年	120,852	189,307	173,579	187,347	290,227	258,377	235,265	446,261	259,475	272,864	360,992	186,647	2,981,193	25年	4月～6月仙台・宮城ディスティネーションキャンペーン 9/28～10/13ルツェルンフェスティバルアークノヴァ松島2013
26年	140,419	170,119	179,370	181,883	284,594	253,048	218,269	434,181	273,807	280,683	365,518	149,358	2,931,249	26年	4/1消費税増税(8%) 9/20GLAY EXPO 2014 TOHOKU

観光客年別月別宿泊数

（単位:人）

年／月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
元年	77,000	74,000	79,000	87,000	103,000	105,000	97,000	159,000	109,000	129,000	96,000	105,000	1,220,000
2年	75,000	70,000	76,000	84,000	116,000	103,000	95,000	122,000	112,000	121,000	104,000	110,000	1,188,000
3年	81,000	73,000	78,000	84,000	101,000	107,000	95,000	106,000	103,000	117,000	113,000	103,000	1,161,000
4年	84,000	77,000	74,000	75,000	100,000	103,000	79,000	103,000	99,000	127,000	97,000	88,000	1,106,000
5年	73,000	70,000	70,000	71,000	88,000	87,000	75,000	95,000	83,000	103,000	92,000	88,000	995,000
6年	68,000	73,000	73,000	70,000	83,000	88,000	78,000	98,000	88,000	105,000	100,000	96,000	1,020,000
7年	79,000	72,000	80,000	70,000	91,000	96,000	82,000	112,000	90,000	106,000	97,000	88,000	1,063,000
8年	78,000	82,000	78,000	68,000	76,000	91,000	75,000	99,000	83,000	97,000	89,000	88,000	1,004,000
9年	70,000	74,000	80,000	71,000	87,000	85,000	87,000	108,000	87,000	92,000	96,000	89,000	1,026,000
10年	72,000	67,000	72,000	70,000	75,000	76,000	71,000	100,000	74,000	90,000	89,000	86,000	942,000
11年	67,000	61,000	70,000	63,000	65,000	67,000	78,000	99,000	71,000	96,000	86,000	82,000	905,000
12年	68,000	63,000	71,000	69,500	76,000	79,000	82,000	99,000	73,000	90,400	85,000	75,000	930,900
13年	62,600	56,400	67,000	65,500	76,200	79,200	64,500	91,600	75,800	94,600	77,500	75,200	886,100
14年	55,000	54,700	62,600	62,000	69,700	70,700	62,000	93,700	66,600	78,900	75,400	74,400	825,700
15年	53,500	48,500	60,900	50,700	69,300	70,600	61,900	85,600	65,500	73,200	75,700	76,200	791,600
16年	54,300	52,100	61,400	53,800	67,000	66,300	63,700	91,200	71,200	71,300	69,500	63,800	785,600
17年	43,900	44,000	50,700	49,300	56,500	59,100	53,400	77,800	54,000	67,900	58,600	62,300	677,500
18年	47,200	43,000	48,300	45,500	56,300	58,500	56,200	80,400	56,000	66,200	60,900	57,000	675,500
19年	41,200	42,800	48,000	43,600	59,100	62,400	54,900	81,900	56,300	66,700	60,500	56,600	674,000
20年	41,100	40,700	49,700	42,600	53,900	55,500	46,700	70,500	50,000	60,100	65,600	59,500	635,900
21年	43,900	44,200	53,400	48,500	55,500	57,800	55,200	77,800	56,000	64,700	65,100	53,800	675,900
22年	46,024	46,298	51,355	48,866	50,291	55,790	55,814	78,530	58,583	65,692	67,783	64,314	689,340
23年	52,920	45,625	20,160	76,163	112,004	95,693	96,112	90,645	69,615	71,293	79,045	74,298	883,573
24年	54,141	47,519	53,988	38,062	45,862	49,791	48,300	67,930	56,037	59,760	60,032	52,867	634,289
25年	45,365	46,384	55,053	45,577	49,530	52,843	50,484	69,728	54,325	57,997	62,038	55,036	644,360
26年	47,470	42,827	53,948	42,223	48,086	50,962	48,792	63,377	49,044	57,751	58,453	55,356	618,289

松島町主要観光イベント入込数

（単位：人）

年度	瑞巌寺灯灯道	灯籠流し花火大会	松島流灯会 海の盆	園遊茶会	紅葉ライトアップ	芭蕉祭並びに全国俳句大会	松島かき祭り	冬のとっておき松島
3		337,000		2,348		350人　1,974句	100,000	
4		267,000		2,543		350人　2,049句	130,000	
5		250,000		2,572		300人　2,014句	130,000	
6		248,000		2,481		310人　1,821句	100,000	
7		270,000		3,454		310人　1,905句	100,000	5,604
8		240,000		4,506		217人　1,832句	125,000	6,892
9	第１回　15,200	275,000		5,000		300人　1,770句	100,000	9,704
10	第２回　33,000	180,000		7,000		250人　1,976句	120,000	11,277
11	第３回　45,000	220,000		5,000		第45回　250人　1,964句	150,000	10,341
12	第４回　46,000	270,000		第12回　3,000		第46回　300人　1,837句	180,000	10,735
13	第５回　36,000	280,000		第13回　3,000		第47回　250人　1,866句	100,000	10,003
14	第６回　55,000	220,000		第14回　3,100		第48回　287人　2,072句	105,000	9,297
15	第７回　52,000	150,000		第15回　3,000		第49回　260人　2,087句	155,000	9,518
16	第８回　78,500	180,000		第16回　2,500		第50回　300人　2,536句	125,000	10,043
17	第９回　63,000	110,000		第17回　3,000		第51回　275人　2,019句	115,000	7,912
18	第10回　61,000	160,000		第18回　3,500	第１回　15,000	第52回　250人　2,145句	120,000	10,711
19	第11回　50,000	120,000		第19回　3,000	第２回　22,000	第53回　250人　2,098句	100,000	11,295
20	第12回　56,500	140,000		第20回　3,500	第３回　32,000	第54回　250人　1,839句	100,000	10,882
21	第13回　64,000	143,000		第21回　3,500	第４回　39,000	第55回　250人　1,722句	73,000	14,851
22	第14回　69,100	154,000		第22回　3,000	第５回　52,000	第56回　300人　2,054句	95,000	8,733
23	第15回　24,800	－	43,000	－	第６回　33,600	第57回　280人　2,108句	67,000	3,141
24	第16回　25,900	－	42,000	－	第７回　43,384	第58回　250人　1,893句	52,000	－
25	第17回　16,500	－	42,500	－	第８回　47,926	第59回　160人　1,852句	52,500	5,046
26	第18回　10,000	－	47,000	－	第９回　54,065	第60回　200人　1,893句	51,500	5,047

年度別松島海岸駅前観光案内所外国人利用者実績

（単位：人）

国　名	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
アメリカ	638	814	690	962	806	1,022	803	1,078	848	1,098	879	838	875	276	524	643	609
台湾	335	254	385	449	629	324	617	976	1,149	1,270	1,201	1,081	1,525	248	876	1,139	1,695
フランス	105	99	132	143	266	194	200	354	373	493	671	557	627	65	152	204	232
シンガポール	100	39	40	54	109	65	130	127	184	264	301	406	613	52	101	93	116
ドイツ	142	131	116	122	235	201	231	243	326	311	397	395	442	61	105	202	216
韓国	269	402	454	471	729	517	682	665	598	752	581	597	750	80	260	223	166
イギリス	147	99	166	158	306	201	202	266	245	324	337	227	239	78	112	167	255
香港	1,289	1,632	1,101	1,341	1,995	899	1,326	966	1,135	2,497	1,674	1,505	1,936	87	260	242	485
中国	232	204	271	263	480	383	263	457	271	463	499	402	646	260	605	688	908
オーストラリア	115	110	167	159	168	204	240	240	289	373	514	378	478	39	188	158	308
カナダ	109	74	84	112	162	178	163	195	144	177	211	185	217	41	78	103	98
スイス	29	11	24	25	62	48	57	82	51	88	125	148	154	7	51	78	64
スペイン	37	20	18	19	45	69	77	94	288	171	272	308	320	29	67	80	109
ブラジル	35	22	17	28	31	51	33	34	23	28	44	17	42	13	33	16	71
アフリカ諸国	18	4	4	7	7	6	9	20	6	20	19	0	0	0	0	1	21
イスラエル	16	0	14	6	22	16	19	30	75	55	55	53	83	16	4	44	45
タイ	30	34	26	60	116	74	76	107	207	472	637	779	899	94	406	936	780
ロシア	16	21	22	33	33	43	32	52	58	53	30	61	57	18	51	40	47
ポーランド	13	0	9	12	8	8	14	14	39	45	48	42	119	14	21	64	28
フィリピン	2	20	6	14	25	12	23	47	19	23	31	25	20	3	20	29	57
スウェーデン	19	15	13	10	70	12	10	34	36	49	41	50	24	12	38	22	26
インド	41	57	82	109	65	60	135	80	86	125	133	72	73	33	61	57	93
マレーシア	22	7	5	17	18	30	38	38	35	32	85	49	125	35	52	71	99
イタリア		13	36	20	51	57	39	34	86	95	98	167	161	7	23	29	55
その他	1,856	1,282	2,087	2,051	3,389	2,366	2,713	2,515	3,708	630	528	646	709	185	458	564	592
人　数	5,615	5,364	5,969	6,645	9,827	7,040	8,132	8,748	10,279	9,908	9,411	8,988	11,134	1,753	4,546	5,893	7,175
国　数	51	54	54	54	73	57	66	71	76	79	79	84	87	66	74	78	90

※平成27年3月末現在の数値

一　般　会　計

7　款	1　項	4　目	文　化　観　光　交　流　館　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	中央公民館
	68,266	66,255		

目標

町の文化創造の拠点として、質の高い舞台芸術や音楽文化、美術作品などの鑑賞や学習機会を提供し、生涯学習の推進と芸術文化の裾野の拡大を図る。
また、利用者が安全かつ快適に当館を使用できるよう、施設設備の維持管理を行う。

実績

1　主催事業

名　称	内　容	実施日	来館者数
松島笑タイム　春まつり！ (13:00～)	東北弁落語家の六華亭遊花さん、ギタレレ漫談のぴろきさん、東松島出身の漫才師ニードルによる本格的なお笑いライブを開催した。また、イベントの企画やアドバイスなど松島のPR活動に協力いただくため、文化観光交流館の特任館長として六華亭遊花さんを任命した。	4月27日	250人
初夏の松島　落語会 (14:00～)	桂歌丸さん、六華亭遊花さんなどによる落語会を開催し、本格的な落語を鑑賞した。	6月15日	450人
爽秋の松島 民謡・歌謡ショウ (13:00～)	原田直之さん、山中明美さんによる民謡、田辺靖雄さん、九重祐三子さんによる歌謡を披露した。	9月28日	224人
30－DELUX MATSUSHIMA Edition (13:00～)	演劇「シェイクス」 シェイクスピアを題材に繰り広げられる兄弟愛・友情などをテーマとした演劇公演を実施した。今回は松島高校ダンス部も出演するなど町民参加型の演劇となった。	11月23日	202人
松島アトレ・る　ジャズフェスティバル (13:00～)	町内小学生から高校生を対象としたジャズワークショップや、プロの演奏家によるジャズの演奏を生で聞き、ジャズの楽しさを知るきっかけとなった。	2月14日	110人

〈次頁へつづく〉

成果

文化観光交流館が主催した開館イベントでは、「松島笑タイム！」や「初夏の松島　落語会」などの一流の落語やお笑いの鑑賞や、「爽秋の松島　民謡・歌謡ショウ」「松島アトレ・る　ジャズフェスティバル」では質の高い音楽を鑑賞・体験する機会を提供した。
さらに、観光インフォメーションルームでは、観光・イベントのポスターの掲出やチラシの配布、文化財史料等の展示など、様々な文化観光情報を提供した。

7　款	1　項	4　目

実績

2　利用状況

単位:人　( )内は申請件数

	一般	町外	社教	役場	教室	計
4月	473 (33)	43 (2)	574 (23)	89 (8)	909 (73)	2,088 (139)
5月	535 (26)	80 (3)	456 (16)	591 (24)	867 (65)	2,529 (134)
6月	361 (11)	218 (6)	333 (12)	957 (17)	959 (67)	2,828 (113)
7月	425 (18)	587 (10)	285 (18)	730 (22)	1,099 (77)	3,126 (145)
8月	55 (3)	151 (5)	171 (10)	530 (22)	890 (64)	1,797 (104)
9月	477 (15)	110 (4)	76 (4)	1,487 (21)	969 (65)	3,119 (109)
10月	1,674 (17)	2,605 (2)	504 (7)	509 (18)	1,038 (65)	6,330 (109)
11月	213 (7)	926 (14)	222 (4)	1,050 (25)	906 (65)	3,317 (115)
12月	284 (6)	1,262 (12)	90 (5)	426 (17)	810 (62)	2,872 (102)
1月	117 (6)	459 (8)	119 (5)	1,849 (23)	806 (57)	3,350 (99)
2月	119 (9)	167 (6)	692 (14)	2,571 (24)	921 (58)	4,470 (111)
3月	945 (19)	133 (7)	392 (18)	305 (14)	1,066 (70)	2,841 (128)
合計	5,678 (170)	6,741 (79)	3,914 (136)	11,094 (235)	11,240 (788)	38,667 (1,408)

3　文化観光交流館駐車場整備工事　39,744,000 円
　アスファルト舗装工　A=1,948㎡
　防球ネット設置工　L=102.5m

一　般　会　計

8　款	2　項	1　目	道　路　橋　梁　総　務　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課建設班 建設課管理班
	23,196	22,772		

目標

地域住民や観光客等が利用している道路について、渋滞の緩和や交通環境の改善を図る。
また、町道の効率的な管理を行う。

実績

【建設課 建設班所管】

1　業務委託料　7,804,080 円

・松島町道路台帳補修正業務委託　1,836,000 円

・町道湯ノ原線現地調査業務委託　4,758,480 円

・町道湯ノ原線道路台帳調製業務委託　1,209,600 円

2　土木工事請負費　9,984,600 円

・町道湯ノ原線路面補修工事　9,984,600 円
　施工延長　L=1,633m　As舗装工　A=106㎡

【建設課 管理班所管】

1　業務委託料

・国道45号交通社会実験業務委託　4,590,000 円

国道45号松島海岸地区を通過する交通を分散し、観光シーズンにおける交通環境の改善、名勝・松島のイメージアップにつなげることを目的に、8月を周知キャンペーン期間とし、8月25日～8月31日の1週間交通社会実験を実施した。

成果

【建設課 建設班所管】
町道湯ノ原線の県道移管のため道路台帳調製等を行い、平成27年3月31日で町道を廃止し、宮城県に移管した。また、町道工事に伴う道路台帳の補修正を実施し、適切な管理が図られた。
【建設課 管理班所管】
交通社会実験においては、国道45号松島海岸地区の渋滞回避ルートを広く周知し、松島海岸地区の交通量が、大型車の多い平日において約1割減少し、交通環境の改善が図られた。

一　般　会　計

8　款	2　項	2　目	道　路　維　持　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課建設班 建設課管理班
	131,970	73,203		

目標	町道等の補修や草刈、除雪・融雪などを実施し、地域住民が利用しやすい道路環境を保全する。
実績	【建設課 建設班所管】 1　調査測量設計業務委託料　17,109,360 円 ・松島町道路ストック点検業務委託　17,109,360 円 2　土木工事請負費　7,499,520 円 ・町道海洋センター線側溝補修工事　1,890,000 円 側溝補修工　L=111m ・町道海洋センター線舗装補修工事　1,899,720 円 As舗装工　A=132㎡ ・町道人筈・一ノ渡線法面補修工事　2,046,600 円 法面補修工　L=64m ・北小泉字滝ノ沢地内排水桝改修工事　151,200 円 排水桝補修　N=1箇所 ・松島大橋外舗装補修工事　1,080,000 円 As舗装工　A=132㎡ ・松島字間坂地内土砂撤去工事　432,000 円 土砂撤去工　V=28㎥ 〈次頁へつづく〉
成果	【建設課 建設班所管】 町道の橋梁・道路照明灯・道路標識・道路法面及び土木構造物について調査点検を実施することにより、道路施設の現状を把握できた。また、舗装、側溝及び法面の補修工事を実施することにより、道路環境の保全が図られた。 【建設課 管理班所管】 大和松島線公衆便所・駐車場について清掃を実施することにより、利用環境の保全に努めることができた。 町道等の維持管理や地域住民による草刈が実施され、道路環境の保全に努めることができた。

8　款	2　項	2　目

実績

（繰越明許費）

3　土木工事請負費　2,544,480 円

・蟹松団地三号線舗装維持工事　604,800 円
　As舗装工　A=58㎡

・町道人筈・一ノ渡線法面補修工事　1,939,680 円
　法面補修工　L=28m

【建設課 管理班所管】

1　消耗品

・融雪剤購入費　600袋（15,000kg）　654,480 円
　融雪箱　83箇所（補充回数36回）

・草刈機刈刃(チップソー)購入費　200枚　394,200 円
　直営及び手樽地区・初原地区・北小泉地区・上竹谷地区・根廻地区

2　光熱水費（電気料）　3,312,688 円

・町内に設置されている街路灯の電気代や、地盤沈下に伴い高潮や台風対策に必要な水中ポンプ用の電気代（磯崎地区、柿ノ浦地区、名籠地区）

3　維持管理業務　33,163,360 円

・道路維持管理業務委託　17,409,600 円
（道路補修・側溝補修・道路砕石敷・側溝清掃・防護柵補修等）

・道路除草業務委託　2,916,000 円
（8路線について、5月下旬と9月上旬に年2回実施）

・道路除雪業務委託　9,747,000 円
（幹線道路等について、1月30日21時から1月31日15時まで年1回実施）
（小型除雪機3台を配置し、地域住民と共同の除雪を実施）

・道路融雪剤散布業務委託　2,341,440 円
（6路線について、12月4回・1月3回・3月1回実施）

・大和松島線公衆便所清掃業務委託（週6回実施）　463,900 円

・大和松島線公衆便所浄化槽保守点検業務委託(月1回実施)　49,980 円

・大和松島線公衆便所浄化槽清掃業務委託(年1回実施)　235,440 円

4　原材料費

・常温合材・セメント・砕石・洗砂・車止め等　4,999,363 円

一　般　会　計

8　款	2　項	3　目	道　路　新　設　改　良　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課建設班
	4,070,571	1,059,987		

目標

分散している集落と幹線道路（主要地方道奥松島・松島公園線）との交通ネットワークを確立し、災害時における避難路や物資輸送路として機能する路線として整備を図る。
道路交通安全の確保とその円滑化を図るとともに、地域住民の生活環境の向上に寄与するため、町道等の新設改良を行う。

実績

町道整備等の状況
　改良率　68.98%
　舗装率　79.39%
うち幹線道路
　改良率　70.78%
　舗装率　82.70%

1　調査測量設計業務委託料	972,000 円
・町道宮ノ入大菅線道路用地測量業務委託	972,000 円
2　土木工事請負費	1,999,080 円
・町道明神・富田線道路舗装工事 施工延長　L=160m　As舗装工　A=447㎡	1,999,080 円
（繰越明許費）	
3　委託料	61,995,891 円
・仙石線陸前富山構内富山踏切移設拡幅工事委託に関する協定	61,995,891 円
4　調査測量設計業務委託料	137,886,160 円
・松島町復興交付金事業避難道路・避難場所整備調査設計業務委託	136,886,160 円
松島地区避難路整備事業（霞ヶ浦地区）	11,417,350 円
普賢堂外避難道路整備事業	13,361,860 円

〈次頁へつづく〉

成果

避難道路整備のための調査設計、JR踏切工事委託、整備工事、土地購入、物件補償を行い、事業を推進した。
内町線外1路線、ウォーキングトレイル整備工事及び道路舗装工事を実施し、道路環境と景観の向上が図られた。

8　款	2　項	3　目

実績

高城・磯崎地区避難路整備事業	9,984,500 円
手樽柿ノ浦地区避難道路整備事業	4,877,170 円
町道上竹谷・高城線外道路整備事業（高城・磯崎地区）	26,928,840 円
町道高城・松島線外道路整備事業（松島地区）	24,949,330 円
町道手樽・富山駅線道路整備事業（手樽地区）	45,367,110 円
・町道高城・桜渡戸線調査設計業務委託 （前払金）	1,000,000 円
5　土木工事請負費	114,839,200 円
・町道手樽・富山駅線道路整備その1工事 施工延長　L=31m　盛土工　V=400㎥	2,501,280 円
・町道手樽・富山駅線道路整備その3工事 施工延長　L=35m　路床盛土　V=140㎥	1,188,000 円
・町道手樽・富山駅線道路整備その4工事 施工延長　L=66m　路盤工 A=155㎡	1,242,000 円
・町道手樽・富山駅線道路整備その5工事 As舗装工　A=311㎡	1,236,600 円
・根廻字鶴沢地区外舗装工事 As舗装工　A=216㎡	864,000 円
・町道後蒲・中才線道路舗装工事 施工延長　L=370m　As舗装工　A=1,220㎡	4,108,320 円
・町道夕陽が丘北線避難道路整備工事 施工延長　L=66m　As舗装工A=356㎡	7,576,200 円
・(仮)町道松島海岸通線避難道路法面保護その2工事 崩落対策工　L=8m　落石防止網工　A=88㎡	982,800 円
・町道高城・松島線避難道路整備その1工事 （前払金）	42,700,000 円
・(仮)町道松島海岸通線避難道路整備その1工事 （前払金）	16,840,000 円
・町道華園団地幹線外避難道路整備その1工事 （前払金）	8,000,000 円
・町道手樽・富山駅線外道路整備その2工事 （前払金）	27,600,000 円

8　款	2　項	3　目

実績

6　土地購入費	164,422,406 円
・町道高城・松島線外道路整備事業土地購入	51,046,662 円
・町道手樽・富山駅線外道路整備事業土地購入	88,318,216 円
・町道上竹谷・高城線外道路整備事業土地購入	25,057,528 円
7　補償金	447,102,124 円
・町道高城・松島線外道路整備事業物件等移転補償金	72,410,708 円
・町道手樽・富山駅線外道路整備事業物件等移転補償金	190,453,467 円
・町道上竹谷・高城線外道路整備事業物件等移転補償金	184,237,949 円
（事故繰越）	
8　調査測量設計業務委託料	15,290,650 円
・松島町復興交付金事業避難道路・避難場所整備測量設計業務委託	15,290,650 円
松島地区避難路整備事業（霞ヶ浦地区）	15,290,650 円
9　土木工事請負費	46,571,600 円
・町道内町線外1路線道路整備工事 施工延長　L=199m　石畳舗装工　A=837㎡	30,723,840 円
・町道内町支線道路整備工事 施工延長　L=36m　排水工　L=36m	3,348,000 円
・ウォーキングトレイル整備工事 石畳風半たわみ舗装工　A=585㎡　玉石自然石舗装工　A=390㎡	12,499,760 円
10　土地購入費	59,199,700 円
・高城磯崎地区避難路整備事業土地購入	41,758,570 円
・松島地区避難路整備事業土地購入	17,441,130 円
11　補償金	801,726 円
・松島地区避難路整備事業物件等移転補償金	801,726 円

一　般　会　計

8　款	3　項	1　目	河　川　総　務　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課建設班 建設課管理班
	7,210	6,493		

目標

河川公園等を維持管理し地域住民や観光客の方々が利用しやすい環境を整備する他に、子どもなどが明治潜穴の構造物について見学しやすい公園づくりに努める。

実績

【建設課 建設班所管】

1　調査測量設計業務委託料　4,849,200 円

・ 初原志戸内地区河川基本設計業務委託　4,849,200 円

【建設課 管理班所管】

1　河川公園維持管理　922,468 円

・ 明治潜穴公園公衆便所他清掃業務委託　556,780 円
（明治潜穴公園　週6回、その他の河川公園　月2回）

・ 河川公園遊具定期点検業務委託　16,200 円

・ 明治潜穴公園公衆便所浄化槽保守点検業務委託　64,368 円

・ 明治潜穴公園公衆便所浄化槽清掃業務委託　285,120 円

成果

【建設課 建設班所管】
浸水被害が頻繁な初原志戸内地区の河川の調査、浸水対策を検討し、事業化に向けて進捗が図られた。

【建設課 管理班所管】
河川公園の清掃や草刈を実施し、公園環境の向上に貢献した。

一　般　会　計

8　款	5　項	1　目	都　市　計　画　総　務　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	企画調整課まちづくり支援班
	5,675	5,545		

目標

本町の将来像を踏まえ、バランスのとれた計画的な土地利用を図り、緑豊かな潤いのある都市を創出する。

実績

1　都市計画審議会の開催

・第1回審議会（平成26年8月29日：松島町役場）

出席委員：10人

【諮問内容】
（1）仙塩広域都市計画下水道の変更について
　東日本大震災の影響による地盤沈下に伴う雨水排水被害を解消するため、雨水排水計画を見直し、小梨屋ポンプの増設、高城浜ポンプ場の追加について原案どおり承認する旨の答申を受けた。

・第2回審議会（平成27年3月27日：松島町役場）

出席委員：10人

【諮問内容】
（1）仙塩広域都市計画下水道の変更について
　東日本大震災の影響による地盤沈下に伴う雨水排水被害を解消するため、雨水排水計画、排水位置を見直し、浪打浜ポンプ場の新設について原案どおり承認する旨の答申を受けた。

2　地区計画内における行為の届出に関する業務（くぬぎ台）

平成26年度届出件数：2件
　品井沼地区地区計画に基づき、優良田園住宅建築等の届出に関する受付及び審査事務を実施し、優れた住環境の維持・保全を図りつつ、整然とした中にも、ゆとりある緑豊かな田園景観と調和した良好な魅力あるまちづくりが図られた。

3　建築の許可に関する業務

平成26年度申請数：1件
　都市計画施設内の区域内における建築物の建築に関する申請書類の審査事務を行い、許可証の発行を行った。

成果

本町の将来像を踏まえた建築物の建築に係る相談、指導を行うとともに、各種行為に対する審査事務等を迅速に行うことで、バランスのとれた計画的な土地利用に寄与した。

一　般　会　計

8　款	5　項	3　目	公　園　管　理　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	スポーツ振興センター
	216,838	216,789		

目標

スポーツを通し、町民の健康増進並びにスポーツ競技力向上のため、安全にそして快適にスポーツを楽しめるよう施設の充実を図る。また、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の利用者が、快適かつ安心して利用できる充実した施設の運営を図る。

実績

1　運動公園月別利用状況

（単位：人）

	野球場	テニスコート	多目的広場	会議室	グラウンドゴルフ	合　計
4月	606	555	456	113	215	1,945
5月	1,426	1,143	1,351	129	235	4,284
6月	1,572	619	717	104	182	3,194
7月	2,525	576	1,106	84	166	4,457
8月	1,292	639	1,120	66	147	3,264
9月	1,435	837	392	33	303	3,000
10月	1,090	596	8	118	431	2,243
11月	190	433	0	38	211	872
12月	0	349	0	30	145	524
1月	0	264	0	19	58	341
2月	0	289	674	97	112	1,172
3月	0	642	2,405	126	132	3,305
計	10,136	6,942	8,229	957	2,337	28,601

2　運動公園業務委託

・松島運動公園指定管理料　15,644,000 円

〈次頁へつづく〉

成果

松島運動公園内にある野球場、テニスコート、多目的広場、グラウンドゴルフコース、ウォーキングやジョギングコース等の屋外スポーツ施設と温水プール施設は2団体の指定管理者が管理運営を行っている。

野球場と多目的広場は、年度開始前に利用者会議を開催し、利用団体等が実施する大会行事やスポーツ活動に関する情報交換により、円滑な施設利用の調整を図った。

多目的広場は、(独)日本スポーツ振興くじ助成事業により従来の天然芝から人工芝に整備し、町内外の利用者が年間を通して多種多様なスポーツ・レクリエーション活動に触れる機会の拡充を図った。

温水プール施設は、広報等を通して施設利用の宣伝に努めるとともに各種教室等を展開し、参加者の健康増進や体力向上を図った。

実績

3 温水プール施設別利用状況

(プール) (単位:人)

月	町内(個人) 学生	町内(個人) 一般	町内(個人) 計	町外(個人) 学生	町外(個人) 一般	町外(個人) 計	計 学生	計 一般	計 計	コース貸 利用者数	コース貸 団体数	無料	幼児	合計
4	98	413	511	46	196	242	144	609	753	355	22	4	18	1,130
5	178	410	588	76	194	270	254	604	858	356	20	0	17	1,231
6	194	507	701	133	361	494	327	868	1,195	536	27	1	42	1,774
7	471	602	1,073	278	398	676	749	1,000	1,749	775	34	1	75	2,600
8	610	700	1,310	457	546	1,003	1,067	1,246	2,313	412	17	3	134	2,862
9	194	529	723	136	236	372	330	765	1,095	519	25	23	85	1,722
10	122	334	456	10	231	241	132	565	697	273	13	1	17	988
11	105	354	459	44	249	293	149	603	752	356	18	1	7	1,116
12	78	265	343	85	197	282	163	462	625	266	14	7	14	912
1	88	313	401	45	314	359	133	627	760	333	17	10	18	1,121
2	96	367	463	25	406	431	121	773	894	352	17	2	23	1,271
3	108	377	485	49	224	273	157	601	758	232	13	0	8	998
計	2,342	5,171	7,513	1,384	3,552	4,936	3,726	8,723	12,449	4,765	237	53	458	17,725

(トレーニングジム) (単位:人)

月	町内計	町外計	講習会 参加者数	講習会 件数	無料	合計
4	265	150	8	3	0	423
5	259	101	13	4	0	373
6	312	109	15	7	0	436
7	346	136	12	3	0	494
8	256	121	13	4	0	390
9	253	100	9	3	0	362
10	185	70	7	2	0	262
11	300	80	13	5	0	393
12	224	58	20	4	0	302
1	264	85	12	4	0	361
2	312	96	22	4	0	430
3	360	74	12	4	0	446
計	3,336	1,180	156	47	0	4,672

(シルバートレーニングルーム) (単位:人)

月	町内計	町外計	教室 参加者数	教室 件数	無料	合計
4	27	1	0	0	0	28
5	22	1	0	0	0	23
6	30	2	0	0	0	32
7	43	1	0	0	0	44
8	31	0	0	0	0	31
9	33	0	0	0	0	33
10	15	0	72	5	0	87
11	30	0	53	4	0	83
12	25	0	49	3	0	74
1	71	5	0	0	0	76
2	83	16	0	0	0	99
3	57	1	0	0	0	58
計	467	27	174	12	0	668

(スタジオ) (単位:人)

月	一般 利用者数	一般 件数	教室 参加者数	教室 件数	合計 人数計	合計 件数計
4	92	7	0	0	92	7
5	102	8	0	0	102	8
6	131	9	0	0	131	9
7	135	12	0	0	135	12
8	118	10	0	0	118	10
9	282	18	0	0	282	18
10	100	8	0	0	100	8
11	101	9	0	0	101	9
12	111	10	0	0	111	10
1	89	10	0	0	89	10
2	73	8	0	0	73	8
3	77	9	0	0	77	9
計	1,411	118	0	0	1,411	118

(会員) (単位:人)

月	スクール	フルタイム	ナイト	合計
4	731	782	43	1,556
5	509	755	44	1,308
6	772	740	54	1,566
7	773	859	43	1,675
8	769	747	29	1,545
9	928	772	35	1,735
10	546	549	27	1,122
11	730	637	66	1,433
12	665	642	35	1,342
1	643	691	41	1,375
2	511	771	39	1,321
3	707	792	35	1,534
計	8,284	8,737	491	17,512

〈次頁へつづく〉

8　款	5　項	3　目

実績

（温水プール全施設月別集計人数）　（単位：人）

月	プール	トレーニングジム	シルバートレーニングルーム	スタジオ	会員	合計
4	1,130	423	28	92	1,556	3,229
5	1,231	373	23	102	1,308	3,037
6	1,774	436	32	131	1,566	3,939
7	2,600	494	44	135	1,675	4,948
8	2,862	390	31	118	1,545	4,946
9	1,722	362	33	282	1,735	4,134
10	988	262	87	100	1,122	2,559
11	1,116	393	83	101	1,433	3,126
12	912	302	74	111	1,342	2,741
1	1,121	361	76	89	1,375	3,022
2	1,271	430	99	73	1,321	3,194
3	998	446	58	77	1,534	3,113
計	17,725	4,672	668	1,411	17,512	41,988

（温水プール施設における教室）　（単位：人）

教室名	対象	回数	人員	延べ参加者数
水中ウォーキング教室	60歳以上	36	68	2,453
アクアエクササイズ	会員	52	27	1,275
アクアウォーキング教室	会員	51	18	918
春の短期水泳教室	小学生	3	3	9
夏休み短期水泳教室	小学生	3	26	78
冬休み短期水泳教室	小学生	3	9	27
楽らくエアロビクス教室	会員	36	17	580
エアロビクス教室	会員	48	9	440
ヨガ教室	会員	51	9	452
筋力コンディショニング教室	会員	41	13	542

4　温水プール業務委託
・ 松島運動公園（温水プール）指定管理料　40,420,000 円

5　温水プールリース料（平成26年度分）
・ トレーニングマシーンリース料（再リース、平成29年9月まで）　333,312 円
・ 温水プール券売機リース料（再リース、平成27年2月解約）　33,143 円
・ スポーツ振興センター複写機賃貸借料（再リース、平成28年8月まで）　162,000 円

〈次頁へつづく〉

8　款	5　項	3　目

実績

6　松島運動公園多目的広場人工芝生化事業

・業務委託料
松島運動公園多目的広場人工芝生化事業測量設計業務委託　1,695,600 円

・工事請負費
松島運動公園多目的広場人工芝整備工事　157,680,000 円
舗　装　工　グラウンド コート舗装工　A=16,100㎡
人工芝整備工　A=16,100㎡
排水施設工　1式
付帯施設工　照明灯設置工　2基

一　般　会　計

8　款	5　項	5　目	街　路　事　業　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課建設班
	1,428,650	420,213		

目標

分散している集落と幹線道路（主要地方道奥松島・松島公園線）との交通ネットワークを確立し、災害時における避難路や物資輸送路として機能する路線として整備を図る。

実績

【建設課 建設班所管】

1	調査測量設計業務委託料	12,000,000 円
・	根廻磯崎線道路整備測量設計業務委託（前払金）	12,000,000 円
（繰越明許費）		
2	調査測量設計業務委託料	20,612,590 円
・	松島町復興交付金事業避難道路・避難場所整備調査設計業務委託 根廻磯崎線道路築造事業（磯崎地区）	20,612,590 円
3	土地購入費	198,467,144 円
・	根廻磯崎線道路築造事業(磯崎地区)土地購入	198,467,144 円
4	補償金	188,969,112 円
・	根廻磯崎線道路築造事業(磯崎地区)物件等移転補償金	188,969,112 円

成果

調査設計、土地購入及び物件等移転補償を行うことで、避難路の整備促進が図られた。

一　般　会　計

8　款	6　項	1　目	住　宅　管　理　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課管理班
	6,125	5,678		

目標

住宅に困窮する低額所得者等に低廉な家賃で住宅を賃貸し、町民生活の安定と社会福祉の増進を図る。

実績

1　町営住宅維持管理事業（修繕）

○住宅別修繕内訳

住　宅	設置年数	修　繕　内　訳	金　額
愛宕	S39～43	トイレ床、トイレファン	25,945 円
上初原	S42～45	天井、壁、床、外部便槽、風呂	344,728 円
幡谷	S42	天井、壁、玄関、外壁	139,977 円
小石浜	S45	濡縁	17,690 円
高城	S56～57 H7	風呂壁、退去室修繕、外灯、外部下水詰まり トイレ壁、ガス給湯器、漏水	3,191,194 円
合　計			3,719,534 円

・ 愛宕～小石浜の住宅については、構造躯体（壁、床など）の修繕が主である。
・ 高城住宅（1～3号棟）については、湿気による風呂壁修繕と、共用部の設備修繕が主である。
・ 高城住宅（4～5号棟）については、設備（ガス給湯器など）の修繕が主である。

2　火災保険料
・ 町営住宅火災共済　293,557 円

3　施設管理委託料
・ 町営住宅遊具定期点検業務委託（高城団地2箇所、幡谷団地1箇所）　49,680 円

〈次頁へつづく〉

成果

町営住宅の居住者より要望のあった箇所と退去により明渡しを受けた部屋について修繕を実施し、住宅環境の向上に努めた。また、使用料徴収を計画的に行い、現年度の徴収率向上と、滞納金額の整理に成果を得た。

8　款	6　項	1　目

実績

4　町営住宅管理戸数及び住宅使用料徴収状況

住宅名	管理戸数(入居戸数)	住宅使用料徴収状況				備考
		調定済額(円)	収入済額(円)	収入未済額(円)	徴収率(%)	
愛　宕	19(14)	698,400	698,400	0	100.0	
上初原	50(47)	2,352,800	2,352,800	0	100.0	
幡　谷	10(10)	409,200	354,600	54,600	86.7	
小石浜	7(5)	297,600	297,600	0	100.0	
高　城	78(72)	19,528,000	18,663,080	864,920	95.6	
現年度分	164(148)	23,286,000	22,366,480	919,520	96.1	
滞納繰越分		9,802,720	1,335,400	6,801,130	13.6	不納欠損1,666,190円
合　計		33,088,720	23,701,880	7,720,650	71.6	

5　町営住宅駐車場区画数及び駐車場使用料徴収状況

住宅名	利用数	駐車場使用料徴収状況				備考
		調定済額(円)	収入済額(円)	収入未済額(円)	徴収率(%)	
高城現年度分	35	856,000	856,000	0	100.0	区画数47
高城滞納繰越分		172,600	52,000	120,600	30.1	H11～17、2名
合　計		1,028,600	908,000	120,600	88.3	

6　町営住宅敷金会計別状況

	戸　数(戸)	金　額(円)	備　考
一般会計分	93	2,639,800	
歳計外現金分	55	1,974,540	
合　計	148	4,614,340	

一　般　会　計

8　款	6　項	2　目	木造住宅等震災対策事業費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課管理班
	2,308	2,308		

目標

昭和56年度以前に建築された木造住宅に対し耐震化の促進を図り、今後発生する震災での住宅倒壊を最小限に抑える。

実績

1　木造住宅耐震診断助成事業業務委託

○ 平成26年度実績　8件　1,120,000円

助成内訳

国1/2 （70,000円/件） 560,000円	県1/4 （35,000円/件） 280,000円	町1/4 （35,000円/件） 280,000円

・1件あたり(床面積200㎡まで)140,000円を助成し、個人負担は8,300円

2　木造住宅耐震改修工事助成事業

○ 平成26年度実績　2件　600,000円

助成内訳

国1/2 300,000円	町1/2 300,000円

・助成割合は、対象工事費60万円以上の場合、費用の1/3で限度額30万円
（対象工事費20万円未満は実費助成、20万円以上60万円未満は20万円固定額助成）

3　木造住宅耐震改修工事促進事業

○ 平成26年度実績　2件　500,000円

助成内訳

県1/1　全額県費 500,000円

・耐震改修工事とリフォーム工事を同時に行う場合、費用の5/18で限度額25万円
（耐震改修工事のみの場合、費用の1/6で限度額15万円）

成果

木造住宅の耐震診断やリフォームを含めた耐震改修工事の助成制度を実施し事業の推進に努めた。

一　般　会　計

8　款	6　項	3　目	住　宅　環　境　整　備　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	企画調整課震災復興対策室
	18,100	11,053		

目標

東日本大震災により地盤沈下の影響を強く受けている沿岸部で浸水の恐れがある地域の浸水被害対策の促進と、被災した宅地等所有者の生活再建の負担軽減を図る。

実績

東日本大震災により地盤沈下の影響を強く受けている沿岸部で浸水の恐れのある地域において、対象者が行う宅地かさ上げ等の防災対策工事に対し補助金を交付した。

1　松島町宅地かさ上げ等事業費補助金

・交付件数　8 件

・交付額　8,000,000 円

・地区別の交付状況

地　区	交付件数	うち盛土	うち基礎かさ上げ
高　城	2件	－	2件
磯　崎	2件	1件	1件
松　島	2件	1件	1件
手　樽	2件	2件	－
合　計	8件	4件	4件

2　松島町津波被災住宅再建支援事業補助金(宅地かさ上げ分)

・交付件数　2 件

・交付額　2,000,000 円

・地区別の交付状況

地　区	交付件数	うち盛土	うち基礎かさ上げ
松　島	1件	－	1件
手　樽	1件	1件	－
合　計	2件	1件	1件

（繰越明許費）

3　松島町宅地かさ上げ等事業費補助金　1 件(松島地区)　1,000,000 円

成果

松島町宅地かさ上げ等事業費補助金制度を効果的に活用していただくために、事前相談を受け付け、浸水被害対策が講じられるよう事業を推進した。

さらに、対象区域内で既に、住宅が建設された箇所などについても松島町復興定住促進事業、松島町津波被災住宅再建支援事業補助金と連携し、申請の勧奨を行うことで、被災した宅地等所有者の生活再建の負担軽減に寄与した。

一　般　会　計

8　款	6　項	4　目	災害公営住宅整備費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課福祉班 建設課復興班
	954,612	779,207		

目標	東日本大震災により住宅が滅失した住民の方々が入居できる災害公営住宅を整備する。
実績	【町民福祉課 福祉班所管】 （繰越明許費） 1　工事請負費　8,330,040 円 ・防災広場整備工事（災害公営住宅防災広場）　8,330,040 円 【建設課 復興班所管】 1　補償金　283,000 円 ・災害公営住宅整備電柱移転補償金　283,000 円 （繰越明許費） 2　委託料　670,312,920 円 ・松島町災害公営住宅整備に係る業務施行に関する協定　669,012,920 円 ・松島町災害公営住宅建設工事施工監理業務委託（前払金）　1,300,000 円 3　工事請負費　94,384,000 円 ・松島町災害公営住宅17号棟建設工事　29,484,000 円 ・松島町災害公営住宅15号棟建設工事（前払金）　8,700,000 円 ・松島町災害公営住宅18号棟建設工事（前払金）　8,100,000 円 ・松島町災害公営住宅19号棟建設工事（前払金）　15,900,000 円 ・松島町災害公営住宅20号棟建設工事（前払金）　16,200,000 円 ・松島町災害公営住宅21号棟建設工事（前払金）　16,000,000 円
成果	【建設課 復興班所管】 磯崎華園地区及び美映の丘地区において県と事業協定を締結した災害公営住宅（木造住宅40戸）が完成した。また、美映の丘地区に追加で災害公営住宅（木造住宅12戸）を整備するため建設工事を実施し、事業の推進が図られた。

一　般　会　計

8　款	6　項	5　目	耐震対策緊急促進事業費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課管理班
	9,343	9,343		

目標

平成25年度の耐震改修促進法改正により耐震診断が義務化された、昭和56年度以前に建築された不特定多数の者が利用する大規模建築物について、耐震化への助成を行い、今後発生する地震での倒壊等を最小限に抑える。

実績

1　耐震対策緊急促進事業補助金

○ 事業概要　要緊急安全確認大規模建築物に該当する施設を所有する民間事業者等が耐震診断等を行う場合に、民間事業者等に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

○ 助成割合・助成実績　耐震診断　1件　9,343,000円

補助金額実績　9,343

（千円）

国費	県費	町費	国直接補助	事業者
2/6(4,671)	1/6(2,335)	1/6(2,337)	1/6(2,335)	1/6(2,337)

補助対象経費　14,015

成果

補助金の助成により、事業者は耐震診断義務化対象建築物の国への診断結果報告期限である平成27年12月を前に耐震診断を終えることができた。

一　般　会　計

9　款	1　項	1 2　目 3	非常備消防費 水防費 災害対策費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課環境防災班
	29,605 647 17,304	28,560 647 13,924		

目標

住民の生命、財産を火災や自然災害から守るため、関連機関並びに各団体及び行政区、自主防災組織との連携強化、情報共有、資機材等の充実を図り、相互協力の下、消防防災活動に努める。

実績

1　火災発生状況

- 林野火災　2 件　（北小泉地区1件、磯崎地区1件）
- 車輌火災　1 件　（北小泉地区1件）
- その他の火災　4 件　（松島地区1件、磯崎地区2件、幡谷地区1件）

2　消防団員出場状況

- 火災出場　21 人
- 警戒出場　99 人
- 訓練　337 人
  - ○ 水災対策訓練・放水訓練　38 人
  - ○ 塩釜地区消防団連合演習　67 人
  - ○ 夏季規律訓練及びポンプ操法訓練　183 人
  - ○ 警防研修会　12 人
  - ○ 町防災訓練　2 人
  - ○ 学校防火訓練　3 人
  - ○ 文化財防火デー警防演習　32 人
- 出初式　163 人
- 水防関係　173 人
- 火災予防啓発　215 人

3　消防団員研修

- 松島町消防団幹部研修（埼玉県滑川町消防団との意見交換）　17 人
- 消防用ホース連結訓練　38 人
- 小型ポンプ操法訓練　12 人
- 警防研修会　9 人
- 消防活動における危機管理に関する講習会　6 人

〈次項へつづく〉

成果

消防団については、各種訓練、消防資機材、消防水利の点検を通して常備消防との連携を深め、火災、自然災害などに対応できる組織の充実が図られた。また、消防団及び婦人防火クラブによる防火啓発活動により、人命に関わる火災が発生しなかった。さらに、小型ポンプ積載車等消防施設の整備や防災無線をはじめとする防災対策の設備の適正な管理を行うとともに、自主防災組織の指導及び育成に努め、結成率が75.03％に向上した。

また、震災後初となる地域防災計画の見直し作業を完了させ、関係機関等へ周知徹底を行い、安全・安心なまちづくりを推進できた。

9　款	1　項	1 2　目 3

4　防火思想啓発事業
・火災予防運動(秋:平成26年11月9日～11月15日　春:平成27年3月1日～3月7日)
・婦人防火ｸﾗﾌﾞ育成指導
普通・上級救命講習会(7月25日)
応急手当普及員講習会(10月10日～12日)
消火技術研修会(10月9日)
・文化財防火デー警防演習(平成27年1月27日)

5　消防備品購入事業
・消防小型動力ポンプ付積載車購入事業　7,840,800 円
・消防資機材・投光器購入事業　1,166,400 円
・屋外消火栓用ホース及び管鎗等購入事業　383,400 円

6　消防水利(消火栓)対策
・消火ホース格納箱交換工事　615,600 円

7　防災対策委託事業
・防災行政無線等施設保守点検業務委託　4,320,000 円
・気象防災支援情報提供業務委託　1,972,624 円
・地域防災計画見直し業務委託　1,155,600 円

8　松島町防災訓練
・実 施 日　平成26年11月9日
・訓練会場　宮城県立松島高等学校体育館　外
・実施内容　避難訓練、避難所運営訓練、初期消火訓練、人命救助訓練、濃煙体験　等
・参 加 者　237名

9　自主防災組織育成事業
・自主防災組織訓練運営補助金　598,100 円　(実施団体数　14地区)

訓 練 実 施 地 区	実施日	訓 練 実 施 地 区	実施日
○ 松島区松島一地区	10 月　5 日	○ 手樽区早川地区	11 月　1 日
○ 松島区松島十地区	10 月　5 日	○ 手樽区名込地区	6 月　15 日
○ 本郷区三居山一地区	2 月　7 日	○ 幡谷区新田地区	12 月　7 日
○ 本郷区居網地区	11 月　24 日	○ 幡谷区中通地区	11 月　16 日
○ 磯崎区	6 月　15 日	○ 根廻区	11 月　30 日
○ 手樽区元手樽地区	6 月　22 日	○ 初原区	10 月　19 日
○ 手樽区古浦地区	8 月　3 日	○ 桜渡戸区	3 月　15 日

10　松島町地域防災会議
・開 催 日　平成27年3月24日
・構　　成　会長1名　委員17名　(任期:2年間　H27.3.24～H29.3.23)
●町長　●北上川下流河川事務所鳴瀬出張所長　●仙台河川国道事務所長　●宮城海上保安部長
●仙台保健福祉事務所長　●仙台土木事務所長　●仙台地方振興事務所長　●塩釜警察署長
●松島郵便局長　●塩釜地区消防事務組合消防本部消防長　●東日本旅客鉄道(株)松島海岸駅長
●東北電力(株)塩釜営業所長　●東日本電信電話(株)設備部災害対策室長　●松島町消防団長
●松島町自主防災組織(初原)　●(公社)宮城県塩釜医師会会長　●副町長　●教育長
・内　　容　松島町地域防災計画の修正について

一　般　会　計

10　款	1　項	2　目	事　務　局　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	教育委員会教育課 学校教育班
	110,501	107,415		

目標

松島を大切にし、豊かな心を育てることを目標に、やさしく、たくましい児童生徒の育成、心のかよいあう家庭づくりの支援、国際理解教育の充実に努める。

実績

1　留守家庭児童学級　（平成26年5月1日現在）

・学級児童数　※特別支援学級児童1人含む（単位：人）

施設名	1年生	2年生	3年生	4年生	計
松島第一小学校（たんぽぽ学級）	12	13	11	―	36
松島第二小学校（ひまわり学級）	16	5	7	1	29
松島第五小学校（どんぐり学級）	1	3	5	―	9
計	29	21	23	1	74

※実施会場
一小：文化観光交流館小ホール（土曜・長期休業は合同学級）　二小：学校内　五小：学校及び品井沼環境改善センター

・年間利用児童数及び開設日数　上段：延べ利用児童数（単位：人）　下段：開設日数（単位：日）

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
松島第一小学校（たんぽぽ学級）	520	489	473	676	584	455	422	358	401	384	360	462	5,584
	24	23	23	26	22	24	23	23	23	23	22	25	281
松島第二小学校（ひまわり学級）	321	416	436	323	82	390	397	363	306	283	288	296	3,901
	15	19	20	14	4	20	19	17	16	16	19	17	196
松島第五小学校（どんぐり学級）	84	114	144	98	26	122	118	106	96	100	112	105	1,225
	14	19	20	14	4	20	19	18	16	16	19	17	196
計	925	1,019	1,053	1,097	692	967	937	827	803	767	760	863	10,710
	53	61	63	54	30	64	61	58	55	55	60	59	673

2　外国語指導助手年間勤務日数

（単位：日）

学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
松島第一小学校	1	2	1	3	0	1	2	2	1	1	1	1	16
松島第二小学校	1	2	2	1	0	1	2	4	2	2	3	1	21
松島第五小学校	0	2	2	2	0	0	2	2	2	2	2	1	17
小学校 計	2	6	5	6	0	2	6	8	5	5	6	3	54
松島中学校	14	9	11	12	16	19	11	8	9	9	9	13	140

※　上記の学校教育活動の他、留守家庭児童学級に計2回、幼稚園に計21回、保育所に計22回、外国語指導助手による英語に親しむ機会を設けた。

〈次頁へつづく〉

成果

留守家庭児童学級においては、小学校等と連携しながら保護者が安心して働ける環境づくりや児童の健全育成に寄与することができた。

外国語指導助手を小中学校のほか、幼稚園・保育所等に派遣することで国際理解を深める教育の一助となった。

学び支援コーディネーター（指導主事経験者）・学び相談員（教員経験者）・学び支援員による各小中学校を会場とした自主学習支援（学び支援事業）を継続して実施することで、利用児童生徒数が増加し、学びの推進が図られた。併せてにかほ市との教育交流による教職員等対象の研修会を実施し、教育の質の向上を図った。

新規事業の「心のケア・不登校対策事業」については、けやき教室に代わる本町独自での支援対策を構築し、学校と連携したきめ細やかな支援を実施した結果、高校進学や不登校者数の減少につながった。

10　款	1　項	2　目

実績

3　学び支援事業（文科省委託事業　被災地対象「学び支援コーディネーター等配置事業」）
（学び支援コーディネーター・学び相談員・学び支援員による小中学校の放課後や夏季休業中の自主学習支援を実施）

・年間利用児童生徒数及び開設日数

上段：延べ利用児童生徒数　（単位：人）
下段：開設日数　（単位：日）

学校名	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
松島第一小学校	26	134	267	233	704	33	270	327	291	247	174	277	545	3,502
		3	7	6	8	1	8	8	7	6	6	8	10	78
	25	0	0	247	838	54	276	379	300	215	255	290	78	2,932
		0	0	8	9	2	8	10	8	6	7	7	3	68
松島第二小学校	26	88	130	220	178	39	245	175	242	204	57	182	102	1,862
		4	6	8	7	1	8	5	6	5	2	5	3	60
	25	0	0	206	200	22	133	214	167	138	100	192	124	1,496
		0	0	7	8	1	6	7	6	5	5	8	5	58
松島第五小学校	26	86	169	170	184	80	155	195	166	143	166	158	95	1,767
		5	9	8	7	6	8	9	8	6	7	7	6	86
	25	0	11	82	185	87	157	166	186	122	142	189	109	1,436
		0	1	9	12	7	8	7	9	5	7	8	4	77
松島中学校	26	40	70	75	872	163	60	78	79	64	40	51	24	1,616
		12	19	19	15	5	15	18	16	13	12	18	14	176
	25	0	16	16	468	285	46	59	37	44	71	85	54	1,181
		0	3	9	9	10	17	17	16	13	15	17	12	138
計	26	348	636	698	1,938	315	730	775	778	658	437	668	766	8,747
		24	41	41	37	13	39	40	37	30	27	38	33	400
	25	0	27	551	1,691	448	612	818	690	519	568	756	365	7,045
		0	4	33	38	20	39	41	39	29	34	40	24	341

・研修会等

（単位：人）

事業名	内容	日程	参加者
教職員等対象研修会	学力向上講演会（講師：前にかほ市教育委員会教育長） 演題：学校教育の目指すもの	8月22日	80
	公開授業研究会視察(場所:にかほ市象潟中学校)	10月24日	5
	公開授業研究会視察(場所:にかほ市平沢小学校)	11月13日	10
児童・保護者・教職員対象講演会	親子研修会(講師:仙台医療センター小児科医師) 演題　：メディアが子どもの脳に与える影響について	11月26日	150
計			245

4　心のケア・不登校対策事業（文科省委託事業　「学校教育活動復旧支援事業」）
（松島中学校内「学びの相談室」及び手樽地域交流センター内「学び支援センター」等において心のケア・不登校支援を実施）

（単位：人）

対象	内容	延べ人数
小学生	教育相談員・支援補助員による心のケア・発達支援	163
中学生	教育相談員・支援補助員による不登校支援	154

一　般　会　計

10　款	2 3　項	1　目	小　学　校　管　理　費 中　学　校　管　理　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課環境防災班 教育委員会教育課 学校教育班
	180,169 23,930	146,949 23,401		

目標

町の教育基本方針である「かしこく、やさしく、たくましい児童・生徒の育成」と「特色ある学校づくりの推進」のため、児童生徒の学習環境の充実と学校施設整備の向上を図る。

実績

【総務課 環境防災班所管】

（繰越明許費）

1　松島第一小学校・第五小学校太陽光発電装置等設置工事　95,904,000 円

①　松島第一小学校　太陽光パネル 20.4kw 1基　蓄電池 9.6kwh 2基

②　松島第五小学校　太陽光パネル 20.4kw 1基　蓄電池 9.6kwh 2基

【教育課 学校教育班所管】

1　児童生徒数及び学校職員数（平成26年5月1日現在）

（単位：人）

学校名	児童・生徒数	教職員数						
		学校教員	事務職員	養護教員	栄養職員	教育補助員	業務員	総計
松島第一小学校	342	24	1	1	0	2	2	30
松島第二小学校	163	13	1	1	0	4	1	20
松島第五小学校	81	12	1	1	0	2	1	17
小計	586	49	3	3	0	8	4	67
松島中学校	353	28	1	1	1	5	1	37
総計	939	77	4	4	1	13	5	104

〈次頁へつづく〉

成果

【総務課 環境防災班所管】

防災拠点施設（松島第一小学校・第五小学校）への太陽光発電装置及び蓄電池設置工事を行い、災害時などに再生利用可能エネルギーの利用が可能となった。

【教育課 学校教育班所管】

特別支援を要する児童生徒へのきめ細やかな支援や学力向上にかかる教育活動を実施するため、教育補助員等を配置し、学びの指導体制の充実を図った。

また、児童生徒の安心・安全な学習環境の整備・充実を図るため、遊具点検や施設の修繕を実施し、庁用備品の購入に関して各校毎に迅速な対応を心がけ、必要な施設の整備を図った。

校務支援システムを年次整備することで、教職員の校務の効率化や情報セキュリティ対策が図られた。

10 款	2 3 項	1 目

実績

2　修繕料

・松島第一小学校	倉庫修繕他	(17 件)	674,979 円
・松島第二小学校	プール給水管漏水修繕他	(15 件)	918,389 円
・松島第五小学校	プール配線修繕他	(11 件)	1,069,357 円
・松島中学校	プール棟修繕他	(23 件)	1,605,716 円

3　備品購入費

(庁用備品)

・松島第一小学校	拡大機他	(5 品目)	531,967 円
・松島第二小学校	ワイヤレスマイクロホン他	(12 品目)	204,337 円
・松島第五小学校	パーソナルコンピュータ他	(10 品目)	411,116 円
・松島中学校	ジェットヒーター他	(6 品目)	330,484 円

4 校務用コンピュータ(校務支援システム)整備状況　(単位:台)

項目／学校名	松一小	松二小	松五小	松中	計
整備年度(予定)	H24	H25	(H27)	(H27)	―
整備台数(予定)	27	17	(16)	(34)	94

一　般　会　計

10　款	2 3　項	2　目	教育振興費（小学校） 教育振興費（中学校）	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	教育委員会教育課 学校教育班
	18,461 14,781	17,192 12,442		

目標

児童生徒の学習に必要な教材・教具の整備充実により教育環境保全向上に努めると共に、経済的理由により就学困難な世帯並びに特別支援学級入級世帯の児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行う。

実績

1　備品購入費

（教材備品）

・松島第一小学校	ハンドベル他	（　3 品目）	241,823 円
・松島第二小学校	液晶テレビ他	（　6 品目）	222,787 円
・松島第五小学校	スポーツタイマー他	（ 10 品目）	340,157 円
・松島中学校	プロジェクター他	（ 12 品目）	407,433 円

（理科備品）

・松島第一小学校	振り子実験器他	（　3 品目）	171,850 円
・松島第二小学校	実験用スタンド他	（　5 品目）	144,860 円
・松島中学校	直流交流電源装置他	（　3 品目）	257,719 円

（図書備品）

・松島第一小学校	児童図書	（ 34　冊）	49,458 円
・松島第二小学校	児童図書	（ 45　冊）	56,421 円
・松島第五小学校	児童図書	（ 72　冊）	101,212 円
・松島中学校	一般図書	（ 78　冊）	128,410 円

2　教育用コンピュータ整備状況

平成26年度整備　　松島第五小学校、松島中学校　　3,356,100 円

・整備状況　（単位：台）

項目／学校名	松一小	松二小	松五小	松中	計
整備年度(予定)	（H27）	H25	H26	H26	－
整備台数(予定) うちタブレットPC	（60） （18）	34 7	25 3	61 19	180 47

〈次頁へつづく〉

成果

平成24年度から開始した小中学校の合同交流会等を継続して実施し、児童生徒の交流、学びの連続性、学校間連携を図った。平成26年度は志教育推進地区としての県指定を受け、小中高の連携による志教育発表会を開催し、児童生徒の学習への姿勢と自信を高めるとともに保護者や地域の理解と協力体制を深められた。

また、にかほ市の公開研究授業参加や相互交流により、指導力向上の一助となった。

さらに、就学援助費制度や特別支援教育就学奨励費制度の実施により、保護者の負担を軽減し、児童生徒が円滑な教育が受けられた。

教育用コンピュータを年次整備することで、児童生徒が情報活用能力及び情報モラルを身に付けるための教育環境の向上が図られた。

10 款	2 3 項	2 目

実績

3　要・準要保護家庭及び特別支援学級児童に対する教育扶助費（震災に伴う対象者を含む）

・小学校　（単位：円）

内容（一人当たり）	学校名 該当人員	松一小 75 人	松二小 48 人	松五小 21 人	小計 144 人	特別支援 9 人	合計 153 人
学用品費	11,420	783,165	516,753	239,820	1,539,738	51,390	1,591,128
通学用品費	2,230	134,896	85,296	44,600	264,792	7,805	272,597
校外活動(泊有)	3,570	60,690	18,950	35,700	115,340	9,900	125,240
校外活動(泊無)	1,550	55,350	11,000	17,310	83,660	6,195	89,855
新入学用品費	20,470	163,760	143,290	20,470	327,520	20,470	347,990
通学交通費	9,720	0	0	0	0	0	0
修学旅行費	21,190	318,250	110,100	105,000	533,350	10,590	543,940
医療費	(実費)	63,959	159,248	0	223,207	0	223,207
給食費	46,375	3,149,675	2,077,765	972,550	6,199,990	207,093	6,407,083
支給総額		4,729,745	3,122,402	1,435,450	9,287,597	313,443	9,601,040

※ 一人当たり支給額：医療費以外は年額又は上限額である。
※ 小学校全体：就学援助費144人（要保護11人・準要保護133人）、特別支援教育就学奨励費9人

・中学校（震災に伴う対象者を含む）　（単位：円）

内容（一人当たり）	学校名 該当人員	松中 85 人	特別支援 2 人	合計 87 人
学用品費	22,320	1,763,280	22,320	1,785,600
通学用品費	2,230	127,110	1,115	128,225
校外活動(泊有)	6,010	2,200	2,200	4,400
校外活動(泊無)	2,240	11,645	2,240	13,885
新入学用品費	23,550	518,100	11,775	529,875
通学交通費	2,230	327,630	0	327,630
修学旅行費	57,290	1,454,100	0	1,454,100
体育実技用具費(柔道)	7,510	54,600	0	54,600
医療費	(実費)	53,421	0	53,421
給食費	(下記)	3,778,440	49,308	3,827,748
支給総額		8,090,526	88,958	8,179,484

※ 一人当たり支給額：医療費以外は年額又は上限額である。　※ 給食費：1・2年生 51,770円、3年生 50,530円
※ 就学援助費85人（要保護6人・準要保護79人）、特別支援教育就学奨励費2人

4　小中合同交流事業・にかほ市との教育交流・志教育支援事業

事業名	内容
学び支援視察	にかほ市内の小中学校における学力向上対策を視察
町内小学5年生 美術鑑賞	町内のガラス美術館見学
町内小学6年生交流 ※	町内の小学6年生合同による松島湾内の遊覧船体験及び自然学習、児童主体とした交流会
にかほ市との教育交流	にかほ市立小中学校と町立小中学校間の研究授業の相互交流、学校共同事務視察研修
小中合同発表 交流会 ※	町内の小学6年生と松島中学校1年生による総合的な学習の時間の発表交流会 テーマ「松島の歴史・文化・自然を調べよう」
志教育支援事業 （※関係事業）	志教育支援事業発表会（宮城県教育委員会指定） ・小中交流事業（まつしま防災学出前授業） ・小高交流事業（職場体験学習発表会） ・中高交流事業（松高観光課生徒による出前授業）

一　般　会　計

10　款	2 3　項	3　目	学校保健衛生費（小学校） 学校保健衛生費（中学校）	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	教育委員会教育課 学校教育班
	8,440 4,243	7,802 3,953		

目標

学校保健安全法に定められた各種健診を実施し、児童・生徒並びに教職員の健康保持増進に努める。

実績

1　児童生徒検診　　※内科・心電図・結核・眼科・耳鼻科については要精検・要受診となった人数を掲載

（単位：人）

項目＼学年			小学校 1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	中学校 1年	2年	3年	計	備考
在籍者数			85	89	88	115	114	95	586	112	111	130	353	
内科	肥満傾向		3	4	5	7	13	7	39	5	10	2	17	※肥満度中等度以上
内科	脊柱・胸郭		1	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	
内科	心雑音		0	0	6	0	6	0	12	1	0	0	1	
内科	皮膚	アトピー	0	5	1	2	9	6	23	0	2	2	4	
内科	皮膚	その他湿疹	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	
内科	尿	1次所見有り	0	0	0	0	2	2	4	7	6	8	21	※異常なし
内科	尿	2次所見有り　蛋白	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	
内科	尿	2次所見有り　糖	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
内科	尿	2次所見有り　潜血	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	
ぎょう虫検査保有			0	0	0	－	－	－	0	－	－	－	－	
血液(貧血検査)			－	－	－	－	－	0	0	－	6	－	6	※ 受診済
血液(LDLコレステロール)			－	－	－	－	－	5	5	－	5	－	5	※ 要再検（130mg/dl以上）
心電図二次検査			－	－	－	2	－	－	2	2	－	－	2	※2人　経過観察
結核	問診 要検討者		0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	
結核	結核対策委員会		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
眼科	視力矯正0.7未満		1	1	6	14	10	15	47	0	1	1	2	
眼科	アレルギー結膜炎		2	3	0	1	8	4	18	0	0	1	1	
眼科	その他（斜視）		1	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	
耳鼻科	聴力所見有り		1	1	1	－	2	－	5	0	－	1	1	※受診済
耳鼻科	耳疾患(中耳炎等)		－	7	5	－	5	－	17	3	－	2	5	
耳鼻科	鼻・副鼻腔疾患等		－	9	2	－	2	－	13	0	－	2	2	
歯科	健全歯者		28	24	29	14	38	26	159	79	68	64	211	※ 12歳永久歯平均う歯本数 松島町 1.50本　国 1.00本 (H26)
歯科	う歯所有者		34	37	32	68	30	41	242	10	8	16	34	
歯科	処置完了者		21	27	26	33	44	26	177	22	32	41	95	

2　平成26年度教職員検診

（単位：人）

		受診者	結果	備考
結核検診	（全教職員対象）	96	異常なし	
胃がん検診	30歳以上希望者	49	要精検1人	※ 公立学校共済組合の人間ドック受診者を除く
一般検診	20歳以上希望者	47	要精検4人	※要精検：重篤な疾患無し

〈次頁へつづく〉

成果

学校保健委員会、学校保健連絡協議会を開催することで保健管理や保健指導の強化が図られた。
学校保健連絡協議会では、「学校におけるアナフィラキシーショック対応におけるエピペン使用等について」の研修を実施し、学校における対策に活かす事ができた。
また、学校における児童生徒及び教職員の健康の保持増進に努め、学校教育の円滑な実施が図られた。

10 款	2 3 項	3 目

実績

3　備品購入費
（保健衛生備品）

・松島第二小学校	ロッカー他	（　6 品目）	52,630 円
・松島中学校	残留塩素測定器他	（　6 品目）	165,964 円

一　般　会　計

10　款	2　項	4　目	学校建設費（小学校）	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	教育委員会教育課 学校教育班
	1,570	1,389		

目標	昭和60年度に建設し翌年2月から共用を開始した第五小学校も築28年が経過し、屋根等の老朽化が著しく、防水機能が低下し上層階への影響が懸念されている。 そのため、児童生徒の安全・安心な教育環境の質的整備を図ることを目的として屋根改修事業を実施する。
実績	1　委託料 ・松島第五小学校屋根改修実施設計業務委託　1,332,720 円 2　事業概要 ・調査既存図作成業務 ・改修設計業務 ・協議打合せ発注支援
成果	平成27年度の改修工事に向け、建物の防水機能の調査・設計を行い、児童等の安心・安全に配慮した設計業務を実施することができた。 また、校舎は地域の景観と体育館及び隣接する第五幼稚園に配慮した施設として、町北部地区の一体的な教育環境の質的向上を図ることができた。

一　般　会　計

10　款	4　項	1　目	社　会　教　育　総　務　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	教育委員会教育課 生涯学習班
	14,546	13,685		

目標

心身ともに健全な人間形成と活力ある明るいまちづくりをめざし、生涯学習社会の形成に向けて、家庭・地域・学校との協働による社会教育の推進に努める。

実績

【重点施策】
- ○ 生涯学習活動の推進
- ○ 生涯学習情報提供と学習需要の喚起
- ○ 生涯学習指導者・ボランティアの育成と活用
- ○ 地域、家庭、学校及び各関係機関との融合
- ○ 歴史・文化教育の推進

1　民間指導者の養成及び発掘

・ジュニアリーダー養成・育成事業

実施日	内　容	参加人数	場　所
平成26年5月18日	二市三町合同研修会	6 人	利府町公民館
平成26年7月30・31日	中級研修会	1 人	宮城県婦人会館
平成26年8月12・13日	二市三町合同キャンプ	6 人	七ヶ浜町生涯学習センター
平成26年8月15・16日	海の盆ボランティア活動	延べ20 人	海の盆会場
平成27年10月19日	二市三町合同スポーツ大会	5 人	多賀城市総合体育館
平成27年2月22日	松っ子まつり（ビュンビュンごま・割り箸落とし）	9 人	文化観光交流館
平成27年3月21・22日	初級研修会	19 人	保健福祉センター
年4回実施	留守家庭学級との交流	延べ24 人	文化観光交流館

※登録者数：26名（3月末時点）

2　地域活動の充実(後援事業)

・松っ子まつり　　平成27年2月22日　　幼児・児童・生徒460人来場　・268人と交流

・青少年健全育成活動支援

・女性団体連絡協議会活動支援

3　青少年活動事業

・こころ・はぐくみ隊パート12の実施　　180,000 円

実施日	テーマ(内容)	参加人数	場　所
平成　26　年　10 月　5 日	歩いてる・歩いてる	27 人	手樽地域交流センター
平成　26　年　10 月　26 日	何が飛んでるの	29 人	手樽地域交流センター
平成　26　年　11 月　29 日	ふしぎな街①	29 人	手樽地域交流センター
平成　26　年　11 月　30 日	ふしぎな街②	29 人	手樽地域交流センター

〈次頁へつづく〉

成果

瑞巌寺見学や出前授業・町内巡りを実施し、松島らしい歴史文化教育の推進を図った。また、本年度2年目になる歴史・文化教育カリキュラム作成委員会において、各校での実践をもとに「松島町歴史文化教育カリキュラム計画」を作成した。特色としては、小学校における学習の統一化と中学校での発展・統合の系統を明確にすることで、「ふるさと松島の歴史や文化を知る」ことを目的としたカリキュラムとなった。
ジュニア・リーダーの育成では、二市三町合同での研修会等に参加することで、ジュニア・リーダーとしての資質の向上が見られた。さらに、地域のお祭り「海の盆」でボランティア活動を行うことで、地域に根ざした活動への一歩を踏み出すことができ、行事をとおして子どもたちと交流したり、地域の方々と協力したりする経験ができた。

10　款	4　項	1　目

4　芸術文化事業

・宮城県青少年劇場小公演の実施　　平成26年9月2日　演目：角～いじめっこ姫の物語
　町内小学4･5年生　242人鑑賞　　290,580 円

5　協働教育の推進

・地域教育資源の掘り起こしを実施（史蹟・人材等）一覧表を配付（小・中・高）

・歴史・文化教育カリキュラムの作成（作成委員会）

6　「松島防災キャンプ」事業
町内小・中学生19人参加　　平成26年8月1日～2日（1泊2日）
松島町野外活動センター他

7　社会教育団体、社会教育活動の育成と補助

・青少年健全育成松島町民会議　　200,000 円

・松島町芸術文化協会　　80,000 円

・松島町子ども会育成連合会　　130,000 円

・松島町PTA連合会　　160,000 円

・松島町女性団体連絡協議会　　40,000 円

・松島町婦人会　　160,000 円

・松島町小・中・高生徒指導連絡協議会　　40,000 円

・ジョイントコンサート補助金　　60,000 円

一　般　会　計

10　款	4　項	2　目	公　民　館　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	中央公民館
	26,806	26,029		

目標

活力のあるまちづくりと生きがいに満ち健康で創造力に富む人づくりを目指し、町民のニーズに合わせた生涯学習の環境整備とともに、その事業の推進に努める。

実績

1　教室、講座、講習会、大会行事等

・教室、講座、講習会

名　称	学習内容	開催期間	受講者（延べ人数）	回数（回）
松島の歴史を学ぼう	名所旧跡を巡りながら、松島の歴史や文化、景観について学習した。 ①品井沼干拓の歴史 ②松島に息づく桃山文化 ③松島湾を望む景観 ④西ノ浜貝塚と雄島の歴史 ⑤円通院、天麟院、観瀾亭の歴史	5月～11月	25 (88)	5
松島町史を読む	松島町史の資料を用いて、「品井沼干拓のあゆみ」について学んだ。	10月	13 (57)	5
竹細工教室	竹細工の技術指導を受けながら、松島産の竹を使用して、楽器を演奏する昆虫を製作した。	9月	11 (41)	4
プリザーブドフラワー教室	プリザーブドフラワーを使用して、季節に合わせた作品を製作した。	4月～12月	12 (25)	3
豆腐作り教室	宮城県産大豆を使用して、手作り豆腐やおからドーナッツなどを作った。	9月6日	18 (41)	1

・民間企業との共同教室

名　称	学習内容	開催期間	受講者（延べ人数）	回数（回）
ウインドカー工作教室	ヤマハ発動機㈱ボランティアグループの指導を受けながら、小学生親子対象に風に向かって走るウインドカーの工作をした。	8月16日	48	1

〈次頁へつづく〉

成果

芸術文化・スポーツなど、生涯学習の機会の場を提供するため各種講座や行事等を開催し、町民の学習意欲の向上と交流を図った。

町民ふれあいスポーツ大会では、これまでの各地区（分館）による競技種目のほか、自由参加種目として仙台大学の協力の下「体力測定」を実施し、参加者の測定結果に応じた指導を行った。

また、11月には町内の個人・団体が行う活動の成果発表の機会を提供し、本町の文化の振興と向上を図るため、2014松島町文化観光交流祭を開催した。また、開会式において六華亭遊花特任館長から、文化観光交流館の愛称「アトレ・る Hall」の発表があった。今回は「産業まつり」「健康まつり」も同時開催し、人・文化・産業などの交流も推進された。

10　款	4　項	2　目

・大会行事

名　称	内容・目的	開催日	参加人数（人）
第54回町民ふれあいスポーツ大会	松島フットボールセンターを会場に、スポーツを通じて、参加者の健康増進と体力向上、更には、地域や世代間の交流促進を目的にスポーツ大会を開催した。	6月1日	395人
2014松島町文化観光交流祭	町の芸術文化の振興と発展を図るため文化観光交流祭を開催し、人・産業・文化などの様々な交流と連携を図った。 また、開会式において六華亭遊花特任館長から文化観光交流館の愛称「アトレ・る Hall」の発表があった。	11月1日 11月2日	2,855人
第66回成人式	新成人を祝い、励ますと共に社会人としての自覚を高めることを目的に成人式を実施した。 式典では、新成人に対し、恩師の先生や六華亭遊花特任館長などからお祝いのメッセージが贈られた。	1月11日	120人

一　般　会　計

10　款	4　項	3　目	文　化　財　保　護　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	教育委員会教育課 生涯学習班
	21,655	20,152		

目標

町内に所在する遺跡をはじめ有形・無形の文化財に関する調査・研究を進め、町民の共有財産である文化財の保護と活用を図る。

実績

1　国指定史跡西の浜貝塚公園管理　1,242,000 円

2　品井沼干拓資料館管理（町指定文化財「品井沼潜穴」の鶴沢・檀の下・丸田ずり穴、穴頭及び穴尻環境整備を含む）　486,000 円

3　指定文化財の保存修理等事業補助

- 瑞巌寺本堂ほか7棟の建造物保存修理事業補助　5,000,000 円
- いぶきびゃくしん維持管理費補助　259,000 円
- 瑞巌寺・圓通院・陽徳院維持管理事業補助（自動火災報知設備維持等）　97,000 円

4　埋蔵文化財包蔵地の現況調査（文化財保護地区指導員と共同調査）　5 箇所

5　特別名勝松島の現状変更の指導及び許可申請受付、進達　153 件

6　埋蔵文化財の管理及び諸開発事業の事前協議書申請受付・進達　11 件

7　文化財の公開

- 観瀾亭障壁画　（仙台市博物館常設展示）　2面貸出

8　瑞巌寺参道発掘調査　4,591,045 円

9　震災復興事業に係る埋蔵文化財確認調査　1　件

〈次頁へつづく〉

成果

所有者から申し出のあった指定文化財の修理・維持管理事業について、国・県とともに補助を行い、貴重な文化財を後世に残すための一助とした。また、瑞巌寺参道再生工事に伴い発掘調査を実施し、近世塔頭寺院にかかわる遺構を確認するとともに、工事が遺跡に影響を及ぼさないよう指導するためのデータを得ることができた。体験活動や出前講座を積極的に実施することで、町民の文化財に関する理解を深めるとともに、町外からの来訪者にも松島の歴史文化に触れることができるよう配慮した。

10　款	4　項	3　目

実績

10　指定文化財管理

・指定文化財の現況　（単位:件）

種別		国	県	町	計
有形文化財	建造物	7	3	11	21
	絵画	2	6	24	32
	彫刻	1	1	20	22
	工芸品	1	3	15	19
	書跡、典籍、古文書	1	―	12	13
記念物	史跡	1	―	6	7
	名勝	1	―	―	1
	天然記念物	―	1	16	17
合　計		14	14	104	132

・保存修理事業の指導
瑞巌寺本堂ほか7棟建造物保存修理に係る協議・指導（平成20～29年度県補助事業採択）

11　品井沼干拓資料館の利用　34 件　752 人

12　体験活動の実施

・春日PA文化財展示室の活用(歴史体験まつりの実施)

・二市三町共同事業「縄文土器づくり教室」

13　出前講座の実施
・学校向け
瑞巌寺修理現場見学や品井沼干拓学習等の出前講座
合計　12件　463人

実施日	内　容	参加人数	場　所
平成 26 年 4 月 24 日	松島町と縄文時代	一小6年 59 人	松島第一小学校
平成 26 年 6 月 30 日	瑞巌寺本堂解体修理見学	一小6年 59 人	瑞巌寺
平成 26 年 7 月 3 日	瑞巌寺本堂解体修理見学	二小6年 25 人	瑞巌寺
平成 26 年 7 月 7 日	瑞巌寺本堂解体修理見学	五小5・6年 28 人	瑞巌寺
平成 26 年 9 月 9 日	松島の名所や歴史について	観光課1年 80 人	松島高校
平成 26 年 9 月 12 日	瑞巌寺を案内する事前授業	二小6年 25 人	松島第二小学校
平成 26 年 9 月 18 日	院内小と松二小の交流	院内小6年・松二小6年 70 人	瑞巌寺
平成 26 年 9 月 24 日	品井沼干拓学習	五小4年 18 人	干拓資料館他
平成 26 年 10 月 21 日	大仰寺見学及び座禅体験	二小6年・五小6年 30 人	大仰寺
平成 26 年 10 月 21 日	四大観巡り	五小6年 15 人	松島四大観
平成 26 年 10 月 28 日	品井沼干拓学習	二小4年 39 人	干拓資料館他
平成 26 年 10 月 29 日	松島歴史巡りの旅	五小6年 15 人	円通院他

・一般向け
瑞巌寺修理現場等
合計　17件　301名

一　般　会　計

10　款	4　項	4　目	町　民　の　森　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	中央公民館
	12,686	12,651		

目標

民間の活力を活かして、町民の森施設の有効利用促進に努める。

実績

1　松島町野外活動センター施設利用状況

（単位：人）

	利用者数	内訳					
		センターロッジ	テント	多目的ホール	研修室	円形広場	炊事棟
4月	1,011	66	283	50	66	262	284
5月	1,031	103	184	118	0	520	106
6月	701	0	90	0	0	464	147
7月	1,422	213	109	213	129	576	182
8月	1,982	175	362	180	198	633	434
9月	1,342	41	209	45	41	790	216
10月	1,589	112	126	228	97	792	234
11月	684	48	5	208	48	239	136
12月	280	0	0	37	37	141	65
1月	90	0	0	0	0	90	0
2月	338	0	0	103	0	235	0
3月	526	45	7	70	45	280	79
合計	10,996	803	1,375	1,252	661	5,022	1,883

（ 町内　4,743 人　町外　6,253 人 ）

2　主催事業

事業名	実施日	参加人数等
海彦・山彦わんぱくキャンプ	7月26日～28日	25人
憩いと共生の森作り（広葉樹の森整備）	11月15日	15人
企画展　NPOウイザス　写真クラブ	11月22日～25日	268人
憩いと共生の森作り（森のリース作り教室）	12月13日	11人
ボランティア感謝祭	12月13日	20人
松島の四季写真コンテスト	4月1日～2月13日	120点（84人）
松島の四季写真コンテスト表彰式	3月15日	38人
憩いと共生の森作り（森のくん製教室）	3月28日	17人

毎月第1土曜日、写真サークル開催。

成果

各種団体や地域の協力により、自然や食等の土地の資源を活かした各種体験型事業を展開し、自然や文化、人々との交流を図った。

施設の利用者数及び利用団体については、町内・外とも昨年の数字を上回り、利用者が10,000人を越えた。

一　般　会　計

10　款	4　項	5　目	地　域　交　流　セ　ン　タ　ー　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	中央公民館
	5,685	4,250		

目標

地域活動の拠点施設として、生涯学習の振興と健康の維持増進を図るとともに、町民相互の交流促進に努める。

実績

1　松島町地域交流センター施設利用一覧表

（単位：人）

区分	利用者数	内訳（手樽地域交流センター）		内訳（松島東部地域交流センター）		
		センター施設	グラウンド	センター施設	グラウンド	体育館
4月	324	140	55	0	0	129
5月	192	110	0	0	0	82
6月	673	527	0	21	45	80
7月	181	165	0	0	0	16
8月	460	169	0	0	0	291
9月	219	68	0	0	0	151
10月	501	386	0	19	0	96
11月	452	172	40	0	0	240
12月	110	43	0	21	0	46
1月	112	88	0	0	0	24
2月	152	152	0	0	0	0
3月	130	80	30	0	0	20
合計	3,506	2,100	125	61	45	1,175

2　主催事業

・手樽地域交流センター

事業名	実施日	参加人数
歴史体験勾玉作り教室	3月28日	15人

・松島東部地域交流センター

事業名	実施日	参加人数
陶芸体験教室	6月21日	21人
蕎麦つくり教室	10月25日	19人
手作り教室（クリスマス&お正月料理）	12月 7日	21人

成果

両交流センターでは、会議や研修の他、各種スポーツ団体の活動や地域のイベント等で多く利用された。

蕎麦つくりやクリスマス&お正月料理等の料理をテーマとした教室では、料理の知識と技術を学んだ。また、陶芸教室では基礎知識や技法を学びながら、器や皿などを製作した。

一　般　会　計

10　款	5　項	1　目	保　健　体　育　総　務　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	スポーツ振興センター
	21,573	20,800		

目標

町民が心身ともに健康で活力にあふれた生活が営めるよう、生涯にわたり健康づくりやスポーツ活動に取り組んでもらうためのきっかけを提供する。

実績

1　町民総スポーツの推進

名称	内容・目的等	参加人数	日程・回数・場所
キッズ・スポーツ・レッスン（幼児フロアリズム運動）	幼児期から無理なく身体活動をする運動習慣を身につけるための指導を行い、健やかな成長を育む。（柔軟体操、リズム運動、物を使用した感覚運動、マット運動、かけっこ）	幼児29人（延べ184人）	1. 実施期間 10月17日～12月5日 2. 回数　8回 3. 場所　B&G海洋センター
松島町元気っこづくり&体力づくり地域コーディネーター育成事業（コオーディネーショントレーニング）	子どもの運動能力向上の基礎を培うために運動遊びに適した個人や集団で行う様々な運動を通じて、健全な発達を育む。	児童124人 幼児 57人 教職員等 87人	1. 実施期間 平成26年4月4日～平成27年3月20日 2. 回数　小学校19回 幼稚園3回 教職員等1回 3. 場所　文化観光交流館 松一幼　松一小 松二幼　松二小 松五幼　松五小

2　補助金支出団体　　松島町体育協会　　3,190,000 円

3　町民グラウンド月別利用状況

月	件数（件）	人数（人）	
4 月	14	1,238	
5 月	12	1,202	
6 月	14	654	
7 月	5	794	
8 月	9	210	
9 月	11	380	
10月	6	9,750	→KHBハーフマラソンでの利用含む
11月	13	621	
12月	1	240	
1 月	4	255	
2 月	2	85	
3 月	13	725	
計	104	16,154	

成果

子どもの体力、運動能力の向上を目的に、「キッズ・スポーツ・レッスン」を実施した。幼児、保護者、指導者が一体となり、様々な運動を体験させることで、運動に対する興味を抱かせ、また、身体を動かす楽しさを実感できるよう指導に努め、体力向上に寄与することができた。

松島町元気っこづくり&体力づくり地域コーディネーター育成事業では、町内の幼稚園児を対象に、音楽や遊具を使用して楽しみながら様々な運動に取り組み、また、小学1・2年生では、体育科「体つくり運動」におけるコオーディネーショントレーニングを実施し、運動能力の向上を図った。

一　般　会　計

10　款	5　項	2　目	海　洋　セ　ン　タ　ー　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	海洋センター
	7,020	6,480		

目標

海洋性スポーツ事業をとおして相互交流を図るとともに、安全に配慮しながら、誰でも安心して利用できる施設運営を目指す。

実績

1　海洋センター施設、利用者促進のための事業展開

名称	内容・目的等	参加人数	期日	会場
2014B&G宮城マリンスポーツフェスティバル	県内の各海洋センター間の子どもたちが海洋性スポーツレクリエーション等を通して、参加者相互の交流と海洋性スポーツの普及促進に努める。	全体で147人 （松島町より6人）	7月25日	宮城県長沼ボート場 登米市迫B&G海洋センター

2　海洋センター利用人数

（単位：人）

月	体育館	会議室	テニスコート	計
4 月	961	201	23	1,185
5 月	1,136	333	27	1,496
6 月	1,165	350	15	1,530
7 月	1,243	401	－	1,644
8 月	946	272	－	1,218
9 月	1,227	334	－	1,561
10 月	2,291	348	－	2,639
11 月	1,399	308	－	1,707
12 月	787	228	－	1,015
1 月	959	247	－	1,206
2 月	1,229	275	－	1,504
3 月	1,413	151	－	1,564
計	14,756	3,448	65	18,269

成果

海洋性スポーツレクリエーションの体験や水辺の安全教育を通して、海洋性スポーツに対する理解と普及に努めることができた。

これまで通り、毎週土曜日を小中学生、毎月第3日曜日を町民の無料開放日に、また、毎週日曜日を一般開放日として、町民が健康で明るく体力づくりと交流が図れるよう体育館の開放を行った。

一　般　会　計

10　款	5　項	3　目	給　食　施　設　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	学校給食センター
	112,248	109,520		

目標

学校給食を通じて、健康の増進に努め、食事のあり方や望ましい食習慣を身に付けさせ、児童生徒の心身の健全な発達のため、安全で栄養バランスに配慮した学校給食の提供に努める。

実績

1　給食実施状況

（平成26年5月1日現在）

区　分	給食人員（人）	1食当たり（円）	月　額（円）	年　額（円）
小学校	582	（※）265	（4月）4,375 （5～2月）4,200	46,375
中学校 （月額及び年額の上段は1・2年生、下段は3年生）	348	（※）310	（4月）5,080 （5～2月）4,700	52,080
			（4月）5,530 （5～2月）4,500	50,530
幼稚園	100	（※）250	（4月）4,250 （5～2月）3,700	41,250

・給食人員計　　1,030 人

※平成26年度（平成26年4月）から学校給食費の負担額を改定

2　食育の推進

・親子での給食試食会
　○ 松島第二・五幼稚園の保護者
　○ 松島第一小学校1年生の保護者
　○ 松島第二小学校1年生の保護者
　○ 松島第五小学校3・5・6年生の保護者

・生産者との交流会及びホテル調理人企画給食
　○ 松島第一小学校で野菜生産者（8名）と児童との交流会を実施した。
　○ 町内のホテル調理人が監修した、おかずを学校給食として提供した。

・栄養士による食育指導
　○ 町内各幼稚園・小学校・中学校全クラス給食時に食育指導（年2回実施）

〈次頁へつづく〉

成果

身体の発育期にある児童・生徒にバランスのとれた栄養のある食事を提供し、健康の増進を図った。親子での試食会の際に、学校給食のねらい・内容等について資料を保護者に配布・説明し、学校給食の理解を図った。

食育指導では、献立の紹介の中で食べ物の栄養素、正しい食習慣、体の働き、給食の安心・安全、食の大切さ等の理解を図った。また、栄養士が給食時間を利用して各クラスを訪問し、「咀嚼」、「地場産物」をテーマに指導を行った。親子試食会後に保護者のアンケートを行い、給食の献立に活用した。さらに、給食だよりにも放射能測定結果を掲載し、安全安心な給食を提供した。

10　款	5　項	3　目

実績

3　地場産品の利用促進

・地場産品の豆腐、味噌やトマト、じゃがいも、白菜、ねぎ、大根などの野菜、また、町内産環境保全米ササニシキ(めごの舞)を使用した。11月26日には、11品目の町内産の食材を使った特別メニュー給食を提供した。

・学校給食用野菜等の使用状況

品　目	使用数量	うち町内産
大　根	1,765 kg	501 kg
じゃがいも	2,624 kg	1,145 kg
玉ねぎ	4,274 kg	898 kg
長ねぎ	1,740 kg	1,163 kg
キャベツ	1,832 kg	1,030 kg
白　菜	1,978 kg	1,088 kg
トマト	301 kg	301 kg
み　そ	505 kg	505 kg
赤かぼちゃ	150 kg	150 kg
ブルーベリー	12 kg	12 kg
アマランサスの葉	12 kg	12 kg

4　簡易放射能検査
・給食の食材について、簡易放射能測定器で放射能検査を実施した。

5　学校給食調理等業務委託料　14,515,200 円
・調理、食材の検収・保管、盛り付け・配食、食器具等の洗浄・消毒・保管、施設設備の清掃・点検、残滓・厨芥の処理、収配送、ボイラー運転及び付帯業務

6　学校給食センター厨房機器等賃貸借料　7,606,872 円
・浸漬槽付超高圧洗浄機、食缶洗浄機、スチームコンベクションオーブン、連続揚物機、フードスライサー

7　学校給食センター床改修工事　1,598,400 円
・調理室・前室床改修　161㎡

8　学校給食用備品購入事業　1,466,640 円
・角仕切皿　1,400枚、食器篭　5個

一　般　会　計

10　款	5　項	4　目	体　育　施　設　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	スポーツ振興センター
	128,716	128,509		

目標

町民が健康で活力あふれた生活ができるように健康・体力づくりとコミュニケーションづくりのため「誰でも安心して利用しやすい体育施設」の運営を目指す。施設の運営を通して、地域における生涯スポーツの普及・振興を図る。

1　松島町立学校体育施設利用状況（一般開放分）

学校名		松島第一小学校	松島第二小学校	松島第五小学校	松島中学校	合計
体育館	利用人数（人）	4,592	4,330	1,130	2,958	13,010
	利用件数（件）	285	277	89	333	984
校庭	利用人数（人）	596	2,953	430	510	4,489
	利用件数（件）	14	94	15	10	133
合計	利用人数（人）	5,188	7,283	1,560	3,468	17,499
	利用件数（件）	299	371	104	343	1,117

2　業務委託料
・屋外多目的運動場建設工事施工監理業務委託　2,916,000 円

3　工事請負費
・屋外多目的運動場建設工事　106,920,000 円
S造平屋建て
建築・延床面積　A=594㎡
・屋外多目的運動場外構整備工事　18,165,600 円
整備面積　A=2,772㎡

成果

町内の小中学校の体育館及び校庭は、土・日曜日や夜間など学校教育に支障の無い範囲で開放し、地域住民や地元スポーツ団体を中心にスポーツ活動等の場として使用され、生涯スポーツ推進の一助となった。

海洋センタープール跡地に軽スポーツやレクリエーション活動に親しむことができる施設として屋外多目的運動場（屋根付・屋根無しコート）を整備した。屋根付コート（アトレ・るDome）では、雨天時等においてもスポーツ活動等が可能となり、運動機会の確保と交流の拡大の環境づくりが図られた。

一　般　会　計

10　款	6　項	1　目	幼　稚　園　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	教育委員会教育課 学校教育班
	57,535	56,281		

目標

幼稚園教育方針の趣旨に基づく幼児教育を行い、明るく元気な子どもを育てる。

実績

1　園児数及び教諭数　　（平成26年5月1日現在）

（単位：人）

幼稚園名	定員	園児数	教職員数
松島第一幼稚園	90	50	7
松島第二幼稚園	60	30	6
松島第五幼稚園	30	20	5
計	180	100	18

※教職員数は、園長（校長・保育所長と兼務）・臨時職員を含む

2　一時預かり保育事業

（単位：人）

幼稚園名	利用実人員	延べ利用児数	利用事由
松島第一幼稚園	26	94	授業参観・通院・学校行事・家族入院等
松島第二幼稚園	23	68	
松島第五幼稚園	9	25	
計	58	187	

3　幼保小等の交流の取組み

事業名	内容
親と子の合同学習会	町内幼稚園合同保護者と園児参加のコンサートを開催
小学校との交流	小学校見学、小学1年生と相互交流を実施、特別支援教育の相互交流等
保育所との交流	日常の保育・行事などにおける園児の交流を実施（第二幼稚園）
小学校との合同行事	運動会・学習発表会・マラソン大会・あそび祭り・避難訓練等に参加
特別支援教育の連携	幼・保・小・中・特別支援・保健福祉関係者等の情報交換等の実施

4　幼稚園教育推進の取組み

事業名	内容
体力づくり事業	COT（コオーディネーショントレーニング）を取り入れた運動プログラムの実施
体力づくり講習会	幼稚園教諭対象のCOT指導者研修
保護者向け新制度説明会	「新子ども・子育て支援法説明会」の実施
子育て講話	「小学校就学に向けた幼児の子育てについて」（各園長）
保護者アンケート	子どもの生活状況・幼稚園の行事や保育に関するアンケート調査の実施
幼保合同研修	新子ども・子育て支援法について勉強会を開催

〈次頁へつづく〉

成果

幼児教育として生活習慣の形成や自由遊びを基本とした情操教育に力を入れ、園児の豊かな心を育むことができた。また、各種事業の実施により、体力づくりや遊びの工夫、心身共に健康な幼児の育成に寄与することができ、幼児教育から学校教育へのスムーズな移行を図ることができた。

他に、幼稚園・保育所職員の合同研修、幼保小等における特別支援教育の推進により、情報共有が図られ、連携が強化された。

10　款	6　項	1　目

実績

5　修繕料

・松島第一幼稚園	網戸修繕他	（　11　件）	278,909 円
・松島第二幼稚園	保育室畳表替他	（　7　件）	102,000 円
・松島第五幼稚園	跳び箱修繕他	（　2　件）	29,289 円

6　備品購入費

・松島第一幼稚園	ままごとセット他	（　6 品目）	241,957 円
・松島第二幼稚園	靴箱他	（　4 品目）	193,275 円
・松島第五幼稚園	色画用紙キャビネット他	（　3 品目）	66,803 円

一　般　会　計

10　款	6　項	2　目	幼　稚　園　建　設　費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	教育委員会教育課 学校教育班
	192,571	191,968		

目標

第五幼稚園の幼児教育は第五小学校内で行ってきたが、健やかに子どもたちが成長できる環境整備と格差のない幼児教育が実践できる施設として新たに第五幼稚園を建設する。

実績

1　委託料

・松島第五幼稚園建設工事施工監理業務委託　4,752,000 円

2　工事請負費

・松島第五幼稚園建設工事　182,520,000 円

名称	松島第五幼稚園
所在地	宮城県宮城郡松島町幡谷字新田5番地の1
建築主	松島町
主な用途	幼稚園
用途地域	市街化調整区域　建ぺい率70％／容積率200％
面積	敷地面積　2,006.99 ㎡
	建築面積　536.52 ㎡
	床面積　456.12 ㎡
規模	最高高さ　7.1 m
構造	木造大断面構造（木造平屋建て）

・松島第五幼稚園環境整備工事　810,000 円

植栽工事	ソメイヨシノ・ドイツトウヒ・サザンカ・高麗芝
移植工事	クヌギ
樹木養生	

・松島第五幼稚園機械警備設置工事　194,400 円

幼稚園（玄関）警備本体設置工	1 基
機械警備通信装置取付工	1 基
警備センサー（ｲﾝﾌﾗﾚｯﾄﾞ式）取付工	7 個
蓄積型自火報盤結線	1 基

〈次頁へつづく〉

成果

幼稚園設置基準や幼稚園施設整備指針を遵守し、町北部に位置する幼児教育の拠点施設として、子どもたちが健やかに成長できるよう配慮した第五幼稚園の園舎を建設し、平成27年4月から供用を開始することができた。

また、園舎は地域の景観と隣接する第五小学校も考慮した災害にも強い施設となっており、さらには町で初めての3歳児教育を行える施設として教育環境の質的向上を図ることができた。

10　款	6　項	2　目

実績

3　備品購入費

・松島第五幼稚園庁用備品等購入事業　2,999,160 円

（購入内訳/全48品目）

番号	品　　名	数量 / 単位
1	ウッドエアーテーブルMK3（3・4歳児用）	3 台
2	ウッドエアーテーブルMK4（4・5歳児用）	8 台
3	のびのび乳幼児カラー丸テーブル木目	1 台
4	セレクトチェア背付き（3歳児用）	15 脚
5	GSH型椅子（合板）5歳児用	23 脚
6	コルグデジタルピアノ（KORG:LP-380BK椅子付）	2 台
7	ソフトエッジ箱積木　中型56個セット	1 ｾｯﾄ
8	MKポーター（3台1セット）	1 ｾｯﾄ
9	スポーツスタンド	1 台
10	先生デスク	2 台
11	先生デスク用イス	2 脚
12	マット収納ワゴン	1 台
13	ウッドライン　カゴ付収納棚	1 台
14	片袖デスクSKA4-3段（職員室用）	5 台
15	スチール引違い書庫（下置きA4縦3段）	2 台
16	標準ベース（シングル）	2 台
17	システムロッカー2連2号2人用（更衣用）	1 台
18	システムロッカー3連2号3人用（更衣用）	1 台
19	テーブル　SUPERかるトップスリムHBTSタイプ	5 台
20	折りたたみチェアS-230F	30 脚
21	ワゴン2型（折りたたみチェア収納台車）	1 台
22	折りたたみ講演台	1 台
23	折りたたみ花台	2 台
24	カップボード（ルシフォン シリーズ）	1 台
25	オフィス回転チェア（職員室用椅子）	5 脚
26	配膳台OHDタイプ・3段式配膳台（スライド本体固定脚タイプ）	1 台
27	絵本ラック　かえる	1 台
28	スーパーフォミングDXセット（20㎝基尺）56個組	1 ｾｯﾄ
29	お砂場ワゴン	1 台
30	キッズバスケットラック3型キャスター付	1 台
31	ホワイトボードW1200両面ホワイト	1 台
32	シンプルスクリーン掲示板W1200ブルー/キャスター	4 台
33	軽量エコ・カラー連結式マット	4 枚
34	アルミ製ボールカゴWS	1 台
35	冷蔵庫	1 台
36	液晶テレビ	1 台
37	スクータースタンド	1 台
38	カウンターキッチンシリーズ　シンク	1 台
39	ロレット折りたたみハンガースタンド	1 台
40	歯ブラシスタンド（25人用）	1 個
41	洗えるノンスリップマット	1 枚
42	おそうじかんたんマット	1 枚
43	ラーメンマット	1 枚
44	紙芝居舞台	2 台
45	紅白幕　4間（7.2m）	1 枚
46	紅白幕　5間（9.0m）	1 枚
47	アプレシア ウルトラクリーン ネオ 0.8L	1 台
48	掃除機	1 台

一　般　会　計

11　款	1　項	1　目	農　地　災　害　復　旧　費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課産業振興班 建設課建設班
	1,452	952		

目標	東日本大震災により被災した農地の増破を防ぐと共に、早急に復旧し機能の回復を図る。
実績	【産業観光課　産業振興班所管】 1　災害復旧事業　600 千円 ・手樽4地区除塩事業 除塩面積　A=2.4ha　600 千円 【建設課　建設班所管】 1　災害復旧事業(負担金)　352 千円 ・県営災害事業負担金（手樽3地区）　352 千円
成果	【産業観光課 産業振興班所管】 東日本大震災により被災した農地の災害復旧工事を実施し、早期に機能の回復が図れた。 【建設課 建設班所管】 東日本大震災により被災した農地の災害復旧工事を実施し、機能の回復が図られた。

一　般　会　計

11　款	1　項	2　目	農業用施設災害復旧費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課建設班
	58,542	33,420		

目標	東日本大震災により被災した農業用施設の増破を防ぐと共に、早急に復旧し機能の回復を図る。
実績	1　調査測量設計業務委託料　2,840,400 円 ・品井沼(3)地区排水路災害復旧実施設計業務委託　2,840,400 円 2　土木工事請負費　22,600,000 円 ・品井沼(3)地区排水路災害復旧工事(前払金)　22,600,000 円 3　災害復旧事業(負担金)　31,000 円 ・県営災害事業負担金　(手樽(2)他1地区)　31,000 円 (繰越明許費) 4　土木工事請負費　7,948,476 円 ・古浦1ため池災害復旧工事　1,296,000 円 ため池堤体災害復旧工　N=1箇所 ・手樽幹線排水路災害復旧仮設道路撤去工事　1,209,600 円 仮設道路撤去工　1式 ・北小泉地区排水路外1路線災害復旧工事　602,640 円 管渠布設工　L=16m ・地震災害復旧その20工事　1,058,400 円 排水機場内管渠災害復旧工　N=4箇所 ・地震災害復旧その21工事　104,436 円 ため池法面補修工　1式 ・地震災害復旧その22工事　417,960 円 水路法面補修工　1式 ・地震災害復旧その23工事　2,114,640 円 ため池災害復旧工　N=2箇所 ・地震災害復旧その25工事　1,144,800 円 ため池斜樋災害復旧工　N=2箇所
成果	東日本大震災により被災した農業用施設の災害復旧工事を実施し、機能の回復が図られた。

一　般　会　計

11　款	2　項	1　目	公共土木施設災害復旧費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	建設課建設班
	1,555,655	470,585		

目標

東日本大震災による、公共土木施設（漁港・道路・河川・橋梁）の調査測量設計、及び本復旧を行う。

実績

1　調査測量設計業務委託料　2,322,000 円

・一級町道松島・磯崎線(松島大橋)
　橋梁災害復旧建物等補償金再算定業務委託　2,322,000 円

2　土木工事請負費　13,281,840 円

・古浦漁港電柱移転に伴う配電工事　270,000 円
　配電工　一式

・普通河川穴川河川災害復旧工事　4,708,800 円
　復旧延長　L=14.5m　ふとんかご工　L=58m　法面工　A=181㎡

・町道湯ノ原線道路災害復旧工事　594,000 円
　復旧延長　L=16.0m　ふとんかご工　L=16m　法面工　A=40㎡

・台風19号災害復旧その1工事　2,835,000 円
　法面復旧工　N=1箇所

・台風19号災害復旧その2工事　420,120 円
　法面復旧工　N=4箇所

・台風19号災害復旧その3工事　3,589,920 円
　法面復旧工　N=7箇所

・台風19号災害復旧その4工事　864,000 円
　水路復旧工　L=58.4m

（繰越明許費）

3　調査測量設計業務委託料　13,139,280 円

・名籠・古浦・銭神漁港災害復旧工事施工監理業務委託（債務負担行為）
　11,735,280 円

〈次頁へつづく〉

成果

東日本大震災により被災した公共土木施設（漁港、河川、道路、橋梁）の調査、測量設計、土地購入・物件移転補償及び災害復旧工事を実施し、施設の復旧が図られた。

11　款	2　項	1　目

実績

・普通河川後沢川河川災害復旧工事に係る家屋等事後調査業務委託　1,404,000 円

4　土木工事請負費　175,726,520 円

・その他町道長田臨港線外1路線道路災害復旧工事　15,426,720 円
復旧延長 L=331.4m　As舗装工 A=2,561㎡

・町道垣ノ内峰線外側溝災害復旧工事　2,604,600 円
復旧延長 L=215.4m　側溝工 L=103.4m

・町道迎山中央線外道路災害復旧工事　4,575,300 円
災害復旧工 N=19箇所　As舗装工 A=418㎡

・町道根廻・品井沼線道路災害復旧工事　2,047,500 円
As舗装工 A=487㎡

・地震災害復旧その16工事　7,128,000 円
As舗装工 A=538.5㎡　側溝工 L=60m

・地震災害復旧その19工事　1,544,400 円
法面補修工 V=269㎥

・名籠・古浦・銭神漁港災害復旧工事(債務負担行為)　142,400,000 円
(前払金)

5　土地購入費　87,527,500 円

・町道松島・磯崎線道路災害復旧事業(松島大橋)土地購入　87,527,500 円

6　補償金　5,100,782 円

・町道松島・磯崎線道路災害復旧事業(松島大橋)物件等移転補償金　5,100,782 円

(事故繰越)

7　土木工事請負費　93,032,550 円

・一級町道根廻・品井沼線道路災害復旧工事　36,926,950 円
復旧延長 L=834.5m　As舗装工 A=4,730㎡　法面工 A=1,770㎡

・普通河川後沢川河川災害復旧工事　46,310,000 円
復旧延長 L=171.2m　排水工 L=268m

・普通河川志戸内川河川災害復旧工事　864,000 円
復旧延長 L=159.5m　埋塞土撤去 V=16㎥

・地震災害復旧その17工事　8,931,600 円
法面補修工 N=10箇所　土砂堆積撤去工 N=2箇所

一　般　会　計

11　款	4　項	1　目	その他公共施設・公用施設災害復旧費	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	総務課総務管理班
	4,387	4,386		

目標	東日本大震災により被害を受けた集会施設の災害復旧を行う。
実績	（繰越明許費） 町内集会場等災害復旧その2工事　4,385,880 円 災害復旧箇所:6箇所 垣ノ内集会場、左坂支館、中才サブセンター、滝ノ沢サブセンター、 萱倉支館、蒲サブセンター
成果	東日本大震災により被災した集会施設等の災害復旧工事を実施し、安全な地域住民の交流の場として整備を行った。

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

－ 款	－ 項	－ 目	国民健康保険特別会計	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課町民サービス班
	2,039,717	1,891,581		

目標

国民健康保険事業の健全な運営を確保し、社会保障及び福祉の向上に寄与する。
また、国民健康保険被保険者の適切な医療を確保するため各種給付を行う。

実績

1　適用状況

区分＼年度	平成26年度	平成25年度	比較
年間平均世帯数(世帯)	2,395	2,431	△ 36
年間平均被保険者数(人)	4,124	4,246	△ 122
年間平均介護保険第2号被保険者数(人)	1,503	1,643	△ 140

2　保険給付状況

区分＼年度	平成26年度		平成25年度		比較	
	件数(件)	支給額(千円)	件数(件)	支給額(千円)	件数(件)	支給額(千円)
療養給付費	71,145	1,106,439	73,153	1,118,198	△ 2,008	△ 11,759
療養費	1,311	8,377	1,258	8,541	53	△ 164
高額療養費	1,767	142,642	1,628	119,518	139	23,124
出産育児一時金	9	3,780	20	7,950	△ 11	△ 4,170
葬祭費	23	1,150	24	1,200	△ 1	△ 50
計	74,255	1,262,388	76,083	1,255,407	△ 1,828	6,981

区分＼年度		平成26年度(円)	平成25年度(円)	比較(円)
療養給付費平均1人当たりの額	一般被保険者	266,867	263,687	3,180
	退職被保険者等	331,432	253,897	77,535
療養費平均1人当たりの額	一般被保険者	2,052	2,013	39
	退職被保険者等	1,094	1,945	△ 851
高額療養費平均1人当たりの額	一般被保険者	34,278	28,293	5,985
	退職被保険者等	48,326	24,033	24,293

〈次頁へつづく〉

成果

被保険者の疾病、負傷、出産及び死亡に関して、保険給付等を行った。また、東日本大震災に係る震災支援として医療機関受診に伴う一部負担免除措置を行った。

実績

3　拠出金等の状況

区分＼年度	平成26年度（千円）	平成25年度（千円）	比較（千円）	伸び率（%）
後期高齢者支援金	227,711	236,990	△ 9,279	△ 3.92
前期高齢者納付金	179	245	△ 66	△ 26.94
老人保健拠出金	10	10	0	0.00
介護納付金	106,600	115,971	△ 9,371	△ 8.08
共同事業拠出金	200,912	196,422	4,490	2.29

4　保健事業

区分＼年度	平成26年度			平成25年度		
	対象者（人）	受診者（人）	受診率（%）	対象者（人）	受診者（人）	受診率（%）
特定健康診査	3,183	1,510	47.4	3,197	1,552	48.5

区分＼年度	平成26年度			
	対象者 A（人）	参加者 B（人）	参加率（%）	修了者（人）
特定保健指導（動機付け支援）	184	34	18.5	28
特定保健指導（積極的支援）	79	10	12.7	9

区分＼年度	平成25年度			
	対象者 A（人）	参加者 B（人）	参加率 B/A（%）	修了者（人）
特定保健指導（動機付け支援）	165	21	12.7	19
特定保健指導（積極的支援）	91	10	11.0	8

5　国民健康保険税課税状況

区分＼年度		平成26年度（千円）	平成25年度（千円）	比較（千円）	伸び率（%）
現年課税分調定済額	医療給付費分	263,742	265,730	△ 1,988	△ 0.75
	後期支援金分	88,365	88,424	△ 59	△ 0.07
	介護納付費分	31,489	34,056	△ 2,567	△ 7.54
現年課税分収入済額	医療給付費分	244,185	246,608	△ 2,423	△ 0.98
	後期支援金分	81,863	81,969	△ 106	△ 0.13
	介護納付費分	28,162	30,726	△ 2,564	△ 8.34

区分＼年度		平成26年度（%）	平成25年度（%）	比較（pt）	伸び率（%）
収納率	医療給付費分	92.58	92.80	△ 0.22	△ 0.24
	後期支援金分	92.64	92.69	△ 0.05	△ 0.05
	介護納付費分	89.43	90.22	△ 0.79	△ 0.88

〈次頁へつづく〉

実績

6　東日本大震災に伴う一部負担金免除状況

期間・世帯数等 / 免除事由	H26.4.1～H26.7.31		H26.8.1～H27.3.31	
	世帯数	免除証明書発行枚数	世帯数	免除証明書発行枚数
家屋の全壊	47	75	49	74
家屋の大規模半壊	54	84	51	83
主たる生計維持者の死亡	4	7	2	4
福島原発の計画的避難区域	1	1	1	1
計	106	167	103	162

7　国民健康保険税軽減状況

年度・世帯数等 / 区分	平成26年度	
	(世帯数)	(被保険者数)
	平等割軽減額(円)	均等割軽減額(円)
7割軽減	739	1,082
	16,256,762	25,532,732
5割軽減	321	592
	5,117,093	10,438,208
2割軽減	259	528
	1,661,105	3,685,116
計	1,319	2,202
	23,034,960	39,656,056

8　国民健康保険税減免状況

減 免 事 由	平成26年度	
	世帯数	金額(円)
旧被扶養者減免 (社会保険加入者が、後期高齢医療制度に移行することにより、その被扶養者であった者が国民健康保険に加入したことによる減免)	6	112,200
原子力災害対策特別措置法による、避難世帯に対する減免	1	19,900
収　監　減　免	2	13,900
台風被害による減免 (平成26年10月14日台風19号による減免)	2	11,400
計	11	157,400

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計

－ 款	－ 項	－ 目	後期高齢者医療特別会計	（単位:千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	町民福祉課町民サービス班
	192,073	189,218		

目標

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、運営主体である宮城県後期高齢者医療広域連合との連携のもと、適正な申請受付事務並びに保険料徴収事務等を遂行する。

実績

1　被保険者数　　2,745人（平成27年3月末日現在）

2　申請書受付状況　　（平成27年3月末日現在）

	申請・届書名	受付件数(件)
1	葬祭費支給申請書	166
2	受領申出・送付先届出書	169
3	高額療養費支給申請書	394
4	基準収入額適用申請書	18
5	限度額適用・標準負担額認定申請書	60
6	特定疾病認定申請書	5
7	療養費支給申請書	51
8	被保険者証再交付申請書	100
9	資格取得喪失届出書	7
10	送付先変更申請書	22
11	高額介護合算療養費等支給申請書	93
12	障害認定申請届出書	1
	計	1,086

3　保険料納付方法状況

（単位:人）

特別徴収	2,479
普通徴収	497
計	2,976

※うち併徴　261人

普通徴収内訳　（単位:人）

口座振替	160
納税組合	28
納付書	309

4　保険料収納状況

（単位:円）

徴収方法	調定額	収納額	収入未済額	徴収率
特別徴収	99,859,800	99,859,800	0	100%
普通徴収	41,810,500	40,861,900	948,600	97.73%
計	141,670,300	140,721,700	948,600	99.33%

（普通徴収還付未済額　500円）

〈次頁へつづく〉

成果

後期高齢者医療に係る各種申請の受付・説明の実施、被保険者の高齢期における適切な医療の確保、保健の向上を図った。

実績

5　保険料納付方法変更申請状況（平成27年3月末日現在）

・96人（特別徴収から普通徴収（口座振替）へ）

6　東日本大震災に伴う一部負担金免除状況

免除決定事由	免除決定者数（人）	
	H26.4.1～H26.7.31	H26.8.1～H27.3.31
家屋の全壊	48	51
家屋の大規模半壊	60	69
計	108	120

介護保険特別会計

介護保険特別会計

－ 款	－ 項	－ 目	介護保険特別会計	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	健康長寿課高齢者支援班
	1,473,885	1,442,354		

目標

介護保険事業の運営を健全、かつ、円滑に行うために、公正な要介護認定、住民の相談体制の充実を図り、適正な介護給付管理及び介護保険料の賦課徴収を実施する。

また、活動的な状態にある高齢者を対象に、生活機能の維持又は向上に向けた取り組みを行い、虚弱な状態にある高齢者については、生活機能低下の早期発見・早期対応を行うことにより、要介護状態若しくは要支援状態となることを予防する。

なお、包括的支援事業(総合相談支援業務、権利擁護業務及び包括的継続的ケアマネジメント業務)を行うことにより、被保険者が要介護状態又は要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、地域において可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう支援する。

実績

1　要介護認定申請者数等

（単位：人）

		平成26年度申請者数						平成25年度申請者数	
		940						913	
申請者数		新規申請	更新申請	区分変更	その他申請	計		新規申請	206
	男	84	212	29	4	329		更新申請	632
	女	121	427	60	3	611		区分変更	68
	計	205	639	89	7	940		その他申請	7
								計	913
申請取下者数		15						24	
死亡		10						9	
その他		※状態が不安定等　5						15	

※区分変更申請者数には、要支援者の新規申請を含む。
※その他の申請者数には、転入申請、2号生活保護継続申請を含む。

〈次頁へつづく〉

成果

1～8について

介護保険制度の周知、相談体制の充実に努め、関係機関との連携を図り、円滑なサービス利用、適正な介護保険運営に努めた。また、平成26年度は第6期介護保険事業計画の策定年度であり、介護保険運営協議会の委員と審議し、高齢者を取り巻く現状と課題を整理しながら今後3年間の計画を策定した。

また、東日本大震災に係る震災支援として、介護保険利用者負担額の免除を平成26年4月から再開した。

9～10について

一般高齢者に対しては介護予防に関する啓発・実践の場の提供に努めた。また、地域包括支援センターと健康づくり担当との連携により対応を図り、要介護状態への移行を予防した。

11～16について

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、医療・介護・保健福祉の連携に努めるとともに、地域住民への啓発を行った。

（繰越明許費）

1について

軽費老人ホーム松島ケアハウス入所者の施設利用をより安全、安心なものにするためにスプリンクラーを新設し、その事業費に対し補助金を交付した。

実績

2　要介護等認定者実人数

（単位：人）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	76	67	164	177	114	103	86	787
65歳以上75歳未満	10	13	19	15	12	7	10	86
75歳以上	66	54	145	162	102	96	76	701
第2号被保険者	2	4	1	4	3	1	3	18
総　　数	78	71	165	181	117	104	89	805

3　居宅介護（介護予防）サービス受給者数

（単位：人）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	47	44	125	118	52	41	23	450
第2号被保険者	1	2	1	4	3	1	1	13
総　　数	48	46	126	122	55	42	24	463

4　地域密着型（介護予防）サービス受給者数

（単位：人）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	0	1	14	27	15	8	4	69
第2号被保険者	0	0	0	1	0	0	0	1
総　　数	0	1	14	28	15	8	4	70

5　施設介護サービス受給者数

（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
介護老人福祉施設	3	9	15	25	16	68
第1号被保険者	3	9	15	25	15	67
第2号被保険者	0	0	0	0	1	1
介護老人保健施設	11	16	27	26	25	105
第1号被保険者	11	16	27	26	25	105
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0
介護療養型医療施設	0	0	0	5	10	15
第1号被保険者	0	0	0	5	10	15
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0
総　　数	14	25	42	55	51	187

※総数は実人数であり、同月に入退所があったため要介護4の数は一致しない。
「表2～5」の数値については、介護保険事業状況報告〈平成27年3月分〉

〈次頁へつづく〉

実績

6　保険給付状況

	件数(件)	総額(円)	減免件数(件)	減免額(円)(再掲)
訪問サービス	3,745	100,626,359	159	352,202
通所サービス	3,997	261,177,016	102	907,367
短期入所サービス	1,017	72,446,668	51	512,825
福祉用具貸与	2,489	26,816,953	61	74,119
福祉用具購入	63	1,374,587	2	3,423
住宅改修費	44	4,444,004	1	1,998
特定施設入居者生活介護	89	12,122,228	11	124,124
介護予防支援・居宅介護支援	5,368	58,019,907	0	0
地域密着型サービス	901	135,976,750	50	1,334,581
介護老人福祉施設	806	193,069,129	115	3,042,425
介護老人保健施設	1,177	308,498,764	85	2,587,494
介護療養型医療施設	214	71,860,406	1	38,924
特定入所者介護サービス費	1,969	47,347,820	0	0
高額介護サービス等費	1,903	18,887,816	0	0
審査支払手数料	19,777	1,119,411	0	0
合　　計	43,559	1,313,787,818	638	8,979,482

7　要介護度別支給限度額利用状況(月平均)

	要介護度別対支給限度額比率(%)							
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	全体
平成26年度	65.5	44.2	57.9	63.3	72.9	78.1	78.4	65.8
平成25年度	59.2	39.2	53.4	69.2	72.0	68.8	82.6	63.5

	在宅1人当たりの費用額月額(円)	在宅月平均費用総額(円)
平成26年度	108,987	50,461,192
平成25年度	107,221	51,680,679

8　第1号被保険者保険料収納状況

現年度分

調定額	259,826,260 円
収納額	256,476,850 円
未納額	3,349,410 円
収納率	98.7 %
還付未済額	8,600 円

滞納繰越分

調定額	37,252,070 円
収納額	4,177,538 円
不納欠損額	22,348,731 円
未納額	10,725,801 円
収納率	11.2 %

9　介護予防普及啓発事業

・シルバー昼食サービス事業(あったか～い)

独居高齢者、高齢者世帯、日中一人で過ごしている高齢者等を対象に、保健福祉ボランティアの協力のもと昼食会を実施した。介護予防を推進するため「認知症予防」や「口腔機能向上」「転倒予防」など、実技指導を盛り込みながら実施した。

実施場所	実施回数(回)	参加延人数(人)
品井沼農村環境改善センター	95	1,752
保健福祉センター		
文化観光交流館		

※参加者内訳
高齢者　　延べ1,334人
ボランティア　延べ　418人

〈次頁へつづく〉

実績

・認知症予防事業「元気ハツラツ教室（脳楽コース）」

認知症に対する正しい知識を持ち、自ら予防につながる行動ができるようになることを目標に、認知症予防教室を実施した。

	実施回数（回）	実人数（人）	参加延人数（人）	対象者
平成26年度	10	14	119	二次予防事業対象者
平成25年度	10	20	173	〃
平成24年度	12	36	187	〃

・運動器の機能向上事業「元気ハツラツ教室（楽楽コース）」

運動機能の低下が見られる高齢者に対し、身体状況に合わせた専門プログラムにより教室を実施し、要介護状態になることを予防した。

実施回数（回）	実人数（人）	参加延人数（人）	実施内容
12	12	123	運動機能チェック、目標設定、体力測定、講話、シナプソロジー、ストレッチ、下肢筋力向上運動、他

・口腔機能向上・栄養改善事業「元気ハツラツ教室（食楽コース）」

二次予防及び一次予防事業対象者に口腔機能向上や栄養改善に関する健康教育や機能訓練等を実施し、自立した生活の確立と自己実現のための支援を行った。

実施回数（回）	実人数（人）	参加延人数（人）	実施内容
6	二次予防事業対象者 6	93	事前・事後アセスメント、血圧測定、体験学習、健口体操、唾液腺マッサージ、他
	一次予防事業対象者13	（内二次予防31）	

・健康水泳体操教室

健康水中運動教室は温水プール美遊を使用して、水中で各関節に負担をかけずに重心移動や大筋群を中心に動かすトレーニングを行ったことにより、腰痛や膝痛が解消されて運動器の機能向上に効果がみられた。健康体操教室は保健福祉センターの健康増進ホールを使用して、ストレッチや歩行運動、筋力トレーニングを行い、全身のバランスをととのえ、筋力の向上を図ることにより、転倒・骨折予防や閉じこもり予防に効果がみられた。

No.	教　室　名	実施回数（回）	実人数（人）	参加延人数（人）
1	健康水中運動教室	36	58	593
2	健康体操教室	36	73	771

・動楽ウォーキング教室

腰や膝関節痛等の痛みにより外出や運動を控えがちな高齢者に対し、早期に歩行の改善を図ることにより生活不活発病を予防することを目的として、ゆっくりペースのウォーキングを実施した。

実施回数（回）	実人数（人）	参加延人数（人）	実施内容
8	43	159	健康チェック、ストレッチ体操、ウォーキングの実技指導（町内2～5km程度）

・出前健康講座

各種団体の希望するテーマにあわせて保健師、栄養士等が出向いて健康講座を実施した。

実施回数（回）	参加延人数（人）	実施内容
12	173	健康講話、レクリエーション、ロコモ体操の実技指導、調理実習、健康相談、他

〈次頁へつづく〉

実績

・高齢者生きがい活動支援通所事業「まつしま元気塾」

概ね65歳以上の介護認定を受けていない方を対象に町内5箇所（8教室）の会場において、高齢者の「閉じこもり防止」、「介護予防」の観点から、脳トレ・体操・趣味活動・各種講話等を実施することにより、生きがい・健康づくりを支援し、介護費用や医療費の増加抑制に寄与した。

場所	実施日数	H27.3月末実人数 延べ人数	備考
ふれあいの家 （水・金コース）	週2回 96回	実人数　11人 延べ　894人	
ふれあいの家 （火・木コース）	週2回 96回	実人数　12人 延べ　950人	
ほほえみの家 （水・金コース）	週2回 97回	実人数　8人 延べ　804人	
ほほえみの家 （火・木コース）	週2回 95回	実人数　7人 延べ　572人	
白萩会館 （月・水コース）	週2回 89回	実人数　9人 延べ　738人	
品井沼農村環境 改善センター （火コース）	週1回 49回	実人数　13人 延べ　579人	
品井沼農村環境 改善センター （金コース）	週1回 17回	実人数　8人 延べ　116人	平成26年11月開始
本郷ふれあい センター（木コース）	週1回 49回	実人数　9人 延べ　411人	
計	588回	実人数　77人 延べ　5,064人	

・その他の介護予防事業

No	事業内容	実施回数（回）	参加延人数（人）	備　考
1	健康教育	165	2,357	一般高齢者
2	健康相談（総合・重点）	171	2,387	一般高齢者
3	機能訓練	6	23	申込者
4	訪問指導	20	20	歯科指導を含む

10　地域介護予防活動支援事業

・保健福祉ボランティア育成事業

介護予防に関するボランティア等の人材を育成するため、研修会並びに打ち合せ会を実施した。また、地域で行うボランティア活動を支援した。

	登録者数（人）	研修会実施回数（回）	研修会参加延人数（人）	地域活動ボランティア数（人）
平成26年度	46	6	62	418
平成25年度	45	6	107	409
平成24年度	60	6	123	658

〈次頁へつづく〉

実績

11　総合相談支援

・総合相談対応状況

高齢者の生活全般に係る相談に対応し、不安の軽減や必要な社会資源の活用につながった。

相談件数　　1,506件　（ H25: 1,356件 ）

相談方法別件数(延)	
来所	275件
訪問	339件
電話	590件
その他	149件

連絡機関の再掲(延)	
病院	19件
サービス事業者	39件
ケアマネジャー	141件
行政各係	98件
その他	42件

相談者内訳別件数(延)	
本人	447件
家族・親戚	465件
医療機関	78件
サービス事業所	203件
ケアマネジャー	510件
行政各係	64件
その他	106件

相談内容内訳(延)　※重複有	
介護相談	119件
健康疾病	272件
保健福祉サービス	97件
地域支援	30件
介護保険	423件
在宅サービス	499件
福祉用具・住宅改修	128件
施設入所	153件
プラン指導	16件
虐待関係	27件
権利擁護	41件
実態把握	40件
その他	165件

処理方法(延)	
他機関へ連絡	288

○機関紙「スマイル」の発行

発行回数	配布状況	内　　容
年4回	全戸配布ならびに役場、保健福祉センターに配置	介護保険、保健福祉に関するお知らせ、事業実施報告、各種行事案内、介護予防や栄養改善に関すること、権利擁護に関する啓発等

年4回発行し、介護予防、各種相談窓口の周知により高齢者が安心して暮らすための情報提供に寄与した。

○ 認知症サポーター養成講座

認知症の早期発見・早期対応のため、および認知症の方が地域で生活していくために、地域全体の認知症に対する正しい理解を広め、認知症になったとしても、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮せる社会を目指し、認知症サポーター養成講座を開催した。

実施日	対象	人数	場所	講師
H27.2.5	町民	214	文化観光交流館	グループホーム桜の家

○ 出前講座

介護保険制度や介護予防の一環としてメイクアップ教室、体操教室、お茶のたしなみ講座等を実施した。

実施日	対象	人数	場所
H26.5.28	ボランティア友の会会員	37	文化観光交流館
H26.12.15	65歳以上の町民	25	高城コミュニティセンター
H27.2.24	65歳以上の町民	15	品井沼農村環境改善センター
H27.2.25	社会福祉協議会介護者交流会	12	パレス松洲
H27.3.25	65歳以上の町民	38	高城コミュニティセンター

実施回数計　5回　　実施人数計　127人

〈次頁へつづく〉

実績

○シルバー昼食会『あったか～い』介護予防講話

実施日	内容	人数	場所
H26.7.15	介護予防(栄養)に関する講話(株式会社明治栄養士)	15	保健福祉センター
H26.7.17		13	保健福祉センター
H26.7.23		21	文化観光交流館
H26.7.25		12	品井沼農村環境改善センター
H27.2.17	金融犯罪防止に関する講話(財務省東北財務局)	13	保健福祉センター
H27.2.18		17	文化観光交流館
H27.2.19		12	保健福祉センター
H27.2.20		10	品井沼農村環境改善センター

実施回数計　8回
実施人数計　113人

12　権利擁護

・権利擁護・財産管理に関する相談
　成年後見制度、財産管理に関する手続、内容について説明対応した。関係機関と連携し支援を行なった。
　○相談実人数　　3 件
　　(内訳)町長申立て被後見人の支援　2件、その他相談　1件

・虐待相談
　虐待の疑いのあるケースについて、訪問等により状況確認を行い、その後、関係者による地域ケア会議の実施、ケアプランの見直しを行い、重症化を防ぐために迅速に対応した。また、各種福祉関係の諸制度の説明や紹介、利用手続き等の支援を行った。
　○相談実人数　　9 件

・やむを得ない事由による措置の実施
　虐待のケースについて、対象者保護のため特別養護老人ホームの短期入所生活介護の利用措置を実施した。
　○措置実施人数　　2 件　(他準ずるケース　1件)

13　包括的・継続的ケアマネジメント

・地域ケア会議

場　所	回数	出席人数	内　容
保健福祉センター会議室他	14回	延べ152人	地域支援事業利用、保健福祉サービス利用、高齢者虐待の疑いのあるケース、処遇困難ケースに関する支援方法の検討

　介護サービス事業者、介護保険施設関係者、行政各担当、担当ケアマネジャー、地域包括支援センター職員等関係者で協議、検討した。

・地域包括ケア会議(関係機関連絡部会)　(「介護支援専門員及び介護事業所職員研修会」から呼称変更)

場　所	回数	出席人数	内　容
保健福祉センター会議室他	6回	延べ183人	介護保険情報提供及び連絡、地域支援事業紹介、各事業所情報交換、インフォーマルサービス紹介、発達障害に関する講話、地域包括ケア体制の構築について意見交換等

　居宅介護支援事業者、介護サービス事業者との情報交換、並びに地域資源に関する情報提供や介護保険情報、地域包括ケア体制構築に関する情報等を提供することにより、介護保険サービスの適正なサービス提供、並びにケアマネジメントの資質向上を図ることを目的に実施した。

〈次頁へつづく〉

実績

・ 居宅介護支援事業所巡回相談

対象	実施事業所数	回数	内容
町内外居宅介護支援事業所	8箇所	8回	個別ケース検討、情報交換、制度・通達の確認等

・ 介護保険認定者カンファレンス

○ 随時実施

介護保険認定調査担当と、処遇困難ケースを中心に心身の状況、生活状況等に関する情報交換を行い、今後の支援、対応方法の検討・確認、サービス利用に関する調整を行なった。

14　介護予防ケアマネジメント

・ 事業参加状況

通所型介護予防事業	
運動器の機能向上	12
口腔機能向上・栄養改善	19
認知症予防	14

基本チェックリストを基に二次予防事業対象者の把握に努めるとともに、介護保険担当、健康づくり担当、高齢福祉担当間で連携し、高齢者の各種保健福祉事業の利用を支援した。

15　松島町はいかい高齢者SOSネットワーク事業

登録者	7名
稼働実績	町内0回
協力団体	35団体 近隣自治体、警察署、消防署、地区民生委員・児童委員、タクシー会社、介護保険サービス事業所、シルバー人材センター等
事業開始年月	平成23年6月から運用開始

16　介護家族支援（介護者交流会）

実施回数	実人員	延べ参加者数	内容
5回	9人	29人	情報交換、介護保険情報の提供、各種制度や相談窓口の紹介、簡単なクッキングレシピの紹介等

（繰越明許費）

1　地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金　1 件
（軽費老人ホーム松島ケアハウススプリンクラー設備新設工事）　6,903,000 円

介護サービス事業特別会計

介護サービス事業特別会計

1　款	1　項	1　目	介護サービス事業特別会計 居宅介護支援事業費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	健康長寿課高齢者支援班
	5,271	4,973		

目標

要支援認定者に対し、心身の状況等に応じ、適切なサービスが総合的かつ効率的に提供されるよう介護予防サービス計画を作成する。また、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援し、要支援状態の軽減、悪化の防止を図る。

実績

1　居宅介護支援事業

・作成人数　延べ　1,176　人　全件委託
・事業費　4,754,400　円　※初回加算発生件数　56件（全数委託分）

【　要支援認定者サービス利用状況　】　（認定有効期間の開始日を基準とする）

	要支援実人数			サービス利用者数			サービス未利用者数（今後利用予定・入院中を含む）		
	支1	支2	計	支1	支2	計	支1	支2	計
平成26年度	78	71	149	48	46	94	30	25	55
平成25年度	97	62	159	56	53	109	41	9	50

※ 介護認定及びサービス利用状況については3月末時点集計

【　要支援認定終了状況　】

終了事由	非該当	更新せず	要介護認定	死亡	入所	中止	計
終了人数	2	3	55	9	0	2	71

※ なお、新規申請者で非該当となった方3名に保健福祉サービス等の利用支援を行った。

【　介護予防サービス計画作成状況　】

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
委託事業所作成件数		104	101	102	104	100	98	100	97	95	91	91	93	1,176
委託内訳	介護相談センター	33	33	33	33	32	32	34	33	31	31	30	31	386
	松島町社会福祉協議会	12	13	12	10	12	12	12	11	11	9	9	9	132
	桜の家居宅介護支援事業所	3	2	2	2	2	2	3	3	4	4	4	4	35
	長松園居宅介護支援事業所	7	4	4	4	3	3	5	5	5	6	7	8	61
	松島病院訪問看護ステーション	22	21	21	23	22	20	21	19	17	18	18	19	241
	今徳居宅介護支援事業所	9	8	7	8	7	7							46
	マミーホーム居宅介護支援事業所	0	4	5	6	7	6	8	7	8	6	7	6	70
	その他の事業所	18	16	18	18	15	16	17	19	19	17	16	16	205
（自機関作成）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年度作成　合計		104	101	102	104	100	98	100	97	95	91	91	93	1,176
平成25年度作成　合計		104	104	104	103	101	95	96	102	107	108	107	101	1,232

※ 月平均約98件作成。全件委託している。

成果

要支援者の身体機能の改善を図り、要介護状態となることを予防することを目的に、関係機関と連携して介護予防支援を行った。その結果、多くの方の身体状況の維持が図られている。

観瀾亭等特別会計

観瀾亭等特別会計

1　款	1　項	1　目	観瀾亭等特別会計 観瀾亭費：管理費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課観光班
	32,765	31,572		

目標

松島の重要な観光財産である観瀾亭の維持管理等を行い、誘客に努める。

実績

1　観覧者数及び観覧料・売上収入
- 観覧者数　42,516 人　（ 平成25年度　37,474 人 ）
- 観覧収入　7,302,341 円　（ 平成25年度　7,190,468 円 ）
- 売上収入　16,215,038 円　（ 平成25年度　13,749,820 円 ）

2　イベント開催に係る観覧者数及び観覧料・売上収入
- 瑞巌寺灯道
  - ○ 観覧者数　124 人　（ 平成25年度　302 人 ）
- お月見会
  - 【月の松島in観瀾亭　9月5～6日】
  - ○ 観覧者数　209 人　（ 平成25年度　417 人 ）
  - ○ 売上収入　104,500 円　（ 平成25年度　185,000 円 ）
  - 【中秋の名月 観瀾亭夜間営業　9月7～9日】
  - ○ 観覧者数　213 人
  - ○ 売上収入　106,500 円
- 紅葉ライトアップ観瀾亭夜間営業
  - ○ 観覧者数　550 人
  - ○ 売上収入　163,000 円

3　管理業務
- 観瀾亭環境整備業務委託　356,400 円
  - ○ 敷地内草刈作業　年3回
- 観瀾亭松島博物館清掃業務委託　119,880 円
  - ○ 博物館床清掃業務　年4回
- 観瀾亭樹木剪定業務委託　540,000 円
  - ○ 樹木剪定業務　一式

針葉樹類	N=17本	・低木刈込	A=21㎡
落葉樹類	N=9本	・中木剪定	N=1本
常緑樹類	N=8本	・刈払	N=114本
低木刈込	N=28本	・発生材処理	一式

- 観瀾亭大ケヤキ樹勢調査業務委託　一式　86,400 円

4　販売品等仕入
- 菓子・政宗公遺訓・抹茶他　7,207,336 円

成果

観瀾亭の環境整備を行った。また、抹茶の提供を行いながら、伊達家文化を伝える施設として、観光振興に努めた。地場産品を積極的に取り入れるなどメニューを工夫することで売上収入の増につながった。

観瀾亭・松島博物館入込及び売上

観覧料

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成26年度	3,198 人	4,827 人	5,294 人	2,967 人	4,850 人	5,025 人	4,522 人	4,786 人	1,784 人	1,347 人	1,510 人	2,406 人	42,516 人
	555,320 円	769,290 円	426,271 円	567,980 円	912,570 円	964,600 円	874,160 円	922,750 円	327,310 円	271,080 円	281,350 円	429,660 円	7,302,341 円
平成25年度	2,542 人	4,357 人	3,454 人	3,066 人	5,177 人	3,549 人	4,098 人	4,148 人	2,046 人	1,649 人	1,175 人	2,213 人	37,474 人
	488,040 円	821,830 円	653,200 円	589,800 円	992,700 円	678,850 円	796,430 円	808,330 円	398,660 円	303,750 円	223,890 円	434,988 円	7,190,468 円
比較増減	656 人	470 人	1,840 人	▲ 99 人	▲ 327 人	1,476 人	424 人	638 人	▲ 262 人	▲ 302 人	335 人	193 人	5,042 人
	67,280 円	▲ 52,540 円	▲ 226,929 円	▲ 21,820 円	▲ 80,130 円	285,750 円	77,730 円	114,420 円	▲ 71,350 円	▲ 32,670 円	57,460 円	▲ 5,328 円	111,873 円

平成26年度

個　　人	40,745 人	7,052,300 円
団　　体	1,771 人	250,041 円
合　　計	42,516 人	7,302,341 円

平成25年度

個　　人	35,698 人	6,909,768 円
団　　体	1,776 人	280,700 円
合　　計	37,474 人	7,190,468 円

売上収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成26年度	932,147 円	1,388,660 円	1,023,250 円	1,120,600 円	1,617,655 円	1,715,020 円	1,759,330 円	4,211,360 円	530,560 円	482,800 円	558,230 円	875,426 円	16,215,038 円
平成25年度	1,087,430 円	1,610,140 円	1,248,600 円	1,150,600 円	1,948,050 円	1,388,840 円	1,364,220 円	1,363,450 円	731,400 円	660,640 円	440,590 円	755,860 円	13,749,820 円
比較増減	▲ 155,283 円	▲ 221,480 円	▲ 225,350 円	▲ 30,000 円	▲ 330,395 円	326,180 円	395,110 円	2,847,910 円	▲ 200,840 円	▲ 177,840 円	117,640 円	119,566 円	2,465,218 円

観瀾亭等特別会計

2　款	1　項	1　目	観瀾亭等特別会計 福浦橋費：管理費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	産業観光課観光班
	31,360	30,589		

目標

松島の重要な観光財産である福浦橋の維持管理等を行い、誘客に努める。
また、カフェベイランドを利用する観光客等へのサービスの向上を図る。

実績

1　通行者数及び通行料・売上収入

・通行者数　148,910 人（ 平成25年度　139,649 人 ）
・通行料収入　28,846,010 円（ 平成25年度　27,193,150 円 ）
・売上収入　8,824,508 円（ 平成25年度　8,970,085 円 ）

2　地場産品の提供に係る売上収入

・かき料理売上収入　1,019,650 円（H26.10～H27.3）

3　管理業務等

・カフェ・ベイランド自動扉開閉装置保守点検業務委託　59,616 円
○ 定期点検（自動ドア2台）　年4回

・カフェ・ベイランド清掃業務委託　56,160 円
○ 窓清掃　年2回
床清掃・ワックス塗布　年2回
エアコン清掃（5台）　年2回

・カフェ・ベイランド防犯機器警備業務委託　66,096 円
○ 防犯機器警備（12ヶ月）

・カフェ・ベイランド施設賃貸料（12ヶ月）　686,400 円

4　各種リース料　781,200 円
・福浦橋券売機リース(12ヶ月)

5　備品購入　152,820 円
・手押し式除雪機（1台）

6　設備工事
・福浦橋照明設備設置工事（LED照明設置工　L＝252m　N＝24基）　14,904,000 円

成果

植物、草木等の自然に恵まれた福浦島の散策に訪れる観光客へ安らぎを与える福浦橋の維持運営を行った。
あかもくうどんやかきなど地場産品を使った料理を提供し、地産地消に努めた。
震災の影響により被害を受けた福浦橋の照明をLED照明にリニューアルすることにより、福浦橋のライトアップを11月から再開することができた。

福浦橋カフェ・ベイランド入込及び売上

通行料

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成26年度	10,192 人	17,536 人	8,591 人	11,222 人	24,622 人	19,084 人	12,425 人	13,378 人	6,470 人	5,121 人	6,525 人	13,744 人	148,910 人
	1,980,200 円	3,393,700 円	1,681,960 円	2,176,400 円	4,692,200 円	3,762,010 円	2,409,700 円	2,609,100 円	1,254,360 円	981,600 円	1,272,600 円	2,632,180 円	28,846,010 円
平成25年度	9,742 人	17,207 人	10,111 人	10,492 人	24,820 人	15,940 人	10,342 人	12,658 人	8,146 人	6,042 人	3,489 人	10,660 人	139,649 人
	1,889,600 円	3,337,380 円	1,978,880 円	2,039,160 円	4,750,880 円	3,139,690 円	2,024,300 円	2,493,600 円	1,593,460 円	1,177,000 円	692,100 円	2,077,100 円	27,193,150 円
比較増減	450 人	329 人	▲ 1,520 人	730 人	▲ 198 人	3,144 人	2,083 人	720 人	▲ 1,676 人	▲ 921 人	3,036 人	3,084 人	9,261 人
	90,600 円	56,320 円	▲ 296,920 円	137,240 円	▲ 58,680 円	622,320 円	385,400 円	115,500 円	▲ 339,100 円	▲ 195,400 円	580,500 円	555,080 円	1,652,860 円

平成26年度

個 人	148,255 人	28,735,100 円
団 体	655 人	110,910 円
合 計	148,910 人	28,846,010 円

平成25年度

個 人	139,240 人	27,127,200 円
団 体	409 人	65,950 円
合 計	139,649 人	27,193,150 円

売上収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成26年度	643,493 円	930,262 円	569,983 円	829,415 円	1,362,637 円	1,043,030 円	801,710 円	739,521 円	467,117 円	459,666 円	449,494 円	528,180 円	8,824,508 円
平成25年度	567,519 円	967,430 円	700,726 円	679,339 円	1,737,613 円	915,142 円	570,749 円	730,698 円	620,921 円	494,944 円	402,173 円	582,831 円	8,970,085 円
比較増減	75,974 円	▲ 37,168 円	▲ 130,743 円	150,076 円	▲ 374,976 円	127,888 円	230,961 円	8,823 円	▲ 153,804 円	▲ 35,278 円	47,321 円	▲ 54,651 円	▲ 145,577 円

下水道事業特別会計

下水道事業特別会計

1　款	1　項	1　目	下水道事業特別会計 一般管理費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	水道事業所施設班・経営班
	217,817	200,377		

目標

町民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全等を図ることを目的に建設された公共下水道施設の機能の維持保全を図り、適正な運転管理を行う。

実績

1　汚水系委託料

・松島浄化センター運転管理業務委託 （松島浄化センターの運転管理）	一式	41,733,360 円
・松島浄化センター汚泥脱水ケーキ運搬業務委託 （汚泥脱水ケーキの処理施設への運搬）	一式	7,109,640 円
・汚水系電気工作物点検業務委託 （松島浄化センター等の電気事業法に基づく電気工作物の点検）	一式	564,019 円
・松島浄化センター管理棟清掃業務委託 （松島浄化センター管理棟内の窓、床等の清掃）	一式	334,800 円
・松島浄化センター他消防設備点検業務委託 （松島浄化センター等の消防法に基づく防災設備の点検）	一式	241,920 円
・松島浄化センター他し渣運搬処分業務委託 （松島浄化センター等より発生するし渣の運搬処分）	一式	594,000 円
・松島浄化センター植栽管理業務委託 （松島浄化センター内の植栽管理）	一式	2,214,000 円
・松島浄化センター汚泥棟貯留槽攪拌機点検整備業務委託 （汚泥棟の貯留槽攪拌機の点検整備）	一式	2,376,000 円
・松島浄化センター沈砂池ポンプ棟ポンプ井攪拌機点検整備業務委託 （沈砂池ポンプ棟のポンプ井攪拌機の点検整備）	一式	2,376,000 円
・松島浄化センター2系オキシデーションディッチ攪拌機駆動装置点検整備業務委託 （2系オキシデーションディッチ攪拌機駆動装置の点検整備）	一式	4,320,000 円
・松島浄化センター汚泥棟空気圧縮機点検整備業務委託 （汚泥棟空気圧縮機の点検整備）	一式	1,743,120 円
・松島浄化センター沈砂池ポンプ棟ポンプ井清掃業務委託 （沈砂池ポンプ棟ポンプ井の清掃）	一式	486,000 円
・松島浄化センター返送汚泥ポンプインバータ点検整備業務委託 （返送汚泥ポンプインバータの点検整備）	一式	831,600 円
・松島浄化センター沈砂池ポンプ棟脱臭ファン点検整備業務委託 （沈砂池ポンプ棟脱臭ファンの点検整備）	一式	777,600 円
・松島中継ポンプ場運転管理業務委託 （松島中継ポンプ場の運転管理）	一式	4,623,840 円
・マンホールポンプ場他清掃業務委託 （マンホールポンプ場、管渠の清掃）	一式	1,867,320 円

〈次頁へつづく〉

成果

汚水処理施設である松島浄化センターを始め、関連施設の機能の維持保全と適正な運転管理に努めた。

浄化センターの年間流入汚水処理量は1,521千m^3であり、汚泥処理量は997tとなっている。維持管理費には148,316千円を要し、1m^3当たりの汚水処理費（資本費は含まない）は111円となっている。

平成26年度末の下水道人口普及率は67.4%となっており、水洗化戸数は3,484戸、水洗化人口は9,929人で水洗化率は98.7%である。

雨水排水施設については、雨水排水ポンプ場（11箇所）と雨水幹線の機能の維持保全を図り、大雨等降雨時における排水運転の管理に努めた。

1　款	1　項	1　目

実績

・下水道台帳整備業務委託　一式　692,280 円
（高城字愛宕一地内他の整備箇所の台帳加筆）

汚水系委託料　合計　17 件　72,885,499 円

2　雨水系委託料

・新町雨水ポンプ場他運転管理業務委託　一式　13,690,800 円
（新町他10箇所の雨水ポンプ場の運転管理）
・雨水系電気工作物点検業務委託　一式　1,639,051 円
（雨水ポンプ場の電気事業法に基づく電気工作物の点検）
・雨水ポンプ場点検整備その1業務委託　一式　1,134,000 円
（蛇ヶ崎雨水ポンプ場のポンプ点検整備）
・雨水ポンプ場点検整備その2業務委託　一式　1,512,000 円
（高城、磯崎、帰命院雨水ポンプ場のポンプ点検整備）
・雨水路清掃業務委託　一式　5,616,000 円
（幹線雨水路の清掃）
・雨水路除草業務委託　一式　939,600 円
（幹線雨水路の除草）

雨水系委託料　合計　6 件　24,531,451 円

3　その他委託料

（水質調査委託料）
・松島浄化センター放流水及び松島湾内水質調査業務委託　一式　2,970,000 円
（松島浄化センター放流水及び松島湾内の水質調査）
・水質検査廃液処理業務委託　一式　93,960 円
（松島浄化センターの水質試験の際に排出される廃液処理）
（徴収関係委託料）
・下水道使用料徴収事務委託　一式　4,114,777 円
（下水道使用料の徴収事務委託）
・受益者負担金管理システム保守業務委託　一式　324,000 円
（受益者負担金管理システムの保守）
（その他）
・破傷風予防接種業務委託　一式　1,879 円
（職員の破傷風予防接種）

その他委託料　合計　5 件　7,504,616 円
委託料　合計　28 件　104,921,566 円

4　工事請負費

（維持補修等工事）
・浪打浜地内マンホール他調整工事　一式　503,280 円
（浪打浜、普賢堂、根崎地内のマンホール高さ調整）
・磯崎地内マンホール他調整工事　一式　280,800 円
（磯崎、浪打浜、町内地内のマンホール高さ調整）
・小梨屋雨水ポンプ場吐出槽鋼板他更新工事　一式　777,600 円
（小梨屋、高城雨水ポンプ場の吐出槽鋼板他更新）
・普賢堂雨水ポンプ場φ200雨水ポンプ更新工事　一式　1,620,000 円
（普賢堂雨水ポンプ場のφ200雨水ポンプの更新）
・高城雨水ポンプ場他ネットフェンス更新工事　一式　540,000 円
（高城、蛇ヶ崎雨水ポンプ場のネットフェンスの更新）

工事請負費　合計　5 件　3,721,680 円

業務概況の推移

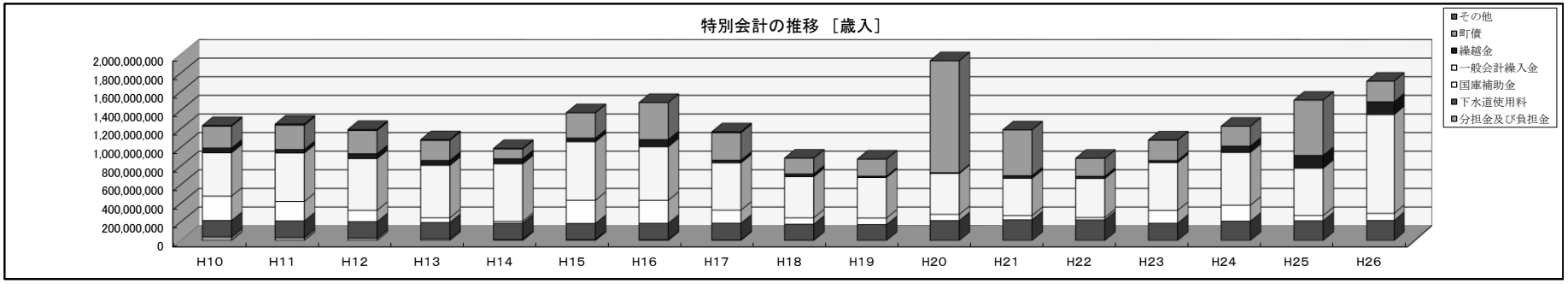
項目＼年度	Ｈ５	Ｈ６	Ｈ７	Ｈ８	Ｈ９	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	備考
行政区域内人口　人	17,376	17,334	17,451	17,403	17,359	17,270	17,174	17,144	16,990	16,819	16,649	16,542	16,420	16,168	15,863	15,694	15,540	15,340	15,255	15,141	15,040	14,918	
市街地人口　人	6,664	6,664	6,664	8,049	8,049	8,049	8,049	8,049	8,309	8,309	8,309	8,309	8,309	7,891	7,891	7,891	7,891	7,891	7,891	7,259	7,259	7,259	
全体計画人口　人	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	10,000	10,000	
供用開始区域人口　人	3,382	6,853	8,407	8,793	9,281	9,538	10,268	10,505	10,674	10,772	10,774	10,687	10,644	10,650	10,452	10,369	10,270	10,224	10,206	10,165	10,133	10,060	
供用開始区域世帯数　戸	1,068	2,264	2,660	2,802	2,982	3,026	3,312	3,497	3,584	3,687	3,722	3,739	3,764	3,808	3,756	3,778	3,792	3,811	3,825	3,860	3,915	3,961	
水洗化人口　人	1,851	3,264	4,381	5,366	6,279	6,810	7,420	7,821	8,139	8,279	8,480	8,724	8,872	8,975	9,104	9,222	9,303	9,381	9,465	9,761	10,075	9,929	
水洗化戸数　戸	616	1,053	1,492	1,821	2,106	2,271	2,453	2,576	2,682	2,732	2,799	2,899	2,952	2,987	3,026	3,068	3,097	3,125	3,155	3,258	3,373	3,484	
水洗化率(人口)　%	54.73	47.63	52.11	61.03	67.65	71.40	72.26	74.45	76.25	76.86	78.71	81.63	83.35	84.27	87.10	88.94	90.58	91.75	92.74	96.03	99.43	98.70	
水洗化率(戸数)　%	57.68	46.51	56.09	64.99	70.62	75.05	74.06	73.66	74.83	74.10	75.20	77.53	78.43	78.44	80.56	81.21	81.67	82.00	82.48	84.40	86.16	87.96	
年間有収水量　千m^3	453	762	887	1,129	1,208	1,428	1,502	1,511	1,491	1,506	1,502	1,534	1,503	1,411	1,395	1,379	1,436	1,442	1,156	1,135	1,357	1,338	
年間処理水量　千m^3	453	762	887	1,140	1,273	1,428	1,539	1,582	1,748	1,766	1,540	1,587	1,506	1,481	1,488	1,542	1,508	1,537	1,771	1,903	1,654	1,521	
日最大処理水量　m^3	1,693	3,361	3,810	4,390	4,598	6,028	5,349	6,155	6,155	7,835	5,599	5,493	4,972	4,776	5,133	4,850	5,087	4,791	5,583	6,465	5,714	5,714	晴天時最大
日平均処理水量　m^3	1,241	2,088	2,430	3,123	3,489	3,913	4,216	4,322	4,788	4,112	4,219	4,347	4,172	4,057	4,065	4,226	4,132	4,213	4,853	5,214	4,531	4,168	
有収率　%	100.00	100.00	100.00	99.04	94.89	100.00	97.60	95.51	85.30	85.28	97.53	96.66	99.80	95.27	93.75	89.43	95.23	93.82	65.27	59.64	82.04	87.97	
普及率　%	19.46	39.54	48.17	50.53	53.47	55.23	59.79	61.28	62.83	64.05	64.71	64.61	64.82	65.87	65.89	66.07	66.09	66.65	66.90	67.14	67.37	67.44	

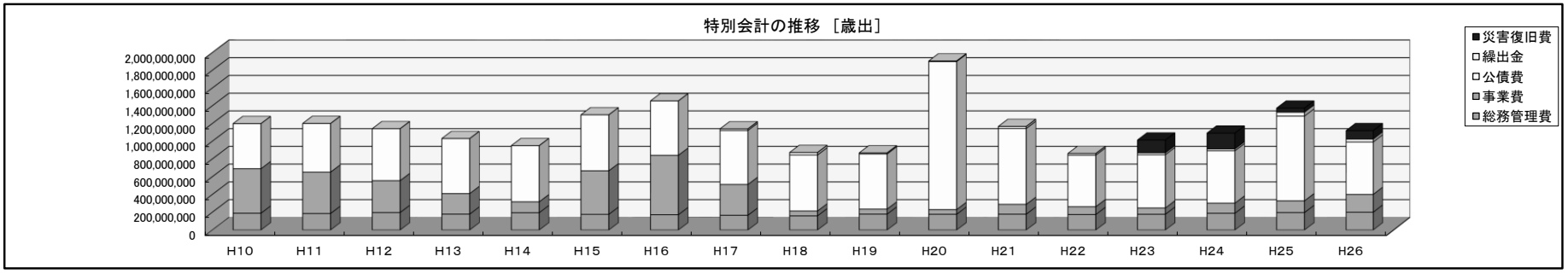
下水道事業特別会計決算の推移

（単位：円）

項目＼年度	S60～H08	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
分担金及び負担金	260,737,700	38,832,633	31,263,980	25,393,000	17,148,340	10,699,370	10,252,670	7,795,798	5,673,910	3,434,260	1,817,210	1,326,690	872,530	1,176,660	663,600	886,967	611,500	1,040,600
下水道使用料	565,279,677	176,422,320	179,425,330	177,550,010	176,996,340	174,463,190	173,417,210	177,629,380	180,496,160	171,991,786	169,416,120	213,031,730	221,425,930	220,186,740	184,965,230	207,262,340	211,548,140	214,363,080
国庫補助金	5,342,323,992	262,293,592	209,335,179	121,608,330	50,550,000	20,840,000	249,330,000	247,130,000	140,758,250	68,957,861	70,437,284	67,216,707	46,300,000	26,183,000	138,070,570	171,774,600	56,712,000	76,670,000
一般会計繰入金	2,594,386,000	465,968,000	521,225,000	556,712,000	563,791,000	618,314,000	629,423,000	575,609,000	508,094,000	442,276,000	436,584,000	439,814,000	400,597,000	419,610,000	513,937,000	566,979,000	509,126,000	1,062,648,000
繰越金	244,152,523	50,897,553	37,486,683	51,684,475	52,856,340	54,418,276	39,467,237	76,610,517	28,958,103	29,151,115	13,434,839	7,504,502	27,738,966	23,057,532	22,537,169	67,922,710	137,112,267	136,047,975
町債	8,058,750,000	234,700,000	261,800,000	250,500,000	215,600,000	105,600,000	271,500,000	398,500,000	295,400,000	170,000,000	184,000,000	1,204,000,000	492,600,000	193,800,000	218,600,000	214,100,000	594,000,000	222,100,000
その他	165,622,771	6,892,248	11,227,648	10,771,089	7,398,709	5,526,921	1,127,135	305,166	9,547,021	593,371	125,100	286,200	194,300	143,300	2,500,000	179,550	189,000	151,200
小計	17,231,252,663	1,236,006,346	1,251,763,820	1,194,218,904	1,084,340,729	989,861,757	1,374,517,252	1,483,579,861	1,168,927,444	886,404,393	875,814,553	1,933,179,829	1,189,728,726	884,157,232	1,081,273,569	1,229,105,167	1,509,298,907	1,713,020,855

項目＼年度	S60～H08	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
総務管理費	1,051,260,671	189,203,129	185,979,934	196,580,625	178,909,766	195,069,337	176,540,519	172,336,927	166,101,904	159,353,242	178,724,098	177,173,637	178,207,103	174,496,651	177,266,088	188,540,961	196,644,980	200,376,957
事業費	13,081,954,270	501,256,551	465,781,237	359,317,282	231,139,199	122,750,035	490,211,438	669,365,563	346,480,560	54,836,983	56,578,428	52,756,012	110,534,688	87,789,981	70,592,737	113,732,011	132,226,105	200,322,034
公債費	2,802,987,646	508,059,983	548,318,174	585,464,657	619,873,488	632,575,148	631,154,778	612,919,268	608,734,865	630,627,329	620,572,525	1,669,006,214	854,434,403	580,572,431	599,785,086	589,727,513	954,783,025	590,743,684
繰出金	0								18,459,000	28,152,000	12,435,000	6,505,000	23,495,000	18,761,000	21,466,000	21,191,000	43,814,000	32,249,000
災害復旧費	0														144,240,948	178,801,415	45,782,822	95,965,453
小計	16,936,202,587	1,198,519,663	1,200,079,345	1,141,362,564	1,029,922,453	950,394,520	1,297,906,735	1,454,621,758	1,139,776,329	872,969,554	868,310,051	1,905,440,863	1,166,671,194	861,620,063	1,013,350,859	1,091,992,900	1,373,250,932	1,119,657,128

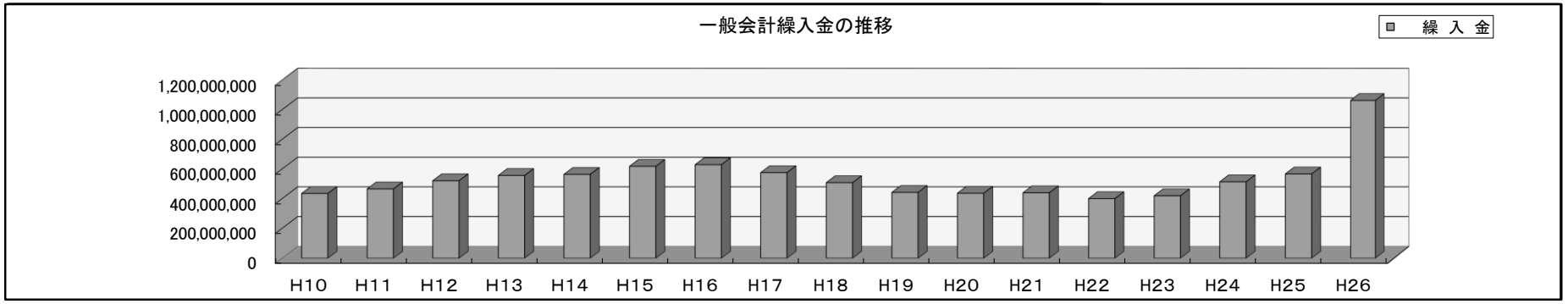




【一般会計繰入金】

（単位:円）

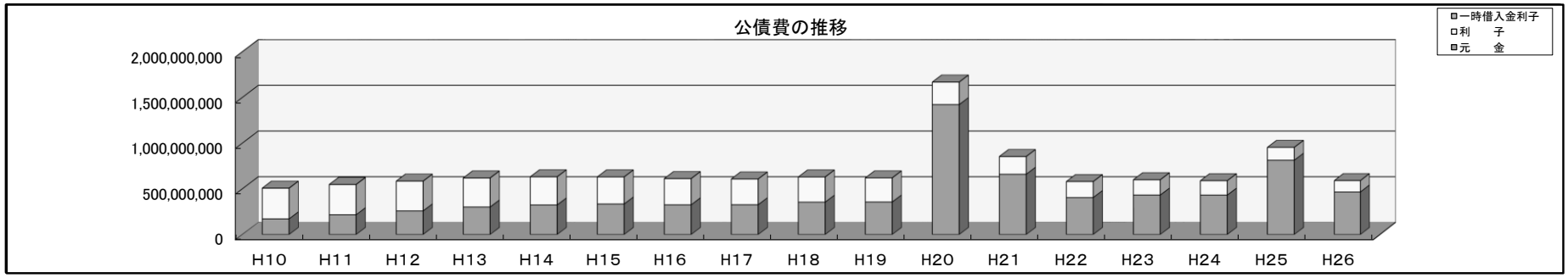
項目＼年度	S60～H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	計
繰入金	2,594,386,000	435,163,000	465,968,000	521,225,000	556,712,000	563,791,000	618,314,000	629,423,000	575,609,000	508,094,000	442,276,000	436,584,000	439,814,000	400,597,000	419,610,000	513,937,000	566,979,000	1,062,648,000	11,751,130,000
小計	2,594,386,000	435,163,000	465,968,000	521,225,000	556,712,000	563,791,000	618,314,000	629,423,000	575,609,000	508,094,000	442,276,000	436,584,000	439,814,000	400,597,000	419,610,000	513,937,000	566,979,000	1,062,648,000	11,751,130,000



【3款:公債費】

（単位:円）

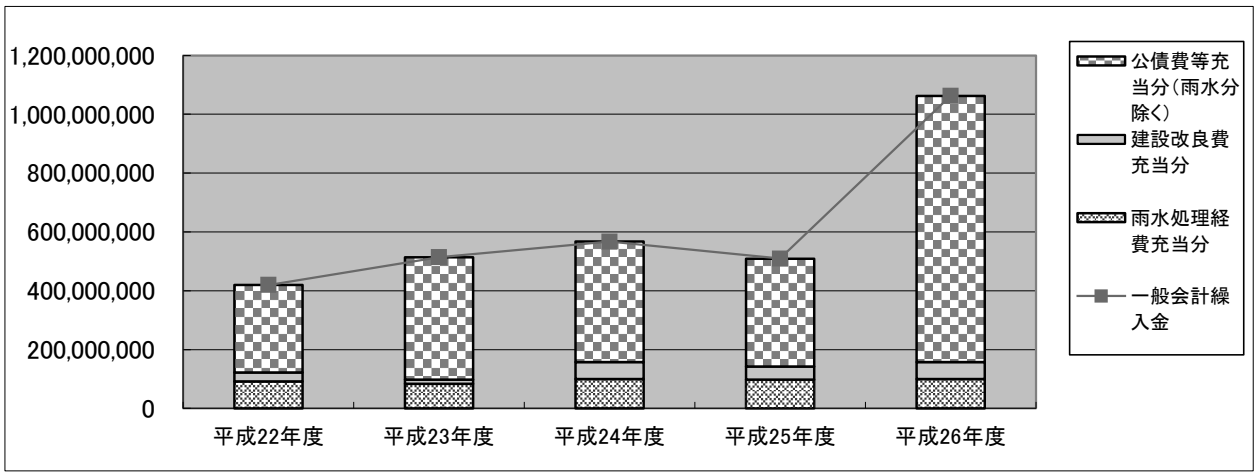
項目＼年度	S60～H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	計
元金	820,673,555	171,798,339	216,539,741	258,989,402	301,584,732	323,863,733	334,751,307	325,566,062	326,625,539	355,014,848	356,540,560	1,422,948,870	660,737,644	405,562,599	432,644,604	432,062,240	814,144,154	466,518,203	8,426,566,132
利子	1,950,222,657	335,717,124	331,301,037	326,010,187	317,828,483	308,474,087	296,314,047	287,262,139	282,078,506	275,351,481	264,031,965	246,057,344	193,603,609	175,009,832	167,140,482	157,665,273	140,638,871	124,225,481	6,178,932,605
一時借入金利子	32,091,434	544,520	477,396	465,068	460,273	237,328	89,424	91,067	30,820	261,000	0	0	93,150	0	0	0	0	0	34,841,480
小計	2,802,987,646	508,059,983	548,318,174	585,464,657	619,873,488	632,575,148	631,154,778	612,919,268	608,734,865	630,627,329	620,572,525	1,669,006,214	854,434,403	580,572,431	599,785,086	589,727,513	954,783,025	590,743,684	14,640,340,217



一般会計繰入金の推移

（単位;円）

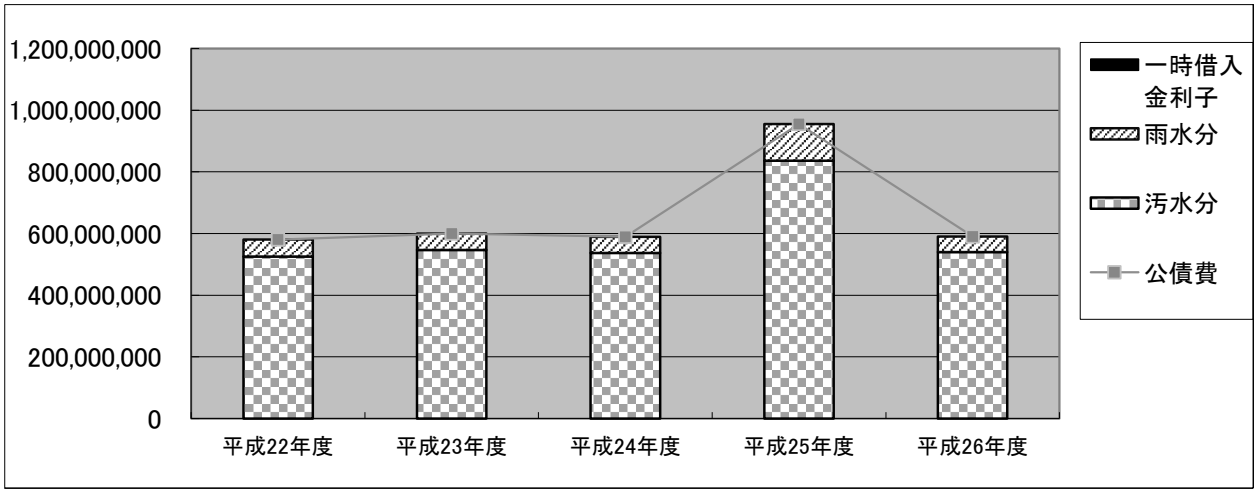
項　目 ＼ 年　度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
一般会計繰入金	419,610,000	513,937,000	566,979,000	509,126,000	1,062,648,000
雨水処理経費充当分	91,980,208	84,118,954	100,139,715	98,065,315	99,443,578
建設改良費充当分	29,933,321	13,533,137	56,931,894	44,644,455	78,395,954
公債費等充当分(雨水分除く)	297,696,471	416,284,909	409,907,391	366,416,230	884,808,468



公債費の推移

（単位;円）

項　目 ＼ 年　度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
公債費	580,572,431	599,785,086	589,727,513	954,783,025	590,743,684
汚水分	525,691,339	546,722,930	537,500,037	836,393,999	539,639,590
雨水分	54,881,092	53,062,156	52,227,476	118,389,026	51,104,094
一時借入金利子	0	0	0	0	0



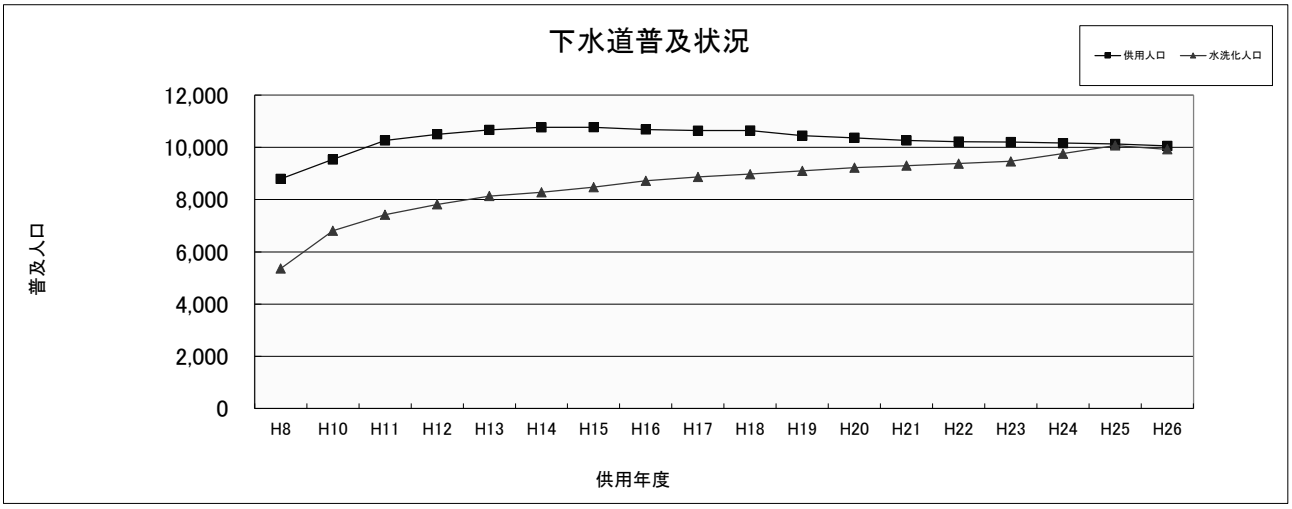
公 共 下 水 道 整 備 及 び 普 及 状 況

（平成27年3月31日現在）

行政区域面積	全体計画面積	事業計画面積	整備済面積	処理区域面積	整備率	
					対全体計画	対事業計画
	A	B	C	D	C÷A	C÷B
(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(%)	(%)
5356.0	356.5	338.0	291.4	265.1	81.7	86.2

単位：人

普及状況	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
供用人口	9,538	10,268	10,505	10,674	10,772	10,774	10,687	10,644	10,650	10,452	10,369	10,270	10,224	10,206	10,165	10,133	10,060
水洗化人口	6,810	7,420	7,821	8,139	8,279	8,480	8,724	8,872	8,975	9,104	9,222	9,303	9,381	9,465	9,761	10,075	9,929



※下水道普及率=下水道供用区域内人口10,060人÷行政人口14,918人×100=67.4%

※水　洗　化　率=下水道接続済み人口9,929人÷下水道供用区域内人口10,060人×100=98.7%

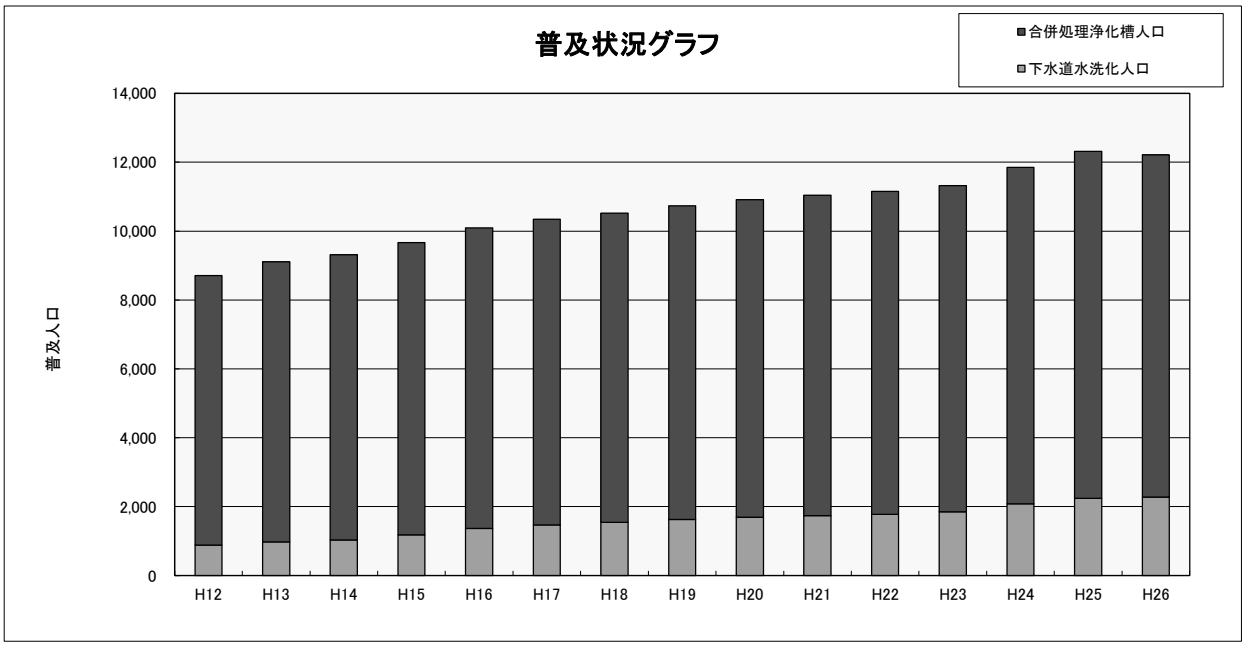
汚水処理普及状況

（平成27年3月31日現在）

合併処理浄化槽＋下水道

単位：人

普及状況	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
合併処理浄化槽人口	1,032	1,184	1,369	1,473	1,544	1,629	1,691	1,741	1,776	1,852	2,087	2,239	2,280
下水道水洗化人口	8,279	8,480	8,724	8,872	8,975	9,104	9,222	9,303	9,381	9,465	9,761	10,075	9,929
合計	9,311	9,664	10,093	10,345	10,519	10,733	10,913	11,044	11,157	11,317	11,848	12,314	12,209



※ 汚水処理率＝（下水道接続人口9,929人＋合併処理浄化槽処理人口2,280人）÷行政人口14,918人×100＝81.8%

汚 水 処 理 費 の 内 訳

決算状況

項　　目	H24	H25	H26
現在水洗便所設置済人口(人)(外国人を含む)	9,761	10,075	9,929
現在処理区域内人口(人) (外国人を含む)	10,165	10,133	10,060
年間有収水量(㎥)	1,334,920	1,356,834	1,337,634
年間汚水処理(㎥)	1,903,036	1,653,886	1,521,262
使用料収入(千円)	207,067	211,269	214,056
汚水処理費(千円)	283,289	295,260	281,143
汚水処理費(維持管理費)	135,932	148,519	148,316
汚水処理費(資本費)	147,357	146,741	132,827

経営指標

項　　目	H24	H25	H26
(1)施設の効率性			
① 水洗化率	96.0	99.4	98.7
② 有収率(%)	70.1	82.0	87.9
(2)経営の効率性			
① 使用料単価(円／㎥)	155.12	155.71	160.03
② 汚水処理原価(円／㎥)	212.21	217.61	210.18
汚水処理原価(維持管理費)(円／㎥)	101.82	109.45	110.87
汚水処理原価(資本費)(円／㎥)	110.39	108.15	99.30
③ 経費回収率(%)	73.1	71.6	76.1
経費回収率(維持管理費)(%)	152.3	142.3	144.3
資本費算入率	**48.27%**	**42.76%**	**49.49%**

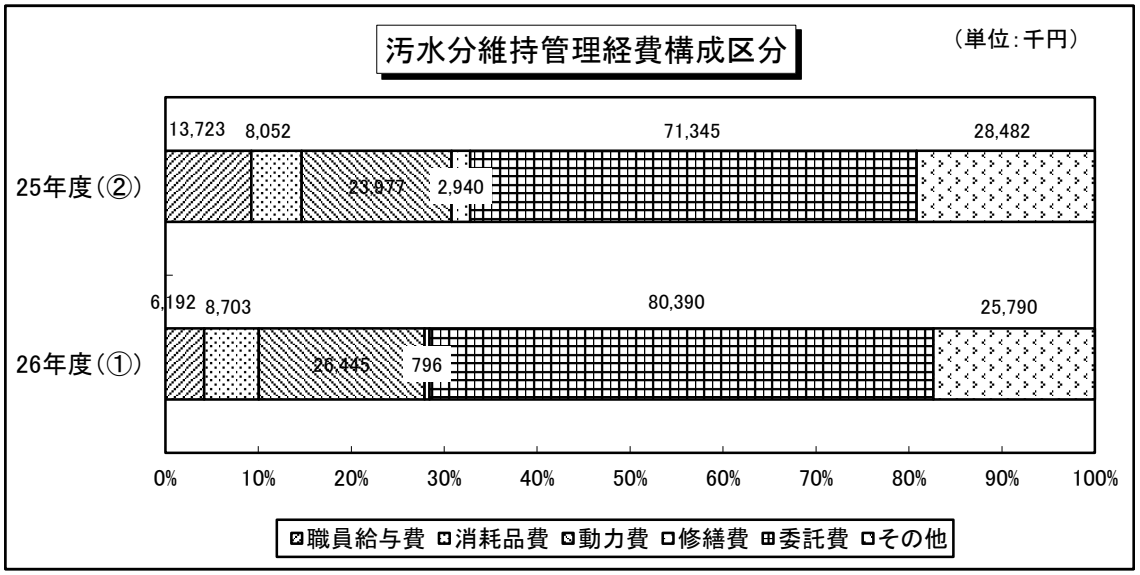
使用料対象経費は汚水維持管理費及び汚水資本費の合計で算定される。平成26年度決算でみると、汚水維持管理費148,316千円と汚水資本費132,827千円を合わせた281,143千円が使用料対象経費である。

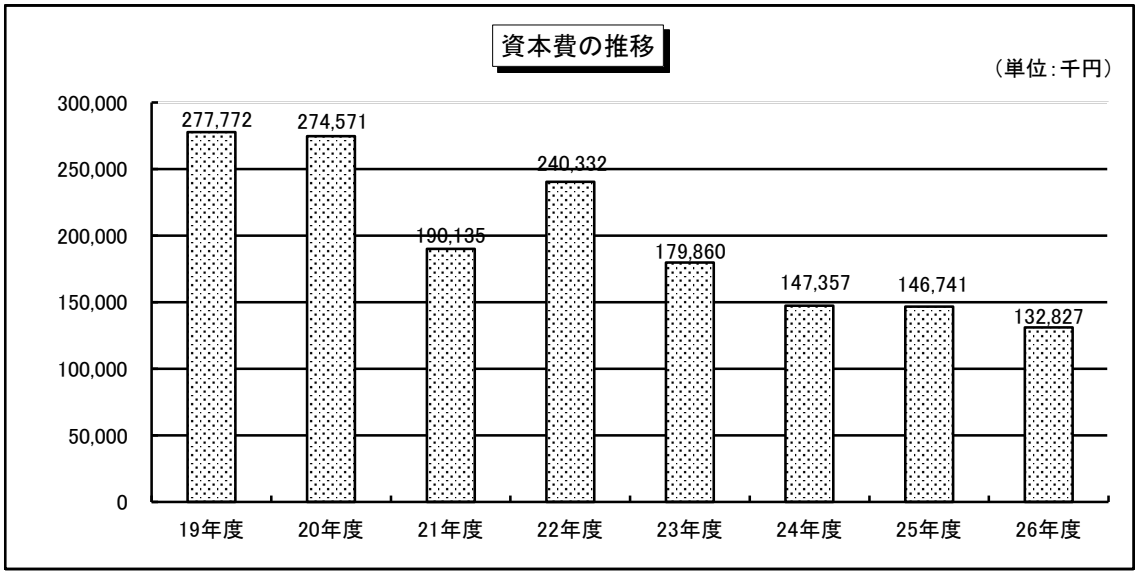
汚水処理原価は、平成26年度決算で、汚水処理に要した経費281,143千円に対して、有収水量が1,337,634立方メートルであり、1立方メートルあたり210円である。

使用料収入の214,056千円を有収水量で割り戻すと、1立方メートルあたり160円の収入となり、その差額分50円は資本費平準化債と一般会計からの繰入金で賄われる。

汚水処理費用構成区分　　（単位：千円）

区分	26年度(①)	25年度(②)	増減①－②	増減率(%)
職員給与費	6,192	13,723	▲ 7,531	▲ 54.88
消耗品費	8,703	8,052	651	8.08
動力費	26,445	23,977	2,468	10.29
修繕費	796	2,940	▲ 2,144	▲ 72.93
委託費	80,390	71,345	9,045	12.68
その他	25,790	28,482	▲ 2,692	▲ 9.45
小計	148,316	148,519	▲ 203	▲ 0.14
資本費	132,827	146,741	▲ 13,914	▲ 9.48
合計	281,143	295,260	▲ 14,117	▲ 4.78





下水道事業受益者負担金納付年度別未収額調書

平成26年度　下水道事業受益者負担金未収入の状況と不納欠損処分調べ

（単位:円:人）

納付年度	滞納額		収納額		不納欠損額		滞納残額	
	受益者数	金　額	受益者数	金　額	受益者数	金　額	受益者数	金　額
平成 13 年度	1	3,510	0	0	1	3,510	0	0
平成 14 年度	2	5,400	0	0	1	4,600	1	800
平成 15 年度	3	36,700	0	0	1	4,800	2	31,900
平成 16 年度	2	44,200	0	0	1	6,200	1	38,000
平成 17 年度	2	38,700	0	0	0	0	2	38,700
平成 18 年度	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 19 年度	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 20 年度	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 21 年度	1	11,200	0	0	1	11,200	0	0
平成 22 年度	3	54,200	0	0	0	0	3	54,200
平成 23 年度	1	11,200	0	0	0	0	1	11,200
平成 24 年度	3	53,400	1	30,900	0	0	2	22,500
平成 25 年度	1	31,000	1	31,000	0	0	0	0
小　計	19	289,510	2	61,900	5	30,310	12	197,300
平成 26 年度	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	**19**	**289,510**	**2**	**61,900**	**5**	**30,310**	**12**	**197,300**

※受益者数は、実人数として計上

下 水 道 使 用 料 年 度 別 未 収 額 調 書

平成26年度　下水道使用料未収入と不納欠損処分調べ

（世帯数による）　（単位：円：件）

	滞納額		収納額		不納欠損額		滞納残額	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成 20 年度	9	52,100	0	0	9	52,100	0	0
平成 21 年度	13	115,630	2	11,710	0	0	11	103,920
平成 22 年度	27	573,680	7	293,600	0	0	20	280,080
平成 23 年度	23	764,520	6	530,660	0	0	17	233,860
平成 24 年度	43	1,436,380	21	585,690	0	0	22	850,690
平成 25 年度	224	3,408,250	185	1,955,170	0	0	39	1,453,080
小計	339	6,350,560	221	3,376,830	9	52,100	109	2,921,630
平成 26 年度	246	3,548,920	0	0	0	0	246	3,548,920
合計	585	9,899,480	221	3,376,830	9	52,100	355	6,470,550

水洗便所改造資金斡旋状況

（単位:件:円）

年　度	確認申請件　数	斡旋申請件　数	斡旋率 %	斡旋金額	利子補給金額		備　考
					予算計上額	決算額	
平成 2～8 年度	1,607	585	36.4	335,746,000	28,438,000	21,368,237	
平成　9　年度	263	83	31.6	48,040,000	7,302,000	4,386,907	
平成　10　年度	199	65	32.7	36,404,000	4,500,000	2,921,836	
平成　11　年度	181	43	23.8	23,547,000	3,500,000	2,028,174	
平成　12　年度	106	26	24.5	14,790,000	3,000,000	1,327,016	
平成　13　年度	123	19	15.4	11,008,000	3,000,000	829,377	
平成　14　年度	98	8	8.2	4,390,000	3,000,000	511,291	
平成　15　年度	66	6	9.1	3,315,000	481,000	295,986	
平成　16　年度	63	4	6.3	2,400,000	278,000	148,366	
平成　17　年度	53	1	1.9	550,000	200,000	41,097	
平成　18　年度	42	1	2.4	350,000	170,000	43,371	
平成　19　年度	30	2	6.7	1,180,000	138,000	37,973	
平成　20　年度	43	1	2.3	360,000	203,000	21,180	
平成　21　年度	39	1	2.6	360,000	223,000	13,226	
平成　22　年度	40	2	5.0	1,800,000	210,000	24,861	
平成　23　年度	54	2	3.7	2,500,000	209,000	46,200	
平成　24　年度	101	0	0.0	0	234,000	38,483	
平成　25　年度	115	0	0.0	0	235,000	11,915	
平成　26　年度	135	0	0.0	0	217,000	5,251	
合　計	3,358	849	25.3	486,740,000	55,538,000	34,100,747	

下水道事業特別会計

2　款	1　項	1　目	下水道事業特別会計 公共下水道建設費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	水道事業所施設班
	61,644	49,743		

目標

公共下水道施設整備を行い、汚水系では生活環境の改善を図ると共に公共水域の水質保全を図る。また、雨水系では台風や大雨時の市街地の浸水防止を図り、住民の安全安心な暮らしを守るため、雨水路や雨水排水ポンプ場の整備を図る。

実績

1　汚水系委託事業　20,000,000 円

・松島浄化センター長寿命化改築実施設計業務委託　一式　20,000,000 円
（松島浄化センターに係る水処理施設・汚泥処理施設の長寿命化改築実施設計）

2　雨水系委託事業　2,500,000 円

（事故繰越）
・松島町公共下水道事業認可変更設計業務委託　一式　2,500,000 円
（雨水の災害復旧・復興事業に伴う変更認可設計）

3　汚水系建設事業　5,933,680 円

・松島町公共下水道夕陽が丘地内取付管布設工事　239,760 円
N=1箇所
・松島町公共下水道高城字浜地内取付管布設工事　268,920 円
N=1箇所
（繰越明許費）
・松島町公共下水道普賢堂地内下水道管移設工事　5,425,000 円
L=122.2m

4　雨水系建設事業　1,620,000 円

・高城雨水ポンプ場排水管更新工事　1,620,000 円
φ500ポンプ排水管更新　1式

なお、下水道建設事業集計内訳は、次のとおりである。

水系別集計		汚水系		雨水系		合　計	
費　目		件数	決算額(円)	件数	決算額(円)	件数	決算額(円)
13節	委託料	1	20,000,000	1	2,500,000	2	22,500,000
15節	工事請負費	3	5,933,680	1	1,620,000	4	7,553,680
計		4	25,933,680	2	4,120,000	6	30,053,680
割合(%)			86.3		13.7		100.0

成果

公共下水道施設について、汚水系では管渠整備を行い水洗化の促進を図った。雨水系においては、老朽化した雨水ポンプ場の配管更新を行い住民の暮らしの安全安心を図った。
また、松島浄化センターの水処理施設・汚泥処理施設に伴う長寿命化改築実施設計を行った。

下水道事業特別会計

2　款	1　項	2　目	下水道事業特別会計 復興推進費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	水道事業所施設班
	718,272	150,580		

目標	平成23年3月11日に発生した東日本大震災により地盤沈下した浸水の恐れのある地区に対する復興事業を行う。
実績	1　汚水系委託事業　10,139,040 円 （事故繰越） ・国道45号下水道管移設設計業務委託　一式　10,139,040 円 2　雨水系委託事業　122,421,440 円 ・松島町公共下水道（雨水）の復興事業に係る実施設計の作成委託に関する協定(前払金)　一式　37,770,000 円 （繰越明許費） ・小石浜地区雨水排水実施設計業務委託　一式　39,651,440 円 （事故繰越） ・松島町公共下水道（雨水）の復興事業に係る実施設計の作成委託に関する協定　一式　45,000,000 円 3　雨水系建設事業　17,700,000 円 ・小石浜排水区河川護岸嵩上工事(前払金)　一式　17,700,000 円
成果	公共下水道施設の復興事業については、雨水対策及び汚水管渠移設の実施設計を実施した。また、小石浜排水区については、国の採択が認められ、ポンプ増設等の実施設計を実施した。工事については、小石浜沢川の護岸嵩上工事を実施した。

下水道事業特別会計

3　款	1　項	1　目	下水道事業特別会計 公共下水道施設災害復旧費	（単位：千円）

予算の執行状況	予算額	決算額	担当部署名	水道事業所施設班
	784,916	95,966		

目標	平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した公共下水道施設の復旧事業を行う。また、震災で地盤沈下により浸水の恐れのある地区に対する台風や大雨時の浸水対策を図る。
実績	1　雨水系委託事業　67,000,000 円 （事故繰越） ・松島町公共下水道（雨水）の災害復旧に係る実施設計の作成委託に関する協定　一式　67,000,000 円
成果	公共下水道施設の災害復旧については、災害復旧事業をするための浪打浜及び高城浜排水区の実施設計を行った。